



令和 8 年度  
学生便覧

高知大学



### 高知大学学章（シンボルマーク）

未来へ向かって飛躍し、希望に満ちた「高知大学」のイニシャル「K」をモチーフに、青色で太平洋の波濤と黒潮を、空色で若者の可能性と大空とをそれぞれイメージし配色。

躍動感あふれた「高知大学」を表現しています。



## 学 長 挨 拶

高知大学 学長 受 田 浩 之

高知大学へのご入学、誠におめでとうございます。私たちは、教職員一同で、新たな一歩を踏み出した皆さんの大学生活をサポートし、充実した学生生活を送っていただけるよう全力を注いでまいります。

さて、これから皆さんは、高知大学の学生となります。皆さんはこれまで、小学校から高等学校までの、いわゆる「学校」において、用意された問いの中に、用意された答えを導き出すことを目的に、既に出てきた「知」を学んでこられました。一方、「大学」の学びは、「学校」での学びとまったく異なり、これまで誰も見たことのない「知」を生み出すことが目的です。そのために必要とされる「知」を自ら主体的に身に付ける力、すなわち「学びの原動力」を養うことが大学で学ぶ意義なのです。大学で学ぶ皆さんには、この意義を十分に理解し、既知の社会に順応するだけでなく、これからの社会や世界を牽引する創造的なリーダーとなれることを期待しています。

皆さんが入学した高知大学は、総合大学として、600人に及ぶ豊富な教員が、多様な学問分野を専門とし、常に未知への挑戦を続けている知の集団です。この恵まれた知的環境をフルに活用し、自らの専門のみならず、幅広い「教養」を貪欲に身に付けてください。ご存じの通り、現代社会において人類は、新型コロナウイルス感染症や、国際社会の激変、さらにはネット社会におけるフェイクニュースの問題等、特定の専門分野だけでは、およそ対応できない複合的な危機に直面しています。こうした状況を前にして、今ほど異なる学問間の連携が求められている時代はありません。総合大学である本学の強みを活かし、この大学時代に「知の総合化」に積極的に挑み、様々な課題に直面した際の、判断の基準となる知識とスキルの総体を獲得するよう励んで下さい。

これから皆さんが切り拓いていく未来に対して、キーワードとなるのは「持続可能性」です。その持続可能性が世界の中で、とりわけ脆弱になっているのが我が国、日本とされています。少子化、高齢化、地球温暖化と自然災害等、我が国の未来を左右する強力な圧力が働いていることが、その背景にあります。国際社会の地殻変動やグローバルな世界を生み出した「デジタル革命」を視野に入れながら、これらの圧力にどのように立ち向かっていくのかが、未来を切り開いていく上でカギを握ります。高知大学が所在する高知県は、日本全体が受けている、これらの圧力の縮図であり、全国の平均を10年から15年先行した、国内で最も顕著な人口の減少傾向や、全国平均を大きく上回る高齢化率、加えて甚大な被害をもたらす地震、風水害等の襲来が予想される「課題先進地域」です。その意味では、持続可能性に対して、最も強い危機感と当事者意識を有する地域と言えます。さらに中国をはじめとするアジア諸国や、他の地域の国々でも、同様の課題がそう遠くない将来に生じることから、高知県は未来を先取りした「世界の課題最先端地域」とみなすこともできるのです。この観点から、“Super Regional University (SRU)”を掲げる高知大学は、地域を支え、地域を変えることのできる「地（知）の拠点」であると同時に、「世界を支え、世界を変えることができる人財を輩出する」ことを使命として、これからも地域に根差し、地域と共に発展し、さらにこれらの活動と実績を国内、世界に敷衍していくことで、不断に進化していく決意です。

皆さんの大いなる成長を期待しています。

“Super Regional University (SRU)” へようこそ！



## 高知大学で学ぶにあたって

理事（教育担当）・副学長  
津江保彦

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今、皆さんはこれから始まる新しい生活、新たな学修・研究・課外活動への取り組みなどへの期待と希望で満ち溢れていることと思います。皆さんのご入学を教職員一同、心より歓迎いたします。

2020年から数年間、感染症が猛威をふるいましたが、私たちがこれまで対応したことのない感染症禍での経験も活かしながら、高知大学は現在、教育・研究・社会貢献を行っています。学則において、高知大学の理念として「広範な教養と高度な専門知識・技術に裏づけられた創造的探究心と豊かな人間性を培い、人類の健全な発展に積極的に貢献する人材を育成すること」「諸科学の基礎と応用について学際協力と国際協力の下に、創造的独創的研究を行い、学術文化の進展に寄与すること」「教育研究の成果を通して、世界の文化と人類福祉に貢献するとともに、地域社会の振興、教育と文化の向上及び福祉の増進に努めること」を謳っています。この理念のもとに、私たちは「地域を支え地域を変えることができる大学～Super Regional University～」を目指すことを掲げ、さらには地域から世界を変革することを視野に入れた教育・研究を行っています。高知大学は人財育成の拠点であり、研究の拠点です。

この理念の実現に向けて、高知大学では共通教育や専門教育を通じて、次に掲げる10+1の能力を涵養します。すなわち、5つの対課題力（専門分野に関する知識、人類の文化・社会・自然に関する知識、論理的思考力、課題探求力、語学・情報に関するリテラシー）、3つの対人・関係力（表現力、コミュニケーション力、協働実践力）、2つの対自己・調整力（自律力、倫理観）の10の能力に加え、それらを統合し働きかける「プラス1」の力を育成します。授業は対面を基本としていますが、自宅でも受講可能なオンライン授業も一部で実施されています。大学入学までは決められた枠の中だけでの勉強だったかもしれませんが、大学では自律的な授業への参加、自ら問いを立て解決していく努力、教員に疑問をぶつける積極性、仲間との議論などなど、自身の問題意識や興味・関心のもとでの主体的な学びへと転換していくことが求められます。是非、様々なことに取り組んでください。

教職員、留学生や社会人を含む学生・大学院生など、年齢、性別、性的指向、肌や目の色、言語、宗教、文化的背景、障害の有無や種類などが様々な異なる多様な人々がキャンパスに集っています。高知大学は様々な人々との交流の拠点です。互いを知ることは豊かな人間性を培う上できっと役立つことでしょう。卒業時にどのような自分になっていたいかを想像しながら、身につけた広範な教養や高度な専門的知識と探究心、豊かな人間性を自分の中で統合し、自己を次々更新し、成長し続けて行かれることを期待しています。2007年に生まれた方たちは、107歳まで生きる確率が50%ある、とされています。長い人生において、学びを継続していく力もぜひ培って欲しいと思います。

皆さんが充実した学生生活を送れるように、学術情報基盤図書館、機器を備えた教室や実験室の他にも、グループでの議論・討論が可能な学習スペースや友人と語らえる憩いのスペースなどもキャンパス内には整備されています。また課外活動や経済面での支援も行っています。もし、大学での学修や学生生活での様々な問題で、つまずきや不安を感じたら、一人で悩まずに友人やアドバイザー・教員に気軽に相談してみましょう。「学生何でも相談室」も利用できます。誰一人取り残さないよう、きっと有益なアドバイスが得られることと思います。高知大学で学ぶ全ての人たちが、Well-Being（身体的、精神的、社会的に、すべてが満たされた、持続的に良好な状態）であるよう支援していきます。

この学生便覧には、高知大学で学修するうえでの基本的なルールや様々な資源にアクセスするための方法がまとめてありますので、有効に活用してください。また、成年年齢が18歳とされたことに伴い、安易な契約行為で悪質商法の被害にあわないことなど、幾つかの留意事項も記載しています。高知大学での主体的な学びを通じて、人類の健全な発展に積極的に貢献できる人材に成長していけることを期待しています。

未来は皆さんの手の中にあります。

# 高知大学の概要

## 沿革

	高知大学	高知医科大学
昭和24年5月	高知大学設置(文理学部・教育学部・農学部)	
25年4月	農学部附属農場設置	
26年4月	教育学部附属小学校・附属中学校設置	
29年4月	農学部附属演習林設置	
30年7月	教育学部附属幼稚園設置	
41年4月	文理学部附属高知地震観測所設置	
43年4月	農学研究科(修士課程)設置	
45年4月	教育学部附属看護専門学校設置	
	保健管理センター設置	
48年4月	文理学部附属水熱化学実験所設置	
49年8月		高知大学に国立医学教育機関創設準備室設置
51年5月		高知大学構内において、高知医科大学開学
52年5月	文理学部分離改組により、人文学部・理学部設置	
53年4月	附属図書館農学部分館設置	高知医科大学開校(医学部医学科)
	海洋生物教育研究センター設置(理学部附属臨海実験所・農学部附属水産実験所廃止)	
56年4月		医学部附属病院設置
58年4月		医学部附属動物実験施設設置
59年4月		医学部附属実験実習機器センター設置
		医学研究科(博士課程)設置
60年4月	理学研究科(修士課程)設置	
	愛媛大学大学院連合農学研究科設置	
5月		医学部附属医学情報センター設置
平成4年4月	農学部的全学科改組	
5年4月	遠伝実験施設設置	
7年4月	地域共同研究センター設置	保健管理センター設置
8年4月	教育学研究科(修士課程)設置	
	農学研究科(修士課程)の名称変更	
10年4月	人文学部の全学科改組	医学部看護学科設置
	教育学部の全課程改組	
	理学部の全学科改組	
	生涯学習教育研究センター設置	
	人文社会科学研究科(修士課程)設置	
11年4月		医学研究科(博士課程)再編成
12年4月		医学研究科(博士課程)を医学系研究科に改称
14年4月	理学研究科(博士前期・後期課程)設置(修士課程改組)	医学系研究科看護学専攻(修士課程)設置
	教育学部附属教育実践総合センター設置(教育学部附属教育実践研究指導センターを改組)	アドミッションセンター設置
	学術情報処理センター設置(情報処理センター廃止)	
	留学生センター設置	医学系研究科医科学専攻(修士課程)設置
15年4月	海洋コア総合研究センター設置(海洋コア研究センターを廃止転換)	
	農学部附属暖地フィールドサイエンス教育研究センター設置(農学部附属農場・附属演習林を廃止転換)	
	高知大学	
平成15年10月	旧高知大学と旧高知医科大学を統合し、高知大学が開学	
	大学教育創造センター設置	
16年4月	国立大学法人高知大学設立	
	黒潮圏海洋科学研究科(後期3年博士課程)設置	
平成17年7月	学内共同利用施設及び図書館を統廃合し、4センターを設置(総合教育センター、総合研究センター、国際・地域連携センター、総合情報センター)	
平成19年4月	理学部、農学部を改組	
平成20年4月	大学院改組により総合人間自然科学研究科設置	
平成23年4月	総合人間自然科学研究科看護学専攻実践助産学課程設置	
平成24年4月	土佐さがけプログラム開設	
平成26年4月	国際・地域連携センターを地域連携推進センター、国際連携推進センターに分離改組	
平成27年4月	地域協働学部設置、教育学部の課程改組	
	総合教育センターを大学教育創造センター、アドミッションセンター、学生総合支援センターに分離改組、教師教育センター設置	
平成28年2月	防災推進センター設置	
平成28年4月	人文学部改組により人文社会科学部設置、農学部改組により農林海洋科学部設置	
	総合情報センター(図書館)を学術情報基盤図書館に改組	
平成29年4月	理学部改組により理工学部設置	
平成30年4月	総合人間自然科学研究科教職実践高度化専攻(専門職学位課程)設置、希望創発センターを設置	
平成30年10月	地域連携推進センターを次世代地域創造センターに改組	
令和2年4月	総合人間自然科学研究科地域協働学専攻設置、理学専攻改組により理工学専攻設置、農学専攻改組により農林海洋科学専攻設置	
令和3年10月	IOP共創センター設置	
令和4年4月	総合人間自然科学研究科応用自然科学専攻、教職実践高度化専攻を改組	
令和4年10月	大学教育創造センター、学生総合支援センター、アドミッションセンターを統合し、学び創造センターを設置	
	データサイエンスセンター設置	
	国際連携推進センターを廃止し、グローバル教育支援センターを設置	
令和5年4月	農林海洋科学部を改組、MEDIセンター設置	
	海洋コア総合研究センターを海洋コア国際研究所に改組	
令和6年4月	総合人間自然科学研究科スポーツ・芸術文化共創専攻設置	
	イノベーション&ソーシャルインパクト・イニシアティブ(i³K)を設置	
令和8年4月	総合研究センターを廃止し、イノベーションセンターを設置	
	グローバル教育支援センター、次世代地域創造センターを改組し、地域・世界つながり推進機構を設置	

# 目 次

I 学生生活 .....	11
1. 事務案内 .....	13
[1] 諸手続一覧表 .....	13
[2] キャンパスマップ .....	16
2. 基本 .....	22
[1] 学年・学期等 .....	22
[2] 授業科目と単位の計算方法 .....	22
[3] 教務情報システムKULASとは? .....	23
[4] e-ポートフォリオとは? .....	23
[5] 「高知大学moodle」とは? .....	23
[6] 履修手続と成績評価 .....	23
[7] 授業の履修及び試験に関する学生心得 .....	26
[8] 気象状況等による休講について .....	27
[9] 進級 .....	28
[10] 早期卒業・秋季卒業 .....	28
[11] 授業料 .....	28
[12] 授業・課題に関する困りごとへのサポート .....	28
[13] 病気などを理由とする修学上の問題へのサポート .....	29
[14] アドバイザー教員 .....	29
[15] 学生への連絡 .....	29
3. 諸手続に関する事項 .....	30
[1] 学生関係諸証明 .....	30
① 学生証 .....	30
② 通学証明書・学生定期券申込書 .....	30
③ 学校学生生徒旅客運賃割引証（学割証） .....	31
④ 在学証明書 .....	31
⑤ 成績証明書 .....	31
⑥ 個別成績表 .....	31
⑦ 履修登録確認表 .....	31
[2] 学生の身分関係 .....	32
① 休学及び復学 .....	32
② 退学 .....	32
③ 除籍 .....	32
④ 留学 .....	32
⑤ 表彰 .....	33
⑥ 懲戒 .....	33
⑦ 転学部・転学科・転コース .....	33

4.	こんなときはこちらへ	34
	[1] 窓口案内	34
	[2] 学生何でも相談室	37
	[3] 保健管理センター	37
	[4] 学び創造センター学生支援部門	37
<b>II</b>	<b>福利厚生</b>	<b>39</b>
	1. 授業料の減免及び徴収猶予	41
	2. 奨学金制度	41
	3. 学生寮	44
	4. アパートの紹介	45
	5. アルバイトについて	45
	6. 福利厚生施設	46
	7. 保険制度	48
<b>III</b>	<b>課外活動</b>	<b>51</b>
	1. 課外活動	53
	2. 課外活動団体	54
	3. 課外活動施設	55
	4. 学生自治会	56
	5. ボランティア活動	57
	6. 高知城歴史博物館 無料観覧のご案内	57
<b>IV</b>	<b>国際交流</b>	<b>59</b>
	1. 海外への留学	61
	2. 留学に関する注意事項	62
	3. 海外留学の支援	63
	4. 高知大学で学ぶ外国人留学生	63
	5. 海外の協定校一覧	64
	6. 海外渡航には安全確認を	66
<b>V</b>	<b>就職</b>	<b>67</b>
	1. 就職支援	69
	2. インターンシップ	71
<b>VI</b>	<b>施設案内</b>	<b>73</b>
	1. 学術情報基盤図書館	75
	2. 保健管理センター	78
	3. AED（自動体外式除細動器）について	81
	4. 福利厚生施設等	83
	5. 自律学習支援センター（OASIS）	84

<b>Ⅶ その他の留意事項</b> .....	85
1. 学内の交通規則 .....	87
2. ハラスメント .....	88
①セクシュアル・ハラスメント .....	88
②パワー・ハラスメント .....	88
③妊娠・出産等に関するハラスメント .....	88
④そのほかのハラスメント .....	88
3. 非常事態発生時における対処方法 .....	89
4. 留意事項 .....	90
[1] 交通事故について .....	90
[2] 悪質商法に騙されないように .....	91
[3] カルト的宗教団体 .....	91
[4] 大麻等の薬物について .....	92
[5] 不審な電話への対応 .....	92
[6] 飲酒（イッキ飲み等） .....	92
[7] 拾得物・盗難 .....	92
[8] 校内美化 .....	92
[9] 喫煙について .....	92
[10] 国民年金 .....	92
[11] ゴミの正しい出し方について .....	92
[12] SNSの利用について .....	92
[13] 学生本人等の個人情報の取扱いについて .....	93
<b>南海トラフ地震発生時の学生行動マニュアル</b> .....	97
<b>学歌</b> .....	103
<b>索引</b> .....	104

# 高知大学の理念と基本目標

## ■理念

本学は、教育基本法の精神に則り、国民的合意の下に、地域社会及び国際社会に貢献しうる人材育成と学問、研究の充実・発展を推進する。

## ■基本目標

高知大学は、「地域を支え地域を変えることができる大学」を目指し、地域連携プラットフォームの中核的存在として持続可能な地域社会の発展に寄与するとともに、地域にありながら世界と対話・交流・協働できる大学としての輝きを放ち、人類社会と地球の豊かな未来を切り拓くための教育研究活動を展開する。

そのため、以下の基本目標を掲げる。

### 1. 教育

社会的ニーズに対応した教育改革を通じて教育の充実を図るとともに、学修成果の可視化や教学IRの推進を通じ、入学前から卒業後まで一貫した質保証の中で教育を実施する。また、多様な人々が協働して学ぶことのできるインクルーシブな教育環境の構築と世の中に働きかけることのできる自律的な能力の向上を通じて、地域社会・国際社会の発展に貢献できる人材を育成する。

### 2. 研究

海洋、生命、フィールドサイエンスを中心とした研究の強みを生かして、国際通用性と地域貢献性を兼ね備えた知と価値の創造を推進するとともに、世界的視野をもつ科学者の育成を図る。また、研究活動を通じてイノベーション・マインドやアントレプレナーシップの醸成に取り組み、知の創造を価値の創造へと転換するイノベーションエコシステムを構築する。

### 3. 地域連携（地域協働）

高知県における「地域連携プラットフォーム」の中核を担い、地域課題への対応・解決、社会人等を対象としたリカレント教育の充実、地域のニーズに対応した教育研究組織の改革により、地域連携をより一層進化させる。また、高知大学にかかわるあらゆる“高知大学人”を巻き込んだ人的なネットワークを形成することを通じて、地域貢献をより充実したものにす。

### 4. グローバル化（国際化）

教育・研究の場を広く地域そして世界に開くとともに、教育プログラムの国際化や学生の海外派遣の充実を通じて、キャンパスの国際化と国際性を涵養する人材の育成を図る。また、留学生の地域内定着を支援しながら地域における国際化の未来を切り拓くとともに、地域の視点を兼ね備えた国際人材を育成する。

# キャンパスカレンダー-2026

4

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 入学式 ← 新生オリエンテーション → ← 在来生オリエンテーション →	4
5	6 新生活の応援情報 ゼミ入学準備会	7 ← 新生入生健康診断 →	8	9	10	11
12	13 第1学期 授業始	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28 履修取消 最終日	29	30		

5

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7 水曜日の 授業	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
/31						

6

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17 月曜日の 授業	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
	← 第1学期試験期間 →					← 夏季休業
9	10	11	12	13	14	15
	← 夏季一斉休業 →					
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
/30	/31					

9

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		← 特別授業期間 →				
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18 学位記授与 式(秋季)	19
20	21	22	23	24	25	26
		← 履修登録期間(予定) →				
27	28	29	30			

## 授業時間

1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限
8:50	10:30	13:10	14:50	16:30	18:10
↓	↓	↓	↓	↓	↓
10:20	12:00	14:40	16:20	18:00	19:40

### 10

日	月	火	水	木	金	土
				1 創立記念日	2 第2学期 授業始	3
4	5	6	7	8	9 秋季入学式	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27 履修取消 最終日 (予定)	28	29	30	31

### 12

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

← 冬季休業 →

### 2

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
				← 第2学期試験期間 →		
7	8	9	10	11	12	13
			← 特別授業期間 →			
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25 前期日程入試	26	27
28						

### 11

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5 月曜日の 授業	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25 月曜日の 授業	26	27	28
29	30					

### 2027

### 1

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					— 冬季休業 —	
3	4	5 月曜日の 授業	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15 休講 (次学期共通 テスト準備)	16 大学入学 共通テスト
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
	/31					

### 3

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	← 学年末休業 →					
7	8	9	10	11	12 後期日程 入試	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23 学位記授与式	24	25	26	27
28	29	30	31			

## 令和8(2026)年度 学 年 暦

月 日	学 年 暦 ・ 行 事
4月2日(木)～4月4日(土)	新入生オリエンテーション期間
4月2日(木)～4月7日(火)	在来生オリエンテーション期間
4月3日(金)	入学式
4月6日(月)～4月8日(水)	第1学期履修登録期間
4月7日(火)～4月8日(水)	新入生定期健康診断
4月13日(月)	第1学期授業始
5月7日(木)	水曜日の授業
7月17日(金)	月曜日の授業
8月3日(月)～8月7日(金)	第1学期試験期間
8月8日(土)～8月31日(月)	夏季休業
9月1日(火)～9月30日(水)	特別授業期間
9月18日(金)	学位記授与式(秋季)
9月24日(木)～9月28日(月)	第2学期履修登録期間(予定)
10月1日(木)	創立記念日
10月2日(金)	第2学期授業始
10月9日(金)	秋季入学式
10月31日(土)～11月2日(月)	黒潮祭(予定) ※準備片付け含む
11月5日(木)	月曜日の授業
11月25日(水)	月曜日の授業
12月25日(金)～1月4日(月)	冬季休業
1月5日(火)	月曜日の授業
1月15日(金)	休講(大学入学共通テスト準備)
1月16日(土)～1月17日(日)	大学入学共通テスト
2月3日(水)～2月9日(火)	第2学期試験期間
2月10日(水)～2月28日(日)	特別授業期間
3月1日(月)～3月31日(水)	学年末休業
3月23日(火)	学位記授与式

# 1. 学生生活

1. 事務案内
2. 基本
3. 諸手続に関する事項
4. こんなときはこちらへ



## I 学生生活

## 1. 事務案内

## [1] 諸手続一覧表

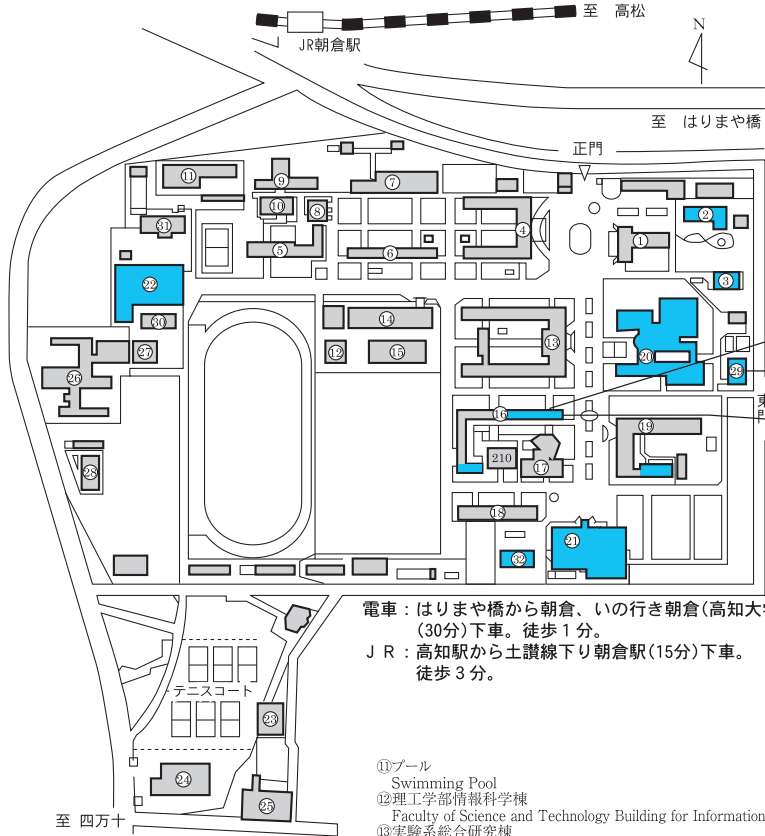
学務課	<b>全学・共通教育係</b> TEL : 088-844-8706 e-mail : gm06@kochi-u.ac.jp	共通教育の修学指導に関すること
	<b>教師教育・資格教育支援係</b> TEL : 088-844-8176/8369 e-mail : gm23@kochi-u.ac.jp	教育実習、介護等体験、学芸員資格に関すること
	<b>証明担当</b> TEL : 088-844-8261 e-mail : gm07@kochi-u.ac.jp	学生証、各種証明書の発行に関すること
	<b>各学部教務係</b>  <b>人文社会科学部</b> TEL : 088-844-8649 e-mail : gm15@kochi-u.ac.jp <b>教育学部</b> TEL : 088-844-8653 e-mail : gm16@kochi-u.ac.jp <b>理工学部</b> TEL : 088-844-8742 e-mail : gm17@kochi-u.ac.jp <b>地域協働学部</b> TEL : 088-844-8903 e-mail : gm24@kochi-u.ac.jp	専門教育の修学指導・履修登録・成績・学籍（休学・退学等）に関すること 転学部・転学科・転コースに関すること
学生支援課	<b>学生生活支援係</b> TEL : 088-844-8149 e-mail : gs12@kochi-u.ac.jp	車両登録・アルバイトに関すること 学生寮に関すること 保健管理センターに関すること 学生教育研究災害傷害保険等に関すること 忘れ物・落とし物に関すること 課外活動・学生団体に関すること 課外活動用物品の貸出 教室・集会室等の予約 ボランティア活動に関すること 国民年金保険料学生納付特例制度の申請
	<b>経済支援係</b> TEL : 088-844-8146 e-mail : gs03@kochi-u.ac.jp	入学料免除及び徴収猶予に関すること 授業料減免及び徴収猶予に関すること 奨学金に関すること
	<b>インクルージョン支援推進室</b> TEL : 088-888-8037 e-mail : shugakushien@kochi-u.ac.jp	合理的配慮に関すること（疾病・障害に関する修学支援）

学生支援課	<b>学生何でも相談室</b> TEL : 088-888-8010 e-mail : gsoudan@kochi-u.ac.jp	学生相談に関すること
	<b>就職室</b> TEL : 088-844-8171/8470/8469 e-mail : shushoku@kochi-u.ac.jp	就職ガイダンスに関すること 進路・就職相談 就職ガイドブックに関すること 会社説明会に関すること 企業情報、求人情報の提供 就職マッチング支援 進路・就職に関連する図書の閲覧・貸出 インターンシップに関すること
国際教育支援室	<b>留学支援係</b> TEL : 088-844-8145 e-mail : gi05@kochi-u.ac.jp	外国人留学生に関すること 国際交流に関すること 海外留学に関すること
経理課	<b>出納係</b> TEL : 088-844-8125 e-mail : zm03@kochi-u.ac.jp	授業料の納入に関すること 寄宿料の納入に関すること
学生課 (岡豊キャンパス)	<b>総務係</b> TEL : 088-880-2786 e-mail : ia11@kochi-u.ac.jp	国家試験に関すること 何でも相談に関すること
	<b>学生支援係</b> TEL : 088-880-2268 e-mail : ia30@kochi-u.ac.jp	岡豊キャンパス学生の学割・アルバイト // 授業料減免・奨学金・保険 // 課外活動・学生団体 // 駐車許可 // 外国人留学生・海外留学 // 国際交流 忘れ物、落とし物に関すること 岡豊キャンパス国際交流会館に関すること 国民年金保険料学生納付特例制度の申請
	<b>教務係 大学院係</b>  <b>医学科</b> TEL : 088-880-2261 e-mail : ia21@kochi-u.ac.jp <b>看護学科</b> TEL : 088-880-2262 e-mail : ia21@kochi-u.ac.jp <b>大学院</b> TEL : 088-880-2263 e-mail : ia20@kochi-u.ac.jp	岡豊キャンパス学生の修学指導・成績・ 学籍・諸証明に関すること

物部総務課学務室 (物部キャンパス)	<b>学務係</b> TEL : 088-864-6782 e-mail : km12@kochi-u.ac.jp	物部キャンパス学生の修学指導・成績・ 学籍(休学・退学 等)・諸証明に関 すること // 各教育プログラム に関すること 転学部・転学科・転コースに関すること 大学院農林海洋科学専攻、愛媛大学大学 院連合農学研究科に関すること 忘れ物・落とし物に関すること
	<b>学生支援係</b> TEL : 088-864-5116 e-mail : km13@kochi-u.ac.jp	授業料減免・奨学金・保険・国民年金保 険料学生納付特例制度の申請・課外活 動・学察(日章寮)・車両登録・アルバイト・学生相談に関すること 進路指導・就職相談・就職ガイダンス・ 進路・就職に関連する図書の開覧・貸出 に関すること 外国人留学生・学生の国際交流・海外留 学に関すること 物部キャンパス国際交流会館に関するこ と 入学試験(大学・大学院)に関すること 黒潮圏総合科学専攻の履修登録・成績・ 学籍に関すること

[2] キャンパスマップ

○朝倉キャンパス (高知市曙町二丁目5番1号)

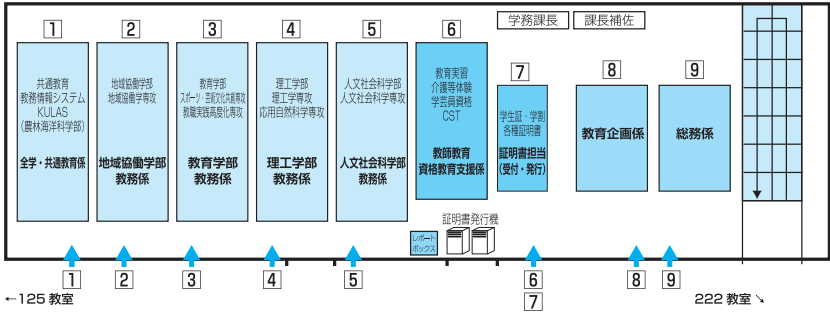


電車：はりまや橋から朝倉、いの行き朝倉(高知大学前)  
(30分)下車。徒歩1分。  
JR：高知駅から土讃線下り朝倉駅(15分)下車。  
徒歩3分。

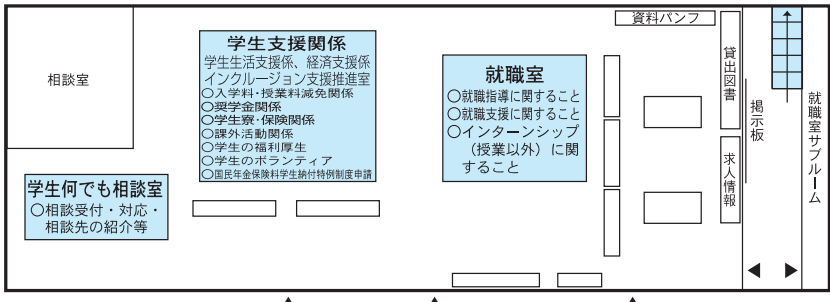
- ① 大学本部管理棟(事務局)  
Central Administration  
(入試課)  
Admissions Division
- ② 桺(おうち)クラブ  
1階:学生ラウンジ「ほっとステーション」  
"HOT STATION"・OUCHI CLUB・Student Lounge  
2階:非常勤講師宿泊所  
Accommodation for Part-time Instructors
- ③ 保健管理センター  
Health Service Center Asakura Office
- ④ 地域協働学部棟  
Faculty of Regional Collaboration  
男女共同参画推進室  
Gender Equality Office  
データサイエンスセンター  
Center for Data Science
- ⑤ 教育学部1号館  
Faculty of Education Building No.1
- ⑥ 教育学部2号館  
Faculty of Education Building No.2
- ⑦ 教育学部3号館  
Faculty of Education Building No.3
- ⑧ 教育学部51番教室  
Faculty of Education Lecture Room No.51
- ⑨ 教育学部音楽棟  
Faculty of Education Music Practice Building
- ⑩ 教職実践高度化専攻附属学校教育研究センター  
Education and Research Centre for Affiliated Schools

- ⑪ プール  
Swimming Pool
- ⑫ 理工学部情報科学棟  
Faculty of Science and Technology Building for Information Science
- ⑬ 実験系総合研究棟  
理工学部1号館  
Multi-disciplinary Research Laboratories  
Faculty of Science and Technology Building No.1
- ⑭ 理工学部2号館  
Faculty of Science and Technology Building No.2
- ⑮ 理工学部防災工学実験棟  
Faculty of Science and Technology Building  
for Disaster Prevention Engineering Experiment
- ⑯ 共通教育1号館  
Common Education Building No.1  
学務課・学生支援課  
Educational Affairs and Student Support Divisions  
学び創造センター  
Center for Creative Learning Development  
教師教育センター  
Center for Teacher Education Development  
インクルージョン支援推進室「からふるパレット」  
Office for the promotion of inclusion and accessibility "Colorful Palette"
- ⑰ 共通教育2号館  
Common Education Building No.2
- ⑱ 共通教育3号館  
Common Education Building No.3
- ⑲ 人文社会科学部棟  
Faculty of Humanities and Social Sciences Building  
自律学習支援センター(OASIS)  
Open-Access Center for Self-regulated Independent Study
- ⑳ メディアの森  
"Media Forest"  
学術情報基盤図書館 中央館  
Library and Information Technology

⑩ (2階)学務課総務係、教育企画係、教師教育・資格教育支援係、各学部教務係、  
 全学・共通教育係

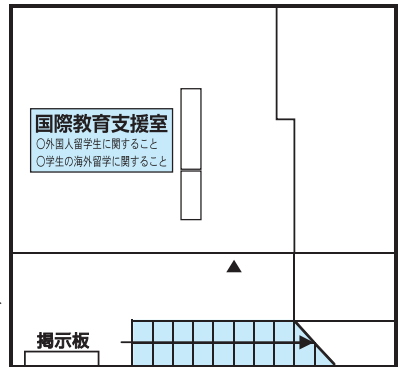


⑩ (1階)学生支援課就職室、学生支援関係、学生何でも相談室

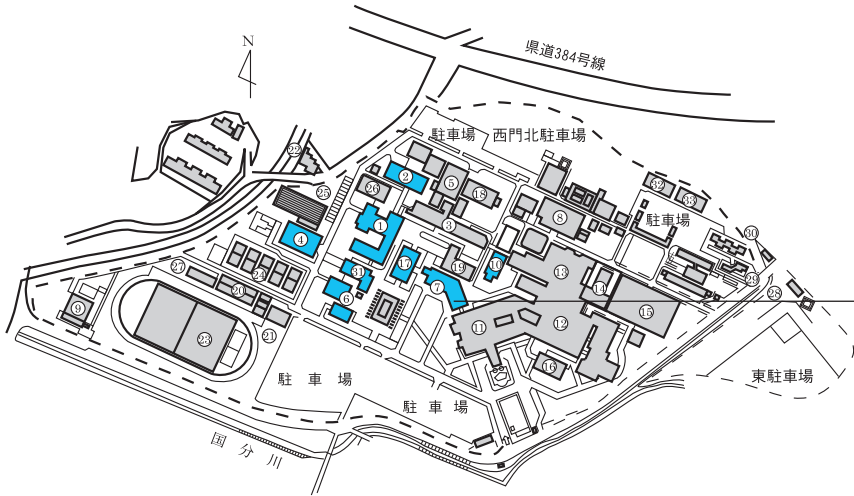


⑩ (1階)グローバル教育支援センター

- ②学生会館 Student Union Hall
- ②体育館(北体育館) North Gymnasium
- ②理工学部附属水熱化学実験所 Faculty of Science and Technology Affiliated Research Laboratory of Hydrothermal Chemistry
- ②次世代地域創造センター Center for Regional Sustainability and Innovation
- ②体育館(南体育館) South Gymnasium
- ②附属特別支援学校校舎 Affiliated Special Education School Building
- ②附属特別支援学校日常生活訓練施設(くじらの家) Affiliated Special Education School Lodging Facilities for Education
- ②プール(附属特別支援学校) Swimming Pool
- ②グローバル教育支援センター Global Education and Advancement Support Center
- 国際教育支援室 International Education Support Office
- ③トレーニング室棟 Training Room
- ③武道館 Martial Arts Stadium
- ③福利厚生施設 Student Welfare Hall
- 希望創発センター Center of Education and Research for Hope-Emergence



○岡豊キャンパス (南国市岡豊町小蓮)



高知龍馬空港から (車約20分)

JR高知駅から  
(車約20分、バス約30分)  
(後免駅下車。車約15分)

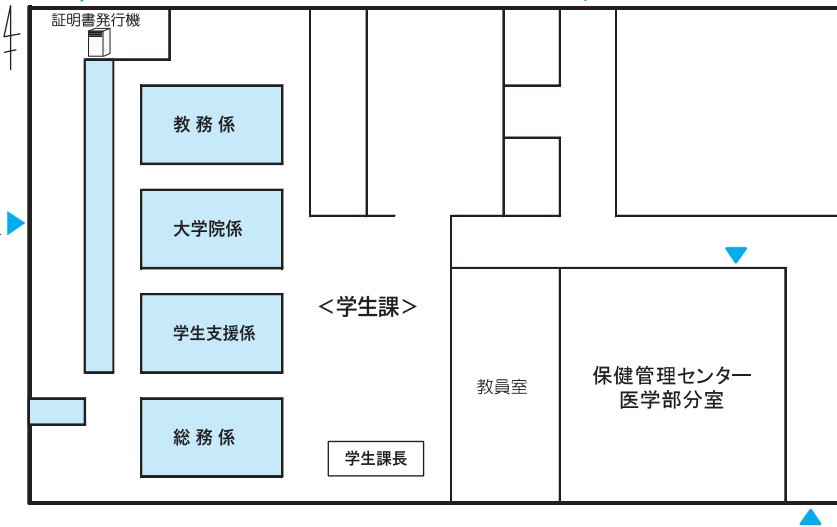
南国インターチェンジから (車約10分)

高知インターチェンジから (車約20分)

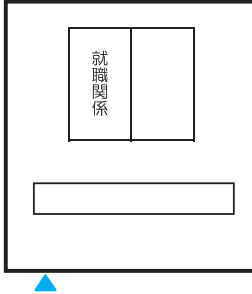
- ①講義棟  
Lecture Building
- ②実習棟(講義室・実習室)  
Practice Training Building
- ③総合研究棟 I  
Advanced Research Building I
- ④体育館  
Gymnasium
- ⑤RI・動物実験施設  
RI Research Center & Institute for  
Laboratory Animals
- ⑥医学部会館(学生会館)  
Student Hall
- ⑦管理棟  
Administration Building
- ⑧中央機械室  
Energy Center
- ⑨排水処理施設  
Drainage Treatment Facilities
- ⑩臨床講義棟  
Clinical Lecture Building
- ⑪外来診療棟  
Outpatient Clinics
- ⑫中央診療棟  
Central Clinics
- ⑬第一病棟  
Hospital Ward Building I
- ⑭D棟  
Building D (Hospital Ward)
- ⑮E棟  
Building E (Hospital Ward)
- ⑯病院食堂  
Cafeteria
- ⑰学術情報基盤図書館医学部分館  
Library (Medical School Branch)
- ⑱総合研究棟 II  
Advanced Research Building II

- ⑲医学情報センター  
Medical Information Center
- ⑳課外活動施設  
Club House
- ㉑修志館(武道館)  
Judo & Kendo Gymnasium
- ㉒非常勤講師宿泊施設(岡豊会館)  
Accommodation for Part-time Instructors
- ㉓陸上競技場  
Athletic Ground
- ㉔テニスコート  
Tennis Courts
- ㉕プール  
Swimming Pool
- ㉖総合研究棟 III  
Advanced Research Building III
- ㉗弓道場  
Kyudo Gymnasium
- ㉘野球場附属施設(東駐車場)  
Baseball Cabin
- ㉙国際交流会館(岡豊)(単身・共用棟)  
International Hall (Single Room/Hall)
- ㉚国際交流会館(岡豊)(世帯棟)  
International Hall (Family Room)
- ㉛看護学科棟  
Nursing Course Building
- ㉜附属病院内保育所(こはすキッズ)  
University Hospital Day Care Center For Children  
"Kohasu kids"
- ㉝レジデントハウス 南風  
Residents House Minakaze

⑦ (管理棟 1階) 学生課・保健管理センター医学部分室



⑧ 看護学科事務室



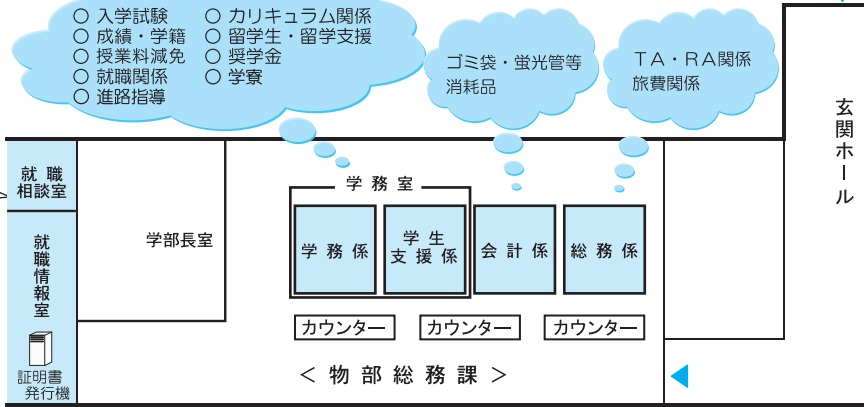
○物部キャンパス (南国市物部乙200)



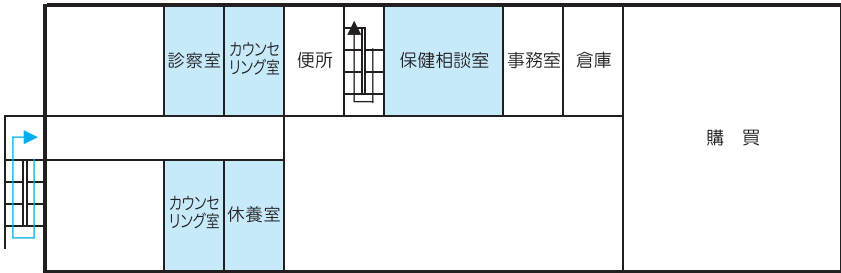
バス：高知駅から空港行き  
高知龍馬空港(30分)下車、  
徒歩約15分。

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>①農林海洋科学部1号館<br/>Faculty of Agriculture and Marine Science<br/>Building No.1</li> <li>②農林海洋科学部2号館<br/>Faculty of Agriculture and Marine Science<br/>Building No.2</li> <li>③農林海洋科学部3号館<br/>Faculty of Agriculture and Marine Science<br/>Building No.3</li> <li>④農林海洋科学部4号館<br/>Faculty of Agriculture and Marine Science<br/>Building No.4</li> <li>⑤実験研究棟<br/>Laboratory Building</li> <li>⑥厚生会館<br/>Student Welfare Hall</li> <li>⑦学術情報基盤図書館物部分館及び講義室棟<br/>Library (Monobe Branch), and Lecture Rooms</li> <li>⑧日章会館<br/>Nissho Student Union Hall</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>⑨附属暖地フィールドサイエンス教育研究センター<br/>Education and Research Center for Subtropical<br/>Field Science</li> <li>⑩体育館<br/>Gymnasium</li> <li>⑪日章寮<br/>Nissho Dormitory</li> <li>⑫留学生寄宿舎<br/>Dormitory for Foreign Students</li> <li>⑬国際交流会館(物部)<br/>International Hall</li> <li>⑭遺伝子実験施設<br/>Research Institute of Moleculture Genetics</li> <li>⑮共同利用機器分析室棟.IoP事業推進室事務室<br/>Laboratories for Instrumental Analysis.IoP Promotion Office</li> <li>⑯海洋コア国際研究所<br/>Marine Core Research Institute</li> <li>⑰黒潮圏総合科学専攻棟<br/>Graduate School of Kuroshio Science Building</li> <li>⑱水産業・農業科学共創施設<br/>The Facility for Fisheries and Agricultural Research</li> </ul> |
|--|---|

①(1号館1階)物部総務課,就職情報室



⑧(日章会館2階)保健相談室



## 2. 基本

### 【1】学年・学期等

学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わります。この学年を2つの学期に分けて、各学期ではそれぞれ16週分の授業（試験期間を含む）を行います。

第1学期 4月1日から9月30日まで

第2学期 10月1日から3月31日まで

授業を行わない休業日は、次のとおりです。

土曜日、日曜日及び祝日

創立記念日（10月1日）

夏季休業日

冬季休業日

学年末休業日

※ただし、年度によって創立記念日に授業を行うことがあります。なお、履修案内等により、年度ごとの年間行事予定をお知らせしています。

### 【2】授業科目と単位の計算方法

高知大学の授業科目は共通教育の科目と専門教育の科目からなり、このうち共通教育の科目は導入科目群と教養科目群に区分されています。

授業形態については次のとおりです。

- 1) 講義・・・担当教員が講ずることを中心とした授業形態
- 2) 演習・・・学生の主体的な学習を中心として進行する授業形態
- 3) 実習・・・学生の実地または実物について学習、あるいは、実技や技能の修得を中心として進行する授業形態
- 4) 実験・・・実験で行われる授業形態
- 5) 実技・・・実技で行われる授業形態

大学の単位制度は、教員が教室等で授業を行う時間及び学生が事前・事後に授業外で準備学習・復習を行う時間を合わせて45時間の学修を1単位として構成されています。

各授業科目の単位は、1単位の授業科目を45時間の学修を標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね15時間から45時間までの範囲で大学が定めることとなっています。

これに基づいて本学では、1単位あたり、講義・演習は15時間以上（一部の演習については30時間）、実習・実験・実技は30時間以上の授業を行い、45時間に満たない時間は学生が自主的に学修（予習、復習）する時間としています。ただし、芸術等の分野における個人指導による実技の授業については、1単位に要する時間が別に定められています。また、卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業については、上記のような授業時間の定めによらず実施されます。

以下は、単位の計算方法についての標準的な例です。

授業科目の区分	単位数	授業時間数	学生が自主的に学修する時間数の基準	合計
講義・演習	1単位	15時間	30時間	45時間
	2単位	30時間	60時間	90時間
実習・実験・実技	1単位	30時間	15時間	45時間
	2単位	60時間	30時間	90時間

本学では、単位数を設定する上で、1時限90分の授業時間を2時間相当の学修時間と見なし、第1学期、第2学期とも試験期間を除いて各15週実施しています。例えば2単位の講義は、1時限90分の授業15週（30時間）の他に、60時間の自主的な学修が必要です。

### [3] 教務情報システム KULAS とは？

教務情報システム KULAS は、学生がインターネットを利用して、履修登録、住所変更等の届け出、シラバス検索、学籍・履修・成績情報の確認、各種情報（休講・補講・時間割変更・教室変更・講義連絡・落し物など）の閲覧などを行うことができる修学支援システムです。

本システムを有効に活用し、修学の一助としてください。また、必要な情報を見逃さないために、1日1回は必ず確認してください。

#### [KULAS へのログイン方法等]

「高知大学ホームページ」のトップ画面“在学生の方”ページより「KULAS」を選択し、ログイン画面に「全学認証 ID・パスワード」を入力してください。

新入生については、KULAS 履修登録説明会で「全学認証 ID・パスワード」を交付します。

KULAS の利用方法及び操作方法は、KULAS ホーム画面下部の指定リンク「教務情報システム KULAS マニュアル」を参照してください。

「教務情報システム KULAS」URL:<https://kulas.kochi-u.ac.jp/portal/Account/Login>



#### [4] e-ポートフォリオとは？

e-ポートフォリオは、入学から卒業までの履修、成績、課外活動などの学びに関する情報をわかりやすく可視化し集積する Web システムです。自らの学修の振り返りや目標を設定するためのツールとして活用してください。スマートフォンやパソコンにより、学外からも利用することができます。

ログイン方法・操作方法はマニュアルを参照してください。

「e-ポートフォリオ」URL:<https://fdas.kochi-u.ac.jp/Study-Portfolio/>



#### [5] 「高知大学 moodle」とは？

高知大学の全学生と全教職員が利用できる e-Learning サイトです。本サイトは、教材の閲覧、課題の提出・指導、ディスカッション、テスト、動画の視聴などができる機能を備えています。

「高知大学 moodle」URL:<https://moodle.kochi-u.ac.jp/>

※ KULAS、e-ポートフォリオ、高知大学 moodle を学外ネットワークから利用する場合、多要素認証が必要です。



#### [6] 履修手続と成績評価

授業科目を履修し、単位を修得するためには履修登録が必要です。登録にあたっては登録できる年次、クラスが指定された科目や、必修単位として修得しなければ卒業できない科目等があり注意が必要です。また、履修登録できていない科目を履修しても、単位は認定（単位修得）されません。履修登録は一部の科目を除き、KULAS で行います。新入生については、4月の履修登録時期に KULAS 履修登録説明会を行いますので必ず出席してください。

本学は、共通教育と専門教育の一貫教育です。入学年度により教育課程（カリキュラム）が異なりますので、先輩達のアドバイスを鵜呑みにしないで、不明な点は必ず所属学部担当の窓口で確認してください。なお、詳しくは共通教育及び各学部の履修案内等を参照してください。

授業科目の成績は、原則として学期毎の試験・レポート等により100点満点で評価され、60点以上が合格となり単位が与えられます。成績評価基準は以下の表のとおりです。成績評価の方法は授業科目によって異なりますので、シラバスの「成績評価の方法」で確認してください。授業科目によっては、合格及び不合格で評価を行うものもあります。

なお、履修登録科目全てが成績評価の対象となります。次に該当する場合であっても、所定の期間内に履修登録の取消手続きが行われていなければ成績評価は行われます。

- ①受験資格（授業時間数の2/3以上の出席）がない場合
- ②授業を途中で放棄した場合
- ③履修登録のみで授業に1回も出席していない場合

可否	評語	評点	基準
合格	秀	90点～100点	到達目標に示した知識・技能・考え方を理解・把握し、標準的に達成している水準をはるかに上回る成績
	優	80点～89点	到達目標に示した知識・技能・考え方を理解・把握し、標準的に達成している水準を上回る成績
	良	70点～79点	到達目標に示した知識・技能・考え方を理解・把握し、所定の課題について活用していると判定でき、標準的に達成している水準程度の成績
	可	60点～69点	標準的に達成している水準を下回るが到達目標に示した知識・技能・考え方を理解・把握していると判定できる成績
不合格	不可	59点以下	到達目標に示した知識・技能・考え方が理解・把握できておらず、単位修得にふさわしくないと判定できる成績

### 成績評価基準

成績評価の結果は、学期ごとに大学が定める期日以降において、教務情報システム KULAS、e-ポートフォリオまたは証明書自動発行機からの「個別成績表」の取得により、評点（0～100点）及び評価（秀・優・良・可・不可）の確認を行うことができます。

各学期の成績公開日については、各学期末に公用掲示板及び教務情報システム KULAS の Web 掲示板にてお知らせします。

なお、「成績証明書」には「不可」の科目は表示されません。

また、原則として、1年に1度、3月中旬頃に父母等の方へ「個別成績表」を送付し成績を通知します。※学部生のみ

### GPA

本学では、学生の学業成績を評価する方法の一つとして、GPA (Grade Point Average) という手法を用いています。GPA の算出にはいろいろな方法がありますが、本学では以下のような計算式による functional GPA という計算方法で対象科目の GPA を算出しています。ただし、科目の得点が59点以下の不合格のときの「科目の得点-55」は、一律ゼロとして計算します。なお、GPA は、小数点以下第2位を四捨五入します。



## 【7】授業の履修及び試験に関する学生心得

学士課程運営委員会  
大学院総合人間自然科学研究科教務委員会

1. 学生は、履修登録を行った授業科目を受講することができる。
2. 学生は、受講に際しては、授業担当教員の指示に従い、授業の出席確認を受けること。
3. 各授業科目における成績評価の方法は、試験、レポート課題等授業科目ごとに異なる。学生は、必ずシラバスを確認すること。
4. 学生は、履修登録を行った授業科目の成績評価を受けることができる。評価方法が試験の場合、試験に臨む学生は、授業担当教員の指示に従い、次の事項を遵守すること。
  - 1) 必ず学生証を携行し、試験中は机上に置くこと。試験当日に学生証を所持していない場合は、教務担当事務部署で仮学生証の発行を受け、机上に置くこと。
  - 2) 学生証、筆記用具、時計等の許可された物品以外の所持品は、全てかばん等の中に入れること。
  - 3) 机の中にはいっさいものを入れないこと。許可された物品以外のものが机上又は机の中にあつた場合や身に付けていた場合は、不正行為とみなされるので注意すること。
  - 4) 授業担当教員からの指示又は許可がない限り、他の学生と相談する、第三者から補助を受ける等他人の力を借りることはしないこと。
  - 5) 授業担当教員からの指示又は許可がない限り、生成 AI を使用しないこと。
  - 6) 真摯な態度で臨み、誤解を招くような態度や不正行為は厳に慎むこと。
  - 7) その他、受験に際しては、試験監督者の指示に従うこと。
5. 定期試験その他成績評価に影響を及ぼす試験において不正受験を行った学生が当該学期に履修する全授業科目（通年科目、集中講義科目、卒業論文及び学内外の実習（教育実習等）を含む。）の単位を認めないものとし、成績評価を 0 点として処理する。
6. 不正受験を行った学生は、原則として懲戒処分の対象とする。
7. 授業の出席確認に係る不正行為を行った学生は、原則として上記 5. 及び 6. と同様に取り扱う。
8. 成績評価に影響を及ぼすレポート課題等の作成に係る以下のような不正行為を行った学生は、原則として上記 5. 及び 6. と同様に取り扱う。
  - 1) 他の学生のレポート等の内容を流用した。または、流用されることを知りながら他の学生にレポートの内容を見せた。
  - 2) 出典を明記せずに他人の著作物の内容等（インターネット上の情報も含む。）を引用した。  
※ この行為は剽窃という。他人の文章等を引用する場合は、引用部分を明示し、出典を明記すること。また、明記した場合も、レポートが課されることの意味を理解し、多くの場合自己の意見・考えを書くことが大切であることに留意すること。
  - 3) 授業担当教員が使用を認めていないにもかかわらず生成 AI を使用した。
9. 学生は、所属学部等の履修規則、履修案内等を確認し、授業及び試験に対しては、真摯な態度で臨むこと。

## ◇卒業論文・レポート等における生成 AI の使用について

卒業論文・レポート等の成績評価に直接関係する取組において生成 AI を使用できるかどうかは、各授業科目の指導教員・担当教員の判断によって異なります。指導教員・担当教員から使用を認められていないにもかかわらず生成 AI を使用した場合は、不正行為と判断される場合があります。

## 【8】気象状況等による休講について

## □気象警報発表・避難指示等発表又は発令時の授業及び定期試験等の取扱い

本学では、台風等により災害の恐れがある場合に、学生の事故の発生を防止するため、授業及び定期試験等（以下「授業等」という。）の取扱いを以下のとおり定めています。

警報等の発表・解除の確認は、テレビ・ラジオ・インターネット等の報道で確認してください。休講の判断は、午前7時から午前8時30分までは以下の取扱いにより学生自身が行ってください。休講等の情報は午前8時30分以降に、「高知大学教務情報システム KULAS」及び「高知大学ホームページ」により周知します。また、休講となる恐れがある前日にも周知することがありますので、必ず確認するようにしてください。

## 1 気象警報発表及び避難指示等発令時の授業等について

気象警報は高知地方気象台から発表、避難指示等は市町村から発令されます。休講の措置等は、キャンパス毎に行います。

キャンパス名	気象警報発表地域	避難指示等発令地域
朝倉キャンパス	高知市	高知市朝倉小学校区
岡豊キャンパス	高知市または南国市	南国市岡豊地区
物部キャンパス	南国市または香南市	南国市日章地区

○暴風警報が発表された場合、休講とします。

暴風警報	授業等の取扱い
午前7時の時点で発表	午前中の授業等は休講
午前7時から午前11時までに発表	以後の午前中の授業等は休講
午前11時以降に発表	以後の午後の授業等は休講
午前11時までに解除	午後の授業等は行う

○特別警報（大雨・暴風・大雪・暴風雪）が発表された場合、休講とします。

特別警報	授業等の取扱い
午前7時の時点で発表	全ての授業等は休講（解除後もその日は休講）
始業時刻後に発表	授業等は直ちに中止、休講（解除後もその日は休講）

○避難指示又は緊急安全確保が発令された場合、休講とします。

避難指示・緊急安全確保	授業等の取扱い
午前7時の時点で発令	全ての授業等は休講（解除後もその日は休講）
始業時刻後に発令	授業等は直ちに中止、休講（解除後もその日は休講）

- 休講決定後、帰宅に危険が伴う場合は、学内に待機するよう指示することがあります。
- その他の気象警報発表時は原則として休講としません。なお、**休講とならない場合であっても、居住地域等の状況によっては、学生の皆さんは身の安全を最優先してください。**その場合の特例欠席や追試験の措置等については、教務担当窓口へ相談してください。また、休講となった場合は、補講や定期試験代替日実施等の措置を取ります。詳細については、「気象警報・避難指示等発表又は発令時における授業及び定期試験等の取扱いに関する申合せ」によります。

## [9] 進 級

医学部・地域協働学部（令和5年度以前入学生）では、年次毎に進級の認定があります。

進級するためには、所定の科目・単位の修得が必要です。

学部・学科毎の必要な科目・単位等については、「医学部学生の手引」「地域協働学部履修案内」を参照してください。

## [10] 早期卒業・秋季卒業

本学に3年間で在学し、卒業の要件として定めた単位を優秀な成績をもって修得したと認定された場合は、本人の申請により早期卒業が認められます。詳しくは履修案内等で確認してください。ただし、この規程は、医学部及び地域協働学部の学生には適用されません。

4年以上在学し、所定の授業科目を履修してその単位を修得し、学部等（医学部を除く）の定める卒業の資格を得た場合、本人の申請により秋季（9月）卒業が認められることがあります。

秋季（9月）卒業を希望する者は、4月に学務課各学部教務担当または物部キャンパス学務室教務担当まで申し出てください。申請期間については、掲示でお知らせします。

## [11] 授業料

授業料の納付方法は、本学指定の金融機関（高知銀行・四国銀行・ゆうちょ銀行）の口座からの引き落としとなっています。納期は第1学期分が5月、第2学期分が11月です。

口座引落の手続をしない場合は、5月（第1学期分）と11月（第2学期分）に学費負担者（令和2年度以前の入学生については、保証人）へ請求書を送付します。

引き落とし日は、第1学期分が5月26日、第2学期分が11月26日（土・日・祝日の場合は翌営業日）ですが、納入にあたって次のことに注意してください。

- ① 残高不足にならないように、引き落とし日の前日までに残高確認をお願いします。
- ② 納期である5月（第1学期分）と11月（第2学期分）に引き落としができなかった場合には、納付されるまで毎月26日、9月及び3月は15日（土・日・祝日の場合は翌営業日）に引き落としを行います。
- ③ 9月及び3月の引き落としを行った時点で未納の場合は、以下の窓口にて現金を納付してください。
  - ※朝倉キャンパス…経理課出納係（本部管理棟2階）
  - ※岡豊キャンパス…会計課総務係（管理棟1階）
  - ※物部キャンパス…物部総務課会計係（農林海洋科学部1号館1階）
- ④ 授業料免除を申請し、免除不許可または一部免除となった場合は、決定後に引き落としを行います。
- ⑤ 授業料について改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

### 【授業料の額】

区 分	金 額 (円)	納 期
学 部	第1学期分 267,900	5月
	第2学期分 267,900	11月
大学院	第1学期分 267,900	5月
	第2学期分 267,900	11月

## [12] 授業・課題に関する困りごとへのサポート

授業や課題に関する困りごとが生じたときは、授業担当教員が設定している「オフィス・アワー」を利用して質問・相談しましょう。他にも、本学では、授業・課題に関する困りごとのタイプに応じた相談窓口が用意されています。詳しくは学び創造センター学生支援部門ホームページの「大学での学びに関する支援」（右の二次元コードからアクセス可）をお読みください。



### [13] 病気などを理由とする修学上の問題へのサポート

病気・障害などの理由により修学（授業や試験）が困難な状況の場合は、修学機会を確保するために、状況に応じた合理的配慮を検討します。

自ら修学を断念することのないよう、次の窓口などに相談してください。

・各学部の教務担当窓口、アドバイザー教員、インクルージョン支援推進室、保健管理センター

### [14] アドバイザー教員

本学では、学生が大学生活を円滑に進められるように、アドバイザー教員制度を設けています。アドバイザー教員は、本学の基幹教員が担当し、履修計画及び進学・就職・健康や心配事など日常的な結びつきを重視し、学生生活全般に係る問題について助言指導するものです。

アドバイザー教員は共通教育科目の「大学基礎論」（1年生・第1学期開講授業）の授業の中で紹介します（医学部を除く）。その後のアドバイザー教員の変更は、学部・学科等によって時期や変更方法が異なりますが、最終的には卒業論文の指導をする教員が担当するのが一般的なパターンです。

なお、医学部のアドバイザー教員はオリエンテーションでお知らせします。

### [15] 学生への連絡

本学では KULAS で教務関係情報を提供しています。スマートフォンやパソコンを利用してこのシステムにログインすれば、講義連絡・休講通知・教室変更・時間割変更などの情報を閲覧することができます。

また、KULAS のほか、公用掲示板に連絡事項を掲示することもあります。

KULAS や公用掲示板は、一人ひとりに連絡をしなくても、学生それぞれが必要な掲示を見ていることを前提としていますので、教務関係情報を見落としたために、重大な事態が生じないように、授業時間の合間などで必ず確認する習慣をつけてください。

### ◇ホームページ

《高知大学ホームページ》では、大学の総合案内と合わせて、学生生活に役立つ情報を紹介しています。

<https://www.kochi-u.ac.jp/>

### 【公用掲示板】

#### ◎設置場所

朝倉キャンパス・・・共通教育関係（共通教育3号館の東側）

就職関係（共通教育1号館の東側）

教員免許・実習・資格、大学院関係、授業料減免関係、奨学金関係（共通教育2号館の東側）

教務関係（人文社会科学部棟の西側）

学生生活関係（共通教育1号館内、共通教育2号館の南側）

岡豊キャンパス・・・講義棟1階及び2階、実習棟3階、臨床講義棟1階、

看護学科棟1階

物部キャンパス・・・教務、学生生活、共通教育関係（農林海洋科学部1号館北側）

#### ① 学生用メールについて

本学では、学生一人ひとりにメールアドレスを提供しています。(@s.kochi-u.ac.jp)

学生用メールは、次の2つの使い方があります。

1. Web メールとして利用
2. メールソフトを使用して利用

それぞれの利用マニュアルが以下のページにありますので、セキュリティ対策などと合わせて確認してください。

高知大学 moodle share (全学認証 ID でログインしてください。)  
<https://moodle.kochi-u.ac.jp/share/course/view.php?id=11>



## ② 全学認証 ID・パスワードについて

学内のネットワークに接続する際や、上記の学生用メール及び各種システムのログイン認証に必要となります。

新入生については、KULAS 履修登録説明会において、全学認証 ID・パスワードを交付します。

全学認証 ID・パスワードを紛失または忘れてしまった方は、学術情報基盤図書館の各館窓口で再申請してください。

全学認証 ID・パスワードは非常に重要ですので、各自が適切に管理してください。

## ③ 多要素認証 (ワンタイムパスワード) について

学外のネットワークから、学生用メール及び各種システムへログイン認証する際には、全学認証 ID とパスワードの他にワンタイムパスワードが必要になります。

ワンタイムパスワードは事前に設定したスマホアプリ (またはメールアドレス) 上で表示されます。設定の方法は以下のページを確認してください。

なお、設定は学内ネットワークからのみ実施可能です。

高知大学 moodle share (全学認証 ID でログインしてください。)  
<https://moodle.kochi-u.ac.jp/share/course/view.php?id=11>

## 3. 諸手続に関する事項

### [1] 学生関係諸証明

朝倉キャンパス・・・学務課教師教育・資格教育支援係  
 岡豊キャンパス・・・学生課  
 物部キャンパス・・・物部総務課学務室

#### ① 学生証

学生証は学生の身分を証明するためのもので、教室・研究室に出入りするとき、図書館を利用するとき、試験を受けるとき、証明書の交付を受けるときなどに必要です。また、職員から提示を求められることもありますので常に携帯し、裏面に記載されている注意事項を厳守し、取扱いに注意してください。

また、学生証は卒業するまで必要ですので、紛失した場合などはその旨を届け出て再交付を受けてください。なお、紛失などにより再交付を受ける場合は、実費 (1,700円) が必要となります。

また、卒業・退学などにより学籍を離れるときは、学生証は返却しなければなりません。

#### ◇学籍番号

学生証には《学籍番号》が印字されています。この学籍番号を基に履修登録・成績・学籍異動など教務情報システムの処理をしています。

手続書類には、学籍番号を正確に記入してください。

#### ② 通学証明書・学生定期券申込書

JR や電車・バスを利用して通学するための通学定期券を購入する場合は、大学が発行する通学証明書または学生定期券申込書が必要です。購入日に余裕をもって、所定の用紙により申し込んでください。

③ 学校学生生徒旅客運賃割引証（学割証）

学割証は、旅客鉄道株式会社（JR）を利用して、片道100kmを超える区間を、帰省・正課教育活動・課外教育活動・就職試験・修学上の見学などの目的で旅行する場合に限って使用が認められ、普通旅客運賃が2割引になります。学割証の交付は『証明書自動発行機』を利用してください。

**【注意】** 学割証・通学証明書及び学生定期券申込書を不正に使用し、または他人に使用させた場合は、割増運賃を追徴されるばかりでなく、犯罪行為に当たり、罪に問われますので不正使用は絶対にしていただきません。

④ 在学証明書

『証明書自動発行機』で発行してください。

⑤ 成績証明書

成績証明書は、就職・進学及び資格取得などのために使用する証明書です。成績証明書は『証明書自動発行機』では発行できませんので、担当窓口で交付申請を行ってください。

⑥ 個別成績表

個別成績表は、学生自身が成績や単位修得状況を確認するためのものです。KULAS で確認することを勧めていますが、『証明書自動発行機』でも発行することができます。

第1学期の個別成績表は8月下旬頃、第2学期のものは2月下旬頃に発行可能となります。

⑦ 履修登録確認表

学生自身が登録した授業科目を確認するためのものです。KULAS で確認することを勧めていますが、『証明書自動発行機』でも発行することができます。

履修登録をしていなければ、授業を受けても単位は認定されませんので、必ず確認を行ってください。

◇証明書自動発行機

《証明書自動発行機》で利用できる証明書の種類は、在学証明書・卒業（修了）見込証明書・個別成績表・履修登録確認表・健康診断証明書及び学割証です。画面に表示されている指示に従い学籍番号・パスワード（暗証番号）・使用目的などを画面タッチで操作してください。

利用できる時間は平日の午前8時30分から午後5時15分までです。また、データ更新などで利用できないことがありますので、日数に余裕を持って利用してください。

- ◎設置場所 朝倉キャンパス・・・学務課
- 岡豊キャンパス・・・学生課
- 物部キャンパス・・・物部総務課学務室

諸手続一覧表

	人文社会科・教育・理工・地域協働・農林海洋科学部1年生（朝倉キャンパス）	医学部（岡豊キャンパス）	農林海洋科学部（物部キャンパス）
学校学生生徒旅客運賃割引証（学割証）			
在学証明書	証明書自動発行機	証明書自動発行機	証明書自動発行機
個別成績表	（共通教育1号館2階・学務課）	（管理棟1階学生課）	（1号館1階就職情報室）
履修登録確認表			
卒業（修了）見込証明書			
健康診断証明書			
学生証			
通学証明書・学生定期券申込書	学務課	学生課	
成績証明書	教師教育・資格教育支援係		物部総務課学務室
卒業（修了）証明書			
学力に関する証明書（教員免許申請時に必要）			
学校図書館司書教諭単位修得証明書			
上記以外の証明書			

## [2] 学生の身分関係

## ① 休学及び復学（担当：学務課各学部教務係）

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

病気その他の理由によって3か月以上修学できない場合は、学長の許可により、休学（引き続き2年を超えない期間）することができます。手続には「休学願」のほか、病気による場合は医師の診断書、その他の理由による場合は理由書が必要です。また、アドバイザー教員の意見書も必要ですのでよく相談してください。なお、学長許可までの手続が新学期に入ると原則として当該学期分の授業料納付が必要となります。ただし、当該学期授業料納付期限内（4月・5月及び10月・11月）に手続を完了した場合は、納付すべき授業料の額が当該月までの授業料に減免されますので、休学を希望する日の1か月前までに各学部等担当係へ相談してください。

休学期間が終了するまでには、「復学願」・「休学延期願」または「退学願」を提出して許可を得なければなりません。

休学及び復学は学籍に関する重要事項でもあり、授業料等の関係もあることから、手続には十分に注意してください。なお、休学期間は在学期間には算入されません。

## ② 退学（担当：学務課各学部教務係）

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

病気や経済的事由その他の理由で学業継続が困難となり退学する場合は、「退学願」を提出して学長の許可を得なければなりません。このような場合、必ずアドバイザー教員と相談したうえで、担当に申し出てください。なお、退学するには、その当該学期分の授業料を納めなければなりません。

## ③ 除籍（担当：学務課各学部教務係）

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

学生が次の事項に該当するときは、学則に基づき除籍となります。

- (1) 病気その他の理由により、成業の見込みがない者
- (2) 入学料の免除もしくは徴収猶予を申請した者のうち、不許可または一部免除になった者で、所定の期日までに納付しない者
- (3) 授業料または寄宿料を納付しない者
- (4) 所定の在学期間を超えた者
- (5) 休学期間の満了に際し、復学手続をしない者
- (6) 死亡または行方不明の者

## ◇学費と学籍

入学と同時に学籍が発生します。学籍は、原則として所定の期日まで（学期ごと）に授業料を納入することによって継続していきます。授業料を納入しない場合は、学則に基づき除籍となり、学生の身分を失うことになります。経済的に困難な場合は、早めに相談に来てください。

区 分	除籍の日
第 1 学 期 分	9月30日限り
第 2 学 期 分	3月31日限り

## ◇授業料未納による除籍日

(学則第16条第1項第3号適用による除籍日)

ただし、「高知大学における授業料未納学生に対する取扱要項」に定めた『除籍手続猶予申請書』の提出により、除籍手続の猶予が認められた方はこの限りではありません。

## ④ 留学（担当：国際教育支援室）※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部（2年生以上）は物部総務課学務室へ

本学に在籍したまま、休学せずに外国の大学に留学することができます。これは、原則として、『本学の教育課程の一貫として外国の大学での修学』を認めた留学の場合です。

なお、留学については「Ⅳ 国際交流」で詳しく説明します。

## ⑤ 表彰 (担当：学生支援課)

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

学業等成績優秀者、学術研究活動・芸術活動・文化活動等、または課外活動やボランティア活動及び人命救助などにおいて特に顕著な業績を挙げたと認められる学生個人及び学生団体に対して表彰することがあります。

## ⑥ 懲戒 (担当：学務課/学生支援課)

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

本学の秩序を乱し、または学生の本分に反する行為のあった者に対しては、当該学部教授会の議を経て、学長が懲戒することとなります。

懲戒の種類には、退学・停学及び訓告があり、3か月以上にわたる停学については、卒業に必要な修学期間に算入しません。上記のうち退学は、次の事項に該当する者について行います。

- (1) 本学の秩序を乱し、本学の教育研究・社会貢献活動を妨げる行為で、特に悪質と判断された場合
- (2) 学内または学外での学生の本分に反した重大な非違行為で、特に悪質と判断された場合

## ⑦ 転学部・転学科・転コース (担当：学務課各学部教務係)

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

他学部または同一学部の他学科(課程・コース)に転することを希望する者がある場合は、欠員状況により、当該学部・学科(課程・コース)による検査を実施して許可することがあります。手続方法については、12月初旬に掲載します。希望者は、事前にアドバイザー教員または各学部担当者と相談してください。

- ◇ 氏名が変わったときや、本籍地の変更があったときは「身上異動届」が必要です。人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部の学生は学務課各学部教務係へ、医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ申し出てください。
- ◇ 学籍情報(住所・電話番号など)に変更があった場合には、必ず「教務情報システム KULAS」から登録内容の変更を行ってください。現住所などの情報は、大学側から本人や家族の方への連絡、災害時や緊急時に使用されるものであり、個人情報として厳重に管理しています。登録内容の変更が行われないと、緊急時に連絡がとれず、学生本人に重大な損害を招く恐れもあります。

## 【各学部教務担当係の連絡先】

## &lt;朝倉キャンパス&gt;

人文社会科学部

TEL : 088-844-8649 e-mail : gm15@kochi-u.ac.jp

教育学部

TEL : 088-844-8653 e-mail : gm16@kochi-u.ac.jp

理工学部

TEL : 088-844-8742 e-mail : gm17@kochi-u.ac.jp

地域協働学部

TEL : 088-844-8903 e-mail : gm24@kochi-u.ac.jp

## &lt;岡豊キャンパス&gt;

医学部

TEL : 088-880-2262 e-mail : ia21@kochi-u.ac.jp

## &lt;物部キャンパス&gt;

農林海洋科学部

TEL : 088-864-6782 e-mail : km12@kochi-u.ac.jp


## 4. こんなときはこちらへ

### 〔1〕 窓口案内


学生用窓口として、朝倉キャンパスに学務課と学生支援課、岡豊キャンパスに学生課、物部キャンパスに物部総務課学務室があります。なお、農林海洋科学部の1年生は、朝倉キャンパスの窓口を利用することができます。


ここでは、在学中の手続や相談事などの窓口について掲載しています。詳細については、学部履修案内や高知大学ホームページをあわせて参照してください。

こんなときはこちらへ

	掲載ページ	
履修方法に関する相談をしたい	23～25	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部》 学務課各学部教務係（共通教育1号館2階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
授業の内容や方法、課題に関する相談は	22、23 28、37	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部》 学務課各学部教務係（共通教育1号館2階）《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》物部総務課学務室 その他の窓口：授業担当者（オフィス・アワー）、インクルージョン支援推進室（共通教育1号館1階）、学び創造センター学生支援部門ラーニングサポートユニット （詳細は28ページの〔12〕授業・課題に関する困りごとへのサポートを参照）
病気などにより修学上のサポートが必要なとき	29	アドバイザー教員、ゼミの教員、インクルージョン支援推進室（共通教育1号館1階）、保健管理センター 《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部》 学務課各学部教務係（共通教育1号館2階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
学生証を紛失したときは	30、31	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部》 学務課教師教育・資格教育支援係（共通教育1号館2階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
休学や退学などに関する相談は	32	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部》 学務課各学部教務係（共通教育1号館2階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
氏名、本籍地などが変わったときは	33	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部》 学務課各学部教務係（共通教育1号館2階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
証明書が欲しいときは	30、31	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部》 学務課教師教育・資格教育支援係、証明書自動発行機（共通教育1号館2階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
海外留学を希望するときは	61～	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部》 国際教育支援室 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
授業料に関する相談は （減免、徴収猶予など）	41	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部》 学生支援課（共通教育1号館1階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室

こんなときはこちらへ

	掲載 ページ	
奨学金を希望するときは (留学奨学金も含む)	41～44 61～62	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部》 学生支援課 (共通教育1号館1階) 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
アルバイトを希望するときは (一般・家庭教師)	45～46	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部》 学生支援課 (共通教育1号館1階) 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
通学証明書・学生定期券申込書を 発行したいときは	30、31	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部》 学務課教師教育・資格教育支援係 (共通教育1号館2階) 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
学割証がほしいときは	30、31	証明書自動発行機
課外活動施設を利用したいときは	55～56	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部》 学生支援課 (共通教育1号館1階) 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
学生寮に関する相談は	44～45	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・医学部・農林海洋 科学部1年生・地域協働学部》 学生支援課 (共通教育1号館1階) 《農林海洋科学部2年生以上》物部総務課学務室 ※日 章寮に関すること
物品を借用したいときは	55	左記のページを参照してください。
忘れ物、落し物をしたときは	92	各施設の事務室または 《朝倉キャンパス》 学生支援課 (共通教育1号館1階) 《岡豊キャンパス》 学生課 《物部キャンパス》 物部総務課学務室
セクハラ・アカハラ・いじめにあっ たときは	88～89	ハラスメント相談員の連絡先はホームページを参照してください。 <a href="https://www.kochi-u.ac.jp/campus/life/sonota/sonota_harasu.html">https://www.kochi-u.ac.jp/campus/life/sonota/sonota_harasu.html</a> または学生何でも相談室へ相談できます。 088-888-8010 gsoudan@kochi-u.ac.jp
事件・事故・災害にあったときは	89～91	平日 (8:30～17:15) ⇒《朝倉キャンパス》 学生支援課 088-844-8149 《岡豊キャンパス》 学生課 088-880-2786 《物部キャンパス》 物部総務課学務室 088-864-5116 上記以外の時間 ⇒《朝倉キャンパス》 警備員室 088-844-8320 《岡豊キャンパス》 医学部附属病院事務当直室 088-866-5815 *緊急時連絡のため、KULASに登録されている現住所など の情報を利用しています。変更があった場合は、その都度、 システムの情報を変更してください。

	掲載 ページ	
病気やケガの応急処置が必要なときや悩みの相談は	37 78～82 89～90	<p>《朝倉キャンパス》 保健管理センター 088-844-8158</p> <p>《岡豊キャンパス》 管理棟 1階西 保健管理センター医学部分室 088-880-2581</p> <p>《物部キャンパス》 日章会館2階 保健管理センター物部キャンパス保健相談室 088-864-5121</p> <p>* その他、以下の連絡先でも対応します。 平日（8：30～17：15） ⇒《朝倉キャンパス》学生支援課 088-844-8149 学生何でも相談室 088-888-8010 （共通教育1号館1階） 《岡豊キャンパス》学生課 088-880-2786 《物部キャンパス》物部総務課学務室 088-864-5116</p> <p>上記以外の時間 ⇒《朝倉キャンパス》警備員室 088-844-8320 《岡豊キャンパス》医学部附属病院事務当直室 088-866-5815</p>
健康診断証明書が必要なときは	31 80	証明書自動発行機
学生教育研究災害傷害保険の手続きは	48～49	《朝倉キャンパス》学生支援課（共通教育1号館1階） 《岡豊キャンパス》学生課 《物部キャンパス》物部総務課学務室
国民年金、学生納付特例制度申請代行の手続きは	92	《朝倉キャンパス》学生支援課（共通教育1号館1階） 《岡豊キャンパス》学生課 《物部キャンパス》物部総務課学務室
自動車で通学するには	87～88	「学内の交通規則」（87ページ）を参照し、各担当に申請してください。 《朝倉キャンパス》学生支援課（共通教育1号館1階） 《岡豊キャンパス》学生課 《物部キャンパス》物部総務課学務室
就職に関する相談をするとき	69～71	《朝倉キャンパス》学生支援課就職室（共通教育1号館1階） 《岡豊キャンパス》学生課 《物部キャンパス》物部総務課学務室
外国語を集中的に勉強したいときは 留学生や海外の学生と交流したいときは	84	自律学習支援センター（OASIS）

## 【2】学生何でも相談室

本学では、「学生何でも相談室」を設置しています。

この窓口は、履修方法、成績、進学、学生生活、課外活動、就職、人間関係、あるいは健康管理などに関する多種多様な疑問・不安・悩みを受け付け、相談内容に応じて相談機関や教職員を紹介し、適切な指導を受けられるようにすることを目的としています。疑問や悩み事をどこに相談したらよいか分からないときは、気軽にこの相談室を利用してください。

また、窓口以外でもE-mailで、大学に対する意見やアイデアも含めて受け付けています。

学生何でも相談室連絡先	窓口受付時間
(全学) E-mail gsoudan@kochi-u.ac.jp	8時30分～17時15分 (土・日・祝日を除く)
(朝倉キャンパス) T E L 088-888-8010 F A X 088-840-4134	
(岡豊キャンパス) T E L 088-880-2786 F A X 088-880-2264	
(物部キャンパス) T E L 088-864-5116 F A X 088-864-5134	

## 【3】保健管理センター

身体だけでなくメンタル面の相談にも応じています。どんな些細な心配事や悩み事でも構いませんので、気軽に相談に来てください。

なお、相談内容など**秘密は厳守**としていますので、ご安心ください。

詳細は、76ページの「2. 保健管理センター」を参照してください。

## 【4】学び創造センター学生支援部門

### インクルージョン支援推進室

疾病・障害などのある学生の修学相談及び修学支援を各学部等と連携して行います。学生が気軽に利用できる「からふるパレット」を併設しています。詳しくは、学び創造センター学生支援部門ホームページの「障害・病気のある学生への修学支援」(右の二次元コードからアクセス可)をお読みください。



### キャンパスライフ支援ルーム「からふるパレット」

からふるパレットは、勉強やレポートの作成、授業の合間の休憩やお昼を食べたり、おしゃべりしたりなど、障害の有無に関わらず全ての学生が利用できる場所です。学修活動のサポートや各種相談の窓口などにも対応しています。詳しくは、学び創造センター学生支援部門ホームページの「からふるパレットのご案内」(右の二次元コードからアクセス可)をお読みください。

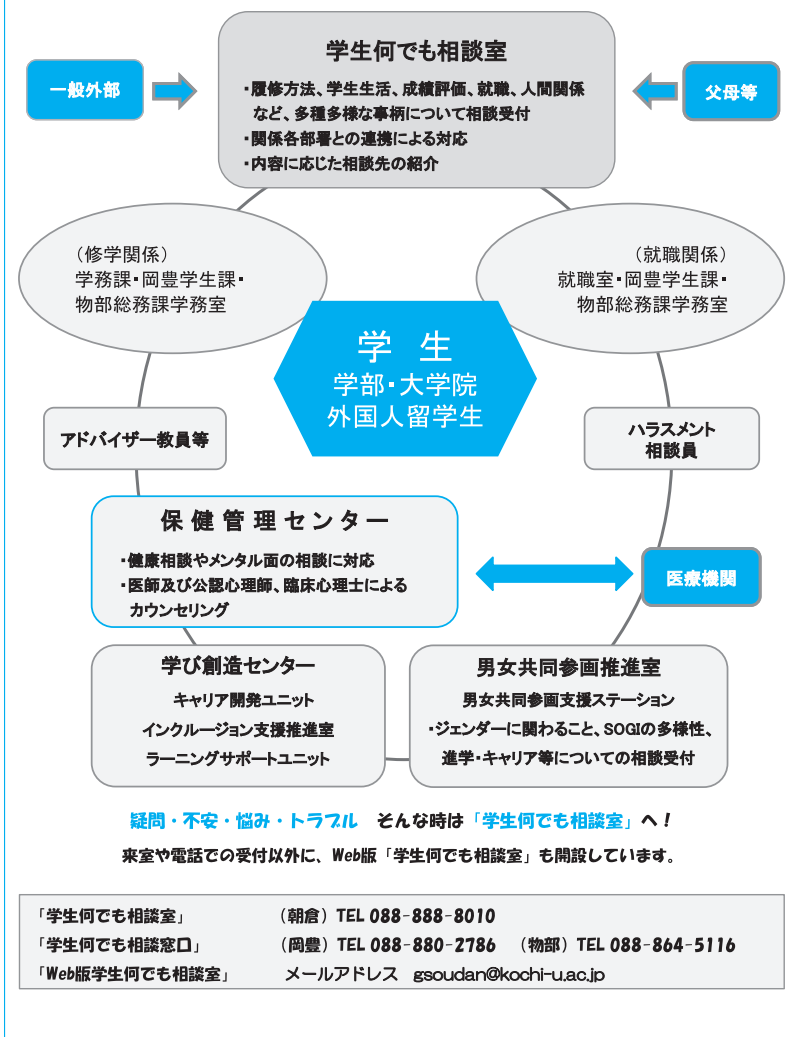


### ラーニングサポートユニット

レポート作成セミナーの開催、レポート作成・英語の成績不振に関する相談への助言などを通じて、個々の学生の「大学での学び」を支援します。詳しくは、学び創造センター学生支援部門ホームページの「大学での学びに関する支援」(右の二次元コードからアクセス可)をお読みください。



## 高知大学学生相談体制



## II. 福利厚生

1. 授業料の減免及び徴収猶予
2. 奨学金制度
3. 学生寮
4. アパートの紹介
5. アルバイトについて
6. 福利厚生施設
7. 保険制度



## II 福利厚生

### 1. 授業料の減免及び徴収猶予

授業料の納期は、第1学期分については5月、第2学期分については11月と決められておりますが、授業料の納付が困難な者のために、授業料減免及び徴収猶予の制度があります。

#### 経済的理由による授業料の減免及び徴収猶予

学部学生（留学生を除く）については、「高等教育の修学支援新制度」（全国一律の制度）により授業料減免を実施しております。本制度は、日本学生支援機構給付奨学金に採用された者に対し、支援区分に応じて授業料が減免されます。本制度の対象になるには、日本学生支援機構給付奨学金に申請する必要がありますが、高等学校在学中に給付奨学金の予約採用の申請をしていない者は、入学後に在学採用の申請をしてください。授業料減免申請は給付奨学金の申請手続きの際に併せて行います。継続申請は不要ですが、選考結果は学期ごとに行います。

大学院生及び令和元年度以前入学の学部生については、経済的理由により授業料の納付が困難で、かつ、学業優秀と認められる学生を主な対象とし、申請に基づき選考のうえ、原則として、その学期（第1学期又は第2学期）の授業料の全額又は一部が免除されます。授業料免除の申請は、学生支援課、学生課、物部総務課学務室に所定の期日（第1学期分は3月下旬頃（新入生は4月中旬頃）、第2学期分は9月下旬頃）までに申請する必要があり、選考については学期ごとに行います。

授業料の徴収猶予を願い出ようとする方は、上記授業料免除の申請時期までに、必要書類を添付して、学生支援課、学生課、物部総務課学務室に申請してください。

また、学資負担者の失職、死亡、風水害等による家計急変が生じた場合は、学生支援課まで申し出てください。

※令和7年度から「高等教育の修学支援新制度」の支援が拡充し、生計維持者が扶養する子の数が3人以上の世帯は、授業料等が無償化されます。本制度の対象になるには、日本学生支援機構給付奨学金に申請する必要があります。

### 2. 奨学金制度

奨学金制度としては、日本学生支援機構の奨学金が主なものですが、その他に高知大学独自の奨学金及び地方公共団体や民間育英団体などの奨学金があります。

#### 【1】日本学生支援機構（JASSO）の奨学金

大学・大学院などで学ぶ人を対象とした、国が実施する奨学金です。

#### 【給付奨学金】〈学部奨学生〉

国の施策の一つである「高等教育の修学支援新制度」が実施されており、本支援の対象となった学生は、支援区分や資産額に応じて入学金や授業料が減免されたり、日本学生支援機構より奨学金が給付されたりします。

令和7年度から実施されている多子世帯に対する大学等の授業料無償化も本支援の一つとなります。支援を希望される方は、日本学生支援機構給付奨学金への申請が必要となります。

#### 【支援内容】 授業料等減免、給付型奨学金の支給

【対象となる学生】 住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生。多子世帯（生計維持者の扶養する子どもが3人以上いる世帯）の学生。但し、留学生は対象外。

給付奨学金制度の概要は

●日本学生支援機構ホームページ「給付奨学金（返済不要）」

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html> でご確認ください。

○高知大学における給付奨学金制度の実施について

① 予約採用

給付奨学生の採用候補者に決定している方は、進学後所定の期日までに「進学届」を大学の奨学金担当窓口へ提出する必要があります。進学届を提出しないと給付奨学生として採用されません。

② 入学後の募集スケジュール（予定）

年間2回の募集が予定されています。

・4月募集→7月採用決定

・9月募集→12月採用決定

募集などの実施時期についての詳細は日本学生支援機構から通知があり次第、教務情報システム KULAS・奨学金関係の掲示板でお知らせします。

③ 在籍報告

奨学金受給中は定期的に在籍状況及び通学形態についての報告が必要です。所定の期限までに報告がないときは、奨学金の支給が止まります。

④ 奨学金の継続

毎年度、翌年度の給付継続の資格について審査を受けます。成績不振などの場合、奨学金の交付が止まることなどがあります。

【貸与奨学金】

① 予約採用

高等学校などで貸与奨学生の採用候補者に決定している方は、進学後所定の期日までに「進学届」を大学の奨学金担当窓口へ提出する必要があります。進学届を提出しないと貸与奨学生として採用されません。

② 入学後の募集

在学採用(入学後の申込)は、4月に募集します。(秋に二次採用が実施予定。)

奨学金申請希望者は学生支援課、学生課または物部総務課学務室に所定の期日までに申請してください。申請書類は、説明会（4月上旬実施予定）などで配付・説明しますので、その時期の掲示に注意してください。

③ 奨学金の種別

(ア)第一種奨学金（無利子）

\* 授業料後払い制度…大学院修士段階の学生のみ利用ができ、授業料支援金と生活費奨学金が支援されます。ただし、授業料支援金は日本学生支援機構から本学へ直接振り込まれ、対象者の授業料に充当されます。終了後は、所得に応じて返還していく制度です。保証料の支払い（機関保証への加入）が必須となります。第一種奨学金との併用はできません。

(イ)第二種奨学金（有利子）…在学中は無利子、卒業後年3%を上限とする有利子の奨学金。

(ウ)入学時特別増額貸与奨学金（有利子）…この奨学金は日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を希望したが、融資を受けられなかった世帯の学生を対象とし、第1学年（編入学生の入学年次を含む）において、希望により第1回目振込時の月額に増額して貸与を受けることができます。

④ 貸与月額

(ア)第一種奨学金

〈学部奨学生〉

区 分	貸与月額			
	自宅通学	(最高月額) 45,000円		30,000円
自宅外通学	(最高月額) 51,000円	40,000円	30,000円	20,000円

※最高月額を選択するには家計支持者の認定所得金額が日本学生支援機構の定める収入基準額以下であることが必要です。

※「高等教育の修学支援新制度」の対象となる方は、日本学生支援機構第一種奨学金（貸与）の奨学金月額が調整される場合があります。

〈大学院奨学生〉

区分	貸与月額
修士課程	50,000円、88,000円から選択
博士課程	80,000円、122,000円から選択

〈大学院修士段階を対象とした授業料後払い制度〉

区分	貸与額
修士課程	授業料支援金（年額）535,800円 生活費奨学金（貸与月額）0円（振込なし）、20,000円、40,000円から選択可

（イ）第二種奨学金（貸与月額）

〈学部奨学生〉

2万円、3万円、4万円、5万円、6万円、7万円、8万円、9万円、10万円、11万円、12万円から選択

〈大学院奨学生〉

5万円、8万円、10万円、13万円、15万円から選択

（ウ）入学時特別増額貸与奨学金（貸与額）

10万円、20万円、30万円、40万円、50万円から選択

⑤ 奨学金返還誓約書の提出

採用にあたって「奨学金返還誓約書」の提出が必要です。採用時に配付する「奨学生のしおり」に詳細が記載されています。

なお、卒業・修了などによる3月満期者については10月頃に返還説明会を実施（予定）します。

⑥ 奨学金の継続

翌年度も奨学金の貸与を希望する奨学生は、例年12月頃実施している「奨学金継続願説明会」に出席し、スカラネット・パーソナル（日本学生支援機構の奨学金についての情報システム）から継続の手続を行います。

大学は奨学生の修学状況などを審査し適格認定をします。状況により停止・警告の指導を行います。また成績不振の場合は奨学金が廃止となることがあります。なお、奨学金継続願の手続を行わない場合、奨学金は廃止になります。

【給付・貸与奨学金共通事項・その他】

① 家計支持者の失職、死亡または災害などによる家計急変のため緊急に奨学金の給付・貸与を必要とする方については随時申込を受け付けますので、上記の時期にかかわらず担当窓口まで申し出てください。

② 奨学生の異動

学籍上の異動（休学・退学・早期卒業など）及び留学することが決まった場合は、奨学金担当窓口に直ちに申し出を行い、異動願（届）などを提出してください。

③ 奨学金返還猶予（在学猶予）手続

高等学校等、大学または大学院で日本学生支援機構奨学生であった者は、「在学届」（所定の用紙を奨学金担当窓口で配付）を所定の期日までに学生支援課、学生課または物部総務課学務室へ提出してください。

④ 海外留学の奨学金

在学中に留学を予定している学生で条件に該当する場合は、国内貸与奨学金（第一種奨学金及び第二種奨学金）の貸与を受けている奨学生を対象として留学開始時に「留学時特別増額貸与奨学金」の申請を受け付ける予定です。

また、学部卒業後に海外の大学及び大学院に進学を希望する場合は第二種奨学金（海外）の制度があります。

貸与を希望する場合は学生支援課、学生課または物部総務課学務室の窓口に相談してください。

留学のための給付型奨学金については、「IV国際交流」を参照してください。

※日本学生支援機構奨学金の詳細い内容は日本学生支援機構のホームページを確認してください。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html>

## 【2】高知大学修学支援基金奨学金（全学部対象）

本奨学金は、高知大学教職員及び卒業生、高知県内の企業や県民の皆様をはじめとした多くの方からの寄附金に基づく「高知大学修学支援基金」を原資として、経済的理由により修学が困難な学生の修学を支援し、高知県及び我が国の将来を支える人材の育成に資することを目的とする、返還義務を必要としない奨学金制度です。

申請を希望する場合は、学生支援課、学生課または物部総務課学務室の窓口申し出てください。

○申込時期：KULAS 及び奨学金関係掲示板などで案内予定

○申請資格・条件：次の各号に掲げる事項をすべて満たした者

1. 修学に意欲があり、本学の教育目標に沿った成果を修める見込みがあること
2. 「高知大学授業料免除及び徴収猶予選考基準」に定める家計基準以下であること
3. アドバイザー教員の推薦を得ていること

○支給額・募集人数：1年間30万円／年・20名以内（令和7年度実績）

## 【3】高知大学医学部岡豊奨学会奨学金制度

医学部に在学する学資の支弁が困難な学生（外国人留学生を除く）に対して奨学金を1年間支給するものです。原則として、日本学生支援機構貸与奨学金の申請のない学生は含みません。ただし、特別の事情がある場合はこの限りではありません。

申請希望者は、アドバイザー教員に相談の上、所定の申請書（学生課で配付する）の推薦理由欄に記入・捺印を受け学生課まで提出してください。申請の時期は必要が生じた時点です。また、採用されるのは年間若干名です。

## 【4】高知大学医学部小谷奨学金

医学部医学科に在籍する、経済的理由により修学が困難な学生（外国人留学生を除く）に対して奨学金を1年間支給するものです。

本奨学金の申込対象となる日本学生支援機構の給付奨学生（第Ⅱ～Ⅳ区分）あてには、学生課から案内を行います。

## 【5】高知大学池知奨学金

農林海洋科学部農林資源科学科フィールド科学コースに在学する、将来林業の振興に貢献しようとする者のうち、経済的理由により学資の支弁が困難な者に対して支給する奨学金です。申請希望者は、物部総務課学務室に問い合わせてください。

## 【6】その他の奨学金制度

日本学生支援機構のほかに、政府機関・地方公共団体及び民間育英団体などの募集する奨学金制度があります。

これらは貸与条件、給付条件及び出願期間がまちまちで、大学に募集依頼のあったときに、その都度掲示しますので、希望者は学生支援課、学生課または物部総務課学務室へ問い合わせてください。願書・推薦書などに大学の証明が必要な場合は、関係書類を全て学生支援課、学生課または物部総務課学務室へ提出してください。

出願する場合は、当該奨学金制度の趣旨、規程などを理解し、家族とも十分相談することが必要です。またアドバイザー教員にも相談し、指導・助言を受けておくことを勧めます。

## 3. 学生寮

学生寮は、学生に勉学と良好な生活環境を提供し、修学を容易にすることを目的とした施設です。本学では、学部及び大学院の学生を対象に、次の4寮を設置しています。

- ① 南溟寮      ② かつら寮      ③ ときわ寮      ④ 日章寮

入寮を希望する者は、①～③については学生支援課、④については物部総務課学務室にお問い合わせください。なお、原則として最短修業年限（医学科以外の学部学生であれば4年）を超えて在寮することはできません。

各寮の概要は次のとおりです。なお、朝倉地区の3寮は改築等が検討されており、内容に変更が生じ

る場合があります。

- ① 南溟寮（男子）定員121人（朝倉キャンパス）  
建物は鉄筋コンクリート3階建です。居室は個室で、ベッド、机、椅子、書棚、ロッカー、スチーム暖房の設備があり、他に食堂、浴室、談話室があります。
- ② かつら寮（女子）定員30人（朝倉キャンパス）  
建物は鉄筋コンクリート3階建です。居室は6畳和室の個室で、机、椅子、書棚、ロッカー、電気コタツの設備があり、他に食堂、浴室、談話室などがあります。
- ③ ときわ寮（女子）定員82人（朝倉キャンパス）  
建物は鉄筋コンクリート3階建て、居室棟が南北の2棟に分かれています。居室は個室で、ベッド、机、椅子、書棚、ロッカーが備えられています。食堂の施設はありませんが、6人または7人（階によって異なる）のグループごとに、それぞれリビングルーム、補食室、洗面所、洗濯場、風呂、トイレの設備があり、補食室を利用して自炊できるようになっています。他に、談話室、管理室などの共同棟があります。
- ④ 日章寮（男子）定員60人（物部キャンパス）※2年生から入寮可能  
建物は鉄筋コンクリート4階建です。居室は個室で、ベッド、机、椅子、書棚、ロッカーなどが備えられています。食堂の施設はありませんが、各階の補食室を利用し、自炊できるようになっています。また、食事は日章会館の食堂を利用することもできます。その他、浴室、談話室、応接室があります。

## 4. アパートの紹介

### 【1】紹介

下宿、アパート・マンションについては、高知大学生生活協同組合（生協）（Tel.088-855-5150）で年間を通して紹介しています。

下宿、アパート・マンションを希望する者は、生協で「下見希望物件」を選択のうえ、生協または業者の案内で現地の周辺環境などを確認したうえで契約してください。

医学部は、キャンパス近くに学生寮がありません。医学部近隣のアパート・マンションなどの住まい紹介を、生協で取り扱っています。詳しくは、生協へ問い合わせてください。

部屋代の現況はおおよそ次のとおりです。

畳数	部屋代	備考
6畳	20,000円～40,000円	建物の新旧、条件などで異なる。
8畳	30,000円～50,000円	雑費、共益費含む。

### 【2】注意事項

- ① 部屋は周辺環境などを確認したうえで納得してから決めてください。契約時には契約期間内に途中解約する場合の条件など、賃貸上トラブルの起らないよう、契約内容を確認してください。
- ② 学生ならびに市民としてのマナーを守り、近隣者に迷惑をかけないように、特にゴミの出し方や夜間の騒音には気をつけてください。また、火災には十分気をつけるとともに、万が一の時のために契約時に指定される火災保険に必ず加入してください。

## 5. アルバイトについて

学生支援課（物部キャンパスは物部総務課学務室）では、一般アルバイトと家庭教師の求人を取り扱っています。申込要領及び留意事項は次のとおりです。

※1年生については、キャンパスライフにも十分慣れた第2学期以降の申し込みを推奨します。

なお、医学部については、教育的配慮のもとに家庭教師に限り紹介を行っています。希望者は学生支援課または岡豊キャンパス学生課へ申し出てください。

※近年は学習塾などの増加により、家庭教師の需要は少なくなっています。

### [1] 一般アルバイト（家庭教師以外）

- ① KULAS に提示してある「学生アルバイト求人票」を見て、希望するものがあれば求人票の依頼者連絡先に直接電話等で申し込みをしてください。  
※物部キャンパスでは物部総務課学務室窓口でも一部の求人を提示しています。
- ② 依頼者との約束を守り、遅刻・無断欠勤は絶対にしないでください。

### [2] 家庭教師

- ① 家庭教師を希望する方は、事前に家庭教師登録手続きをしてください。  
※キャンパスによって登録方法が異なるため、詳細は各キャンパス担当窓口（朝倉：学生支援課／物部：物部総務課学務室／岡豊：学生課）へお問い合わせください。
- ② KULAS（物部キャンパスは物部総務課学務室窓口、岡豊キャンパスは学生課窓口）に提示してある「アルバイト（家庭教師）募集票」を見て希望するものがあれば、担当窓口に出してください。
- ③ 依頼者の氏名・電話番号などは個人情報ですので、登録している学生間も含め、他者には教えないでください。
- ④ 依頼者の連絡先に直接電話等で申し込み、依頼者の要望と当方の条件について話し合い、採用不採用の結果を必ず担当窓口まで申し出てください。

### [3] 注意事項

- ① 求人票の内容と実際の労働条件が異なる場合は、各キャンパス担当窓口まで報告してください。
- ② 勤務条件は、必ず事前に確認のうえ決定してください。
- ③ 勤務先に車・バイクで行く場合は、駐車場の確認を含めて移動中に事故を起こさないよう気をつけてください。
- ④ 選挙活動には一部の例外を除いて「公職選挙法で定めた無報酬の原則」があります。単なるアルバイトと思って従事したことが公職選挙法違反として問われる場合があるので、学生のみなさんは十分注意してください。
- ⑤ 次のような職種については、学生アルバイトとして不適当と判断し、求人があっても大学としては受付をお断りしています。

長期の休業期間を除き1週間以上にわたる昼間の業務、車両運転及び警備や高所作業など危険と判断される業務、家庭訪問等の物品販売、午後10時以降の深夜労働、風俗営業等の職種、その他教育的に好ましくないもの

- ⑥ アルバイトに従事している学生がトラブルに巻き込まれる事例が発生しています。困ったときは学生何でも相談室に相談してください。学生何でも相談室では、学生の話聞き、意思を尊重した上で、対応を考えます。場合によっては消費者センター、労働基準監督署または警察など学外関係機関と連携することもあります。

[ご相談]

・学生何でも相談室 TEL：088-888-8010 E-mail：gsoudan@kochi-u.ac.jp

## 6. 福利厚生施設

福利厚生施設は、学生相互の日常的人間関係を緊密にし、友情を深め、趣味・嗜好・研究等を通じて相互に啓発し、人間形成を図るなど大学における教育をより実りあるものとするための施設です。

本学にはこのための施設として、学生及び教職員の福利厚生を増進する場として重要な構（おうち）クラブ学生ラウンジ（朝倉キャンパス）、学生会館（朝倉キャンパス）、医学部会館（岡豊キャンパス）、日章会館（物部キャンパス）があります。

## ① 樽（おうち）クラブ学生ラウンジ（朝倉キャンパス）

建物の前面にウッドデッキや池を配した広い庭があるなど、学生・教職員が集い、語らうことのできる憩いの場であるとともに、学習することができるフリースペースです。

施設名	室名	利用可能時間	使用手続
樽（おうち）クラブ学生ラウンジ・ほっとステーション	ラウンジ1	8：30～19：00 (土曜・日曜・祝祭日・ 大学休業日は休業)	企画等で使用する場合は、学生支援課へ申し出て、許可を受けて使用してください。
	ラウンジ2		
	談話室		

## ② 学生会館（朝倉キャンパス）

学生会館は、朝倉キャンパス内にある鉄筋コンクリート2階建ての1号館・2号館（福利厚生施設）から成り立っています。この会館は、学生間及び学生と教職員相互の親睦を図る場として、また、課外活動の中心の場であるとともに、学生、教職員の福利厚生を図り、学生生活をより豊かなものにするための多目的な機能を持つ施設です。内部にはカフェテリア・ベーカリー・カフェ・ショップ・談話室・集会室などがありますので広く利用してください。

集会室・和室などを使用する場合は、所定の様式による集会施設（場所）使用許可願を事前に学生支援課に提出し、学生会館使用規則を守り使用してください。日曜・祝日等は閉館します。

## ③ 生協の営業内容及び営業時間について（朝倉キャンパス・物部キャンパス）

朝倉キャンパス・物部キャンパスには学生生活を円滑に過ごすため、学生及び教職員を構成員とする高知大学生生活協同組合（生協）があります。

生協では、朝倉キャンパスの学生会館及び物部キャンパスの日章会館の一部を利用し、食堂、書籍、購買、プレイガイドや学生の病気、ケガなどに対する共済活動を行っています。生協や共済への加入、脱退などの手続は学生会館の生協事務室で取り扱っています。

場所	部門	営業内容	営業時間
学生会館	カフェテリア	朝食、昼食、夕食 (好みのものを組み合わせて食事できるカフェテリアスタイル)	8：00～20：00（月～金） 11：00～18：30（土） (日曜・祝日は休業)
	ベーカリー カフェ	焼きたてパン・サンド・パスタ・飲料	11：00～16：30 (土曜・日曜・祝日は休業)
	ショップ	文房具、パソコン、日用雑貨、飲料、菓子、教材パソコンサポート、大学オリジナルグッズ 教科書、専門書、一般書、雑誌、公務員・教員採用試験講座、TOEIC・英検等申込 航空券、高速バス、宿泊、チケット、レンタカー・自動車学校、引越、インターネット等学生生活に必要な物を販売	10：00～17：00 (土曜・日曜・祝日は休業)
	CO・OP学生総合共済 (生協事務室)	学生生活（学習、実験、サークル活動、合宿、旅行など）に伴う危険に備え、学生が相互に助け合おうとする制度	
	学生賠償責任保険 (生協事務室)	学生賠償責任保険	
日章会館	食堂	昼食、夕食 単品を主体としたカフェテリアスタイル	11：00～18：30 (土曜・日曜・祝日は休業)
	購買 書籍	文房具、日用雑貨、飲料、菓子類他学生生活に必要なものほとんどを販売。教科書、専門書、一般書籍、雑誌、公務員・教員試験通信講座、英検申込など。店舗にないものは、注文で取り寄せができます。	10：15～15：00 (土曜・日曜・祝日は休業)

朝倉警備 員室西方	理髪	カット、カラー、パーマなど	9：00～19：00 (月曜は休業)
--------------	----	---------------	-----------------------

④ 医学部会館（岡豊キャンパス）

(ア)館内設備（談話室及び研修室）

医学部会館は、学生生活の中心的な施設で、コミュニケーションの場としての談話室、学習室及び和室があります。

階数	施設名	面積 (㎡)	概 要
1階	談話室	132	学生、教職員が自由に談話し、会合や読書などに利用できます。
	学習室10	35	6年生の学習室に利用
2階	// 11	28	//
	// 12	29	//
	// 13	34	//
	// 14	33	//
	// 15	34	//
	// 16	34	//
	// 17	35	//
	和室	42	研修、クラブ活動などに利用

○ 使用手続

和室の使用は、学生課学生支援係へ申し出て、許可を受けて使用してください。

○ 開館時間

8：30～21：00

○ 休館日

土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月28日～1月4日）

(イ)館内施設（食堂及び売店）

食 堂	好みのメニューを選べるカフェテリア方式	食堂 11：00～18：30 (各季等休業期間は11：30～13：30) (土曜、日曜・祝日は休業)
書 店	専門書、雑誌、小説、文房具等の販売、コピーのサービス、解剖器具等の販売	8：30～17：30（土曜日は不定休） (日曜・祝日は休業)

## 7. 保険制度

大学では、正課中、学校行事中、課外活動中などにおける学生の安全については十分な配慮をしていますが、不慮の事故により学生自身が傷害を被ったり、他人にケガをさせたり物を壊したりしたことによる損害賠償責任を負う可能性がゼロではありません。本学では、このような場合に備え、「傷害保険」及び「賠償責任保険」に新入生全員が必ず加入することとしています。

実験・実習及び実技科目、学外で実習等を行う科目（博物館館内実習、介護等体験、教育実習、各種インターンシップ、その他外部機関の施設等を利用する授業等）を履修する場合は、「傷害保険」及び「賠償責任保険」に加入していることが必須条件となっています。

① 学生教育研究災害傷害保険（学研災）

学生が教育研究活動中に被った急激かつ偶然な外来の事故または通学中の事故により自分の身体に被った被害を救済する災害保証制度です。

② 学研災付帯賠償責任保険

他人の身体に被害を負わせ、または他人の財物を損傷させた被保険者が損害賠償責任を負った場合適用される保険として以下のものがあります。ただし、上記学研災の加入者しか加入できません。

- ・ Aコース 学生教育研究賠償責任保険（学研賠）

・Cコース 医学生教育研究賠償責任保険（医学賠）

人文社会科学部・教育学部・理工学部・農林海洋科学部・地域協働学部の学生は、Aコース（学研賠）に加入してください。

なお、詳細については、学生支援課、学生課または物部総務課学務室に学生証を持参して問い合わせてください。

## 【保険料】

学部	学科・課程名	保険期間	学研災 (死亡保険金 2,000万円コース)	学研賠（医学部以外） 医学賠（医学部）
人文社会科学部	人文社会科学科	4年間	3,300円	1,360円
教育学部	学校教育教員 養成課程	4年間	3,300円	1,360円
理工学部	全学科	4年間	3,300円	1,360円
医学部	医学科	6年間	3,300円 (4,800円) 後援会負担	3,000円
	看護学科	4年間	(3,370円) 後援会負担	2,000円
農林海洋科学部	全学科	4年間	3,300円	1,360円
地域協働学部	地域協働学科	4年間	3,300円	1,360円

医学部では、教育研究活動中以外の思わぬ傷害、賠償責任及び感染事故等に対応できるよう、より補償内容が充実した「学研災付帯学生生活総合保険」、「総合補償制度 Will（看護学科対象）」の案内をしています。保険料、加入方法、補償の内容は、各保険で異なりますのでそれぞれの問合せ先にご確認ください。

### 1 学研災付帯学生生活総合保険（全学部等対象）

公益財団法人日本国際教育支援協会が取り扱っている保険です。

（問合せ先）

〒103-0027 東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング8階  
東京海上日動あんしんコンサルティング（株）学生生活総合保険相談デスク

☎ 0120-811-806（土・日・祝日を除く、9:30~17:00）

### 2 総合補償制度 Will（看護学科対象）

一般社団法人日本看護学校協議会共済会が取り扱っている共済制度と損害保険で構成された看護学生向けの補償制度です。

（問合せ先）

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

高知大学医学部・病院事務部学生課学生支援係

TEL 088-880-2268



## Ⅲ. 課外活動

1. 課外活動
2. 課外活動団体
3. 課外活動施設
4. 学生自治会
5. ボランティア活動
6. 高知城歴史博物館 無料観覧のご案内



### Ⅲ 課外活動

大学における課外活動は、学生が自主的・自律的に行う正課外の活動です。大学教育における人間形成は、正課教育を通じても行われることは言うまでもありません。しかし、課外活動を通じて広い知的視野を開発し豊かな情操と健全な心身を育成することも、人間形成の上で大きな役割を果たしていると考えます。

学生は各自の適性や目的に合った課外活動に自主的に参加することにより、正課教育だけでは得ることのできない経験や学部・学年を超えた仲間との交流を通じ、豊かな人間性を育むとともに社会人としての資質を高めていくことができると期待されるものです。

このように、課外活動は学生の自主性に基づいて自らが選んだ課題を実践することに教育的意義があり、大学ではその健全な発展を奨励するための支援を行っています。

#### 1. 課外活動

皆さんが各種サークルに入って活動していく場合には、ルール、手続がありますので、大学に届け出て活動してください。また、サークル活動に限らず、個人やグループで学外の団体に加入したり行事などに参加する場合も、大学に届け出るように努めてください。具体的なことは、各担当課（朝倉キャンパスは学生支援課、医学部は学生課、農林海洋科学部は物部総務課学務室）にお尋ねください。

##### ① 課外活動施設について

課外活動施設を使用する場合は、課外活動窓口へ申し出てください。なお、これらの施設の使用に際しては、使用心得を守り、お互いに気持ちよく利用できるような心がけてください。

##### ② サークル行事について

学内外での競技会、合宿練習、登山、水泳などの行事への参加及びこれらの行事を計画した場合には、遅くとも実施日の1週間前までに「サークル行事届」（医学部は「学生活動承認願」）を課外活動窓口へ届け出てください。これは不慮の事故、災害に対応するために必要な措置ですので遵守してください。事故は、当事者の不幸にとどまらず、家族や大学、更には広く社会にまで迷惑を及ぼすことがありますので、サークル行事などは良識を持って慎重に計画し、実施してください。

##### ③ その他の活動について

学外団体への加入、学外行事への参加、地域との連携による活動など、個人やグループとして参加または活動する場合で、本学に関連のある名称を使用するときは、「学生活動承認願」を課外活動窓口へ届け出てください。

## 2. 課外活動団体

大学の学生課外活動団体については、文化系、体育系があり、多くの学生がサークルに所属して活動しています。昨年度に届出のあった課外活動団体は次のとおりです。

	文化系サークル		体育系サークル	
	1	2	1	2
朝倉地区	1	交響楽団	1	陸上競技部
	2	吹奏楽団	2	水泳部
	3	合唱団	3	ヨット部
	4	邦楽部	4	サイクリング部
	5	フォークソング部	5	Free Climbing Club
	6	FOLK FOLK	6	ワンダーフォーゲル部
	7	軽音楽部 (BLUE SKY)	7	ダンス部
	8	軽音楽部 (SEA BREEZE)	8	硬式庭球部
	9	美術部	9	ソフトテニス部
	10	裏千家茶道部	10	サッカー部
	11	演劇研究会	11	バレーボール部
	12	星の会	12	ハンドボール部
	13	野生生物研究会	13	硬式野球部
	14	Hand to hand	14	バドミントン部
	15	写真部	15	アメリカンフットボール部
	16	子ども倶楽部	16	ソフトボール部
	17	総合映像研究会	17	柔道部
	18	放送研究会 J A K K U	18	剣道部
	19	園芸部	19	合気道部
	20	奇術部	20	空手道部
	21	文芸創作サークル 海老銃	21	少林寺拳法部
	22	高知大学防災すけっと隊	22	弓道部
	23	アカペラサークル On-Air	23	卓球部
	24	かめイズム	24	体操競技部
		25	バスケットボール部	
		26	軟式野球部	
		27	フットサル部	
		28	ラクロス部	
		29	ボート部	
		30	よさこいチーム叢雲	
岡豊地区	文化系サークル		体育系サークル	
	1	2	1	2
	1	A C L S 南国	1	医学部合気道部
	2	A C T - K	2	医学部空手道部
	3	医学部囲碁・将棋部	3	医学部弓道部
	4	医学部裏千家茶道部	4	医学部剣道部
	5	小原流華道部	5	医学部硬式庭球部
	6	医学部合唱団	6	医学部ゴルフ部
	7	医学部管弦楽団	7	医学部サッカー部
	8	医学部漢方研究会	8	医学部蹴球部
	9	医学部軽音部	9	医学部柔道部
	10	医学部写真部	10	医学部準硬式野球部
	11	医学部ジャズ研究会	11	医学部ソフトボール部
	12	医学部ダンス部	12	医学部ダイビング部
	13	地域医療研究会 ARMS	13	医学部卓球部
	14	フィールド医学研究会	14	医学部バスケットボール部
	15	Mental Health Care Club	15	医学部バドミントン部
	16	医学部まんが研究会	16	医学部ハンドボール部
	17	高知医ゼミに行く会 “りぐっちゅう”	17	医学部バレーボール部
			18	医学部ヨット部
			19	医学部ラグビー部
			20	医学部ワンダーフォーゲル部
		21	水泳部	
		22	陸上競技部	

令和8年2月現在

### 3. 課外活動施設

#### ① 体育施設

体育施設には現在次の施設がありますが、これらの中には体育の正課に使用されるものも含まれていますので、課外活動に使用できるのは主として休日や放課後になっています。利用に関しては下記問い合わせ先にご連絡ください。

#### ◎ 体育施設

名称	場所	施設の概要		問い合わせ先
		面積等	内容	
運動場	朝倉	10,506㎡	野球、サッカー（共同）	学生支援課 088-844-8149
弓道場		90㎡	弓道	
テニスコート		1面	クレーコート	
陸上競技場	朝倉	18,723㎡	陸上、ラグビー、アメリカンフットボール、ラクロス（共同）	総務課教育 事務室 088-844-8456
武道場		576㎡	剣道、柔道、空手道	
北体育館		1,543㎡	バレーボール、バスケットボール、バドミントン、体操	
プール		50m 6コース	水泳	
トレーニング室		292㎡	トレーニング、ダンス	
体育館	朝倉南 団地	1,094㎡	卓球、ハンドボール、バレーボール、バスケットボール、フットサル、バドミントン、トレーニングルーム	学生支援課 088-844-8149
テニスコート		6面	オムニコート2面、クレーコート4面	
運動場	物部	15,892㎡	（オムニコート1面、ハードコート2面） バレーボール、バスケットボール、バドミントン、ダンス、武道	物部総務課 学務室 088-864-5217
テニスコート		3面		
体育館		1,077㎡		
陸上競技場 （野球場）	岡豊	14,440㎡ (12,286㎡)	サッカー、ラグビー（共同） （現在、東駐車場として使用中）	学生課 088-880-2528
体育館		1,080㎡	バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン、フットサル	
武道場		363㎡	空手道、合気道、剣道、柔道、ダンス	
弓道場		133㎡		
テニスコート		5面	（オムニコート）	
プール	50m 7コース			

#### ② 合宿研修施設

合宿研修施設は朝倉キャンパス内にあり、課外活動共用施設の2階の一部を使用しています。この施設は、本学が企画する行事または本学が認める学生団体の研修の場として使用するものです。利用しようとするときは、「使用許可願」に必要事項を記載し、事前に学生支援課に提出して許可を受けてください。使用に際しては、合宿研修施設使用規則に定められた諸事項を厳守してください。

#### ③ 課外活動貸出物品

課外活動用具として次のものを貸し出しすることができますので、借用を希望する場合は所管の担当に申し込んでください。

- 学生支援課…（ハンドマイク、トランシーバー、拡声装置、行軍用テント、机、パイプ椅子、暗幕、延長コード、ストップウォッチ、ビデオカメラ、リヤカーなど）
- 保健管理センター…（救急カバン、AED<sup>※</sup>（自動体外式除細動器））※朝倉のみ可能。ただし、平日の貸出は不可。
- 学生課…（テント、パイプ椅子、暗幕、キャンプ用具、拡声器、クーラーボックス、延長コードなど）
- 物部総務課学務室…（ソフトボール用具、硬式・軟式テニス用具、バドミントン用具、バレーボール、サッカーボール、クーラーボックス、学生サークル室）

#### ④ クラブ活動賠償責任保険について

##### （ア）保険制度の概要

指導者（顧問・監督・部長・キャプテン等で、OBや学外者で指導している方も対象となります。）の管理、指導上のミスにより、部員等の生命もしくは身体を害したることについて、法律上の損害賠

償責任を負担することによって被る損害をてん補する制度です。

(イ) 補償の対象となる範囲

- ・ 損害賠償金
- ・ 争訟費用（訴訟費用、弁護士報酬、仲裁、和解、調停のための費用）
- ・ 求償権保全費用
- ・ 損害防止軽減費用
- ・ 保険会社への協力費用等

(ウ) 補償の対象とならないもの

- ・ 契約者または被保険者の故意による事故
- ・ 暴動や天災による事故
- ・ 自動車、航空機の所有、使用または管理による事故等

(エ) 賠償責任限度額

- ・ 対人補償 1人1億円、1事故3億円

(オ) 保険料及び申し込み

保険の期間は1年で、手続には保険会社指定の申込書（クラブの代表者の印鑑と指導者を含む全員の名簿が必要）の提出が必要ですので、学生支援課課外活動担当、医学部は学生課で手続をしてください。

## 4. 学生自治会

学生生活全般の発展向上と会員相互の親睦を図ることを目的とした活動を行っており、岡豊キャンパスに学生自治会があります。

### （岡豊キャンパス）

医学部学生自治会は、医学部のある岡豊キャンパスに本部があり、医学部の学生（以下、医学生という）は原則全員加盟制となっています。

執行委員会は、執行委員長、執行副委員長、会計長、書記長により構成されており、毎年行われる代議員会で、活動報告や予算案の承認や年度の決算報告を行っています。

活動としては、新入生歓迎行事、大学祭、体育祭、よさこい祭りの補助や、施設の充実などへの働きかけなどを行っています。施設充実では、平成30年度にはグラウンドへの投光器の設置、学生会館のトイレの改修を自治会費で行いました。

毎年末には、医学生にアンケートを実施することで、学生の意見を吸い上げて学生課、教員などに届けることで、医学生がより良い学生生活を送れるように活動しています。

本自治会は、全国の医学部の自治会の連合体である、全日本医学生自治会連合(医学連)にも加盟しており、毎年、自治会交流集会や東京で行われる医学連大会に代議員として自治会の役員が参加することで、全国の大学の医学部とも交流を行っています。

医学部学生自治会 —— 執行委員会 —— 代議員会

## 5. ボランティア活動

高知大学では、学生が積極的にボランティア活動に参加できるように、高知県社会福祉協議会が管理している「こうちボランティア・市民活動情報システム」[ピッピネット]を紹介しています。

[ピッピネット]のインターネットのアドレスは以下のとおりです。

<https://www.pippikochi.or.jp/>

このネットワークは「県民にボランティア・市民活動に関するさまざまな情報を幅広く提供することにより、ボランティアニーズの発掘に努めるとともに、広域的にボランティア活動を円滑にコーディネートし、今後のボランティア活動・市民活動の活性化を図ることを目的」としたものであり、営利活動や政治・宗教等を排除したものになっています。

学生の皆さんがボランティア活動に関心を持たれた時は、上記ネットワークを覗いてみてください。なお、学生が主体でボランティア活動を行う場合には、「ボランティア活動届」を学生支援課学生生活支援係または学生課学生支援係へ届け出てください。また、学生支援課では現在ボランティア活動を直接斡旋はしていませんが、KULASにて随時情報の掲示をしています。

ボランティア活動について何か質問などありましたら、どのようなことでも結構ですので学生支援課（電話088-844-8149）まで相談してください。

## 6. 高知城歴史博物館 無料観覧のご案内

本学は高知城歴史博物館キャンパスメンバーズ会員校に加入しています。

本学に在籍する学生は、高知城歴史博物館・本館の常設展及び企画展の観覧料について、無料で利用できます。（※特別展の特別料金は除きます。）

観覧する場合は、本学の学生証を窓口で掲示してください。

無料観覧 利用可能期間：令和8年4月1日～令和9年3月31日  
（期間が延長となる場合は、別途 KULAS 掲示板でお知らせします。）

<高知城歴史博物館ホームページ>

<https://www.kochi-johaku.jp/>





## IV. 国際交流

1. 海外への留学
2. 留学に関する注意事項
3. 海外留学の支援
4. 高知大学で学ぶ外国人留学生
5. 海外の協定校一覧
6. 海外渡航には安全確認を



## IV 国際交流

### 1. 海外への留学

外国の大学に留学し学ぶことは、学位や単位を修得することだけではなく、日々の生活体験を通じ異文化に触れ、また日本文化を伝えるうえで大きな意義を持ちます。また、何より学生時代の留学は、一生の思い出、そして大きな自信につながります。

ここでは、留学の形態について紹介します。

#### [1] 交流協定校への留学（交換留学）

- ・ 学生交流に関する覚書を結んでいる海外の協定校へ留学し、授業を受講します。期間は半年または1年です。
- ・ 留学先で修得した単位を高知大学での単位として互換することができます。しかし、留学先で受講した授業の内、高知大学での授業に置き換えることができるもののみ単位として認定されますので、修得した単位全てを互換できるとは限りません。
- ・ 希望者が協定校ごとの募集定員を超えた場合には、学内選考を行います。
- ・ 留学先の大学への授業料は不徴収ですが、高知大学への授業料の支払いは必要です。また、渡航費、留学先での生活費などは自己負担となります。

<協定校への留学に関して>

- ① 留学先がある程度絞れたら、アドバイザー教員（指導教員）の先生に話を聞いたり、必要な出願書類や語学能力条件等をグローバル教育支援センターまたは各キャンパス留学担当窓口にて確認してください。
- ② 協定校への留学の出願は、通常は留学開始時期の約6か月前となります。特に英語圏の協定校への出願時には、語学能力証明書（IELTS、TOEFL スコアレポート等）の提出が必要です。留学を考えている場合は早めにグローバル教育支援センターまたは各キャンパス留学担当窓口へ申し出てください。詳細は高知大学ホームページを確認してください。

#### [2] その他の留学

- ・ 語学学校への留学、海外ボランティア、ワーキングホリデー、海外インターンシップなどがあります。交流協定校への留学とは違い、自分が行きたい国、地域、学校の選択肢が広がります。これらの留学についても、事前に「海外渡航届」の提出が必要です。留学前の届出等、必要な手続については、事前に所属する学部等の教務担当窓口で確認してください。
- ・ 休学をして留学した場合、本学への授業料納入は免除されますが、休学した期間は在学期間に含まれないため、卒業時期が延期されることとなります。
- ・ 外国の大学等で修得した単位は、本学の単位として認定される場合があります。

#### [3] 奨学金について

海外に留学する皆さんを支援する制度として、次のような奨学金があります。募集時期にKULASの掲示板等でお知らせします。

本学の協定校への交換留学生（1年以内）を対象とした奨学金

奨学金名称または制度名	募集時期	支援内容
高知大学国際交流基金 (外国へ留学する学生に対する 本学独自の奨学事業)	7月及び11月頃 (予定)	給付型 上限35万円まで 留学期間：3ヶ月～1年以内

※募集時期及び奨学金の金額は、令和7年度実績に基づきます。

文部科学省が官民協働で実施する留学促進プログラムの奨学金

奨学金名称または制度名	募集時期	支援内容
トビタテ！留学 JAPAN 新・日 本代表プログラム	11月～12月頃	給付型 ①日本学生支援機構第二種奨学金に掲げる家 計基準を満たす学生 奨学金月額：12万円又は16万円（地域により 異なる） 留学準備金：15万円又は25万円（地域により 異なる） 授業料：30万円（全地域）  ②日本学生支援機構第二種奨学金に掲げる家 計基準を超える学生 奨学金月額：6万円 留学準備金：15万円又は25万円（地域により 異なる） 授業料：30万円（全地域）

※詳細はトビタテ！留学 JAPAN のホームページで確認してください。

<https://tobitate-mext.jasso.go.jp/newprogram/uv/>

卒業・修了後に留学をする人を対象とした奨学金

奨学金名称または制度名	募集時期	支援内容
(独) 日本学生支援機構 海外留学支援制度 (大学院学位取得型)	9月	給付型 奨学金：月額17万7千円～38万8千円 (留学先地域によって異なります。) 対象：大学を卒業後、海外の大学で「修士」 または「博士」の学位取得を目的とする方

※最新の情報は機構ホームページで確認してください。

[https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship\\_a/daigakuin/index.html](https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/daigakuin/index.html)

## 2. 留学に関する注意事項

<留学全体に関して>

- ① 留学することで自分が何を得たいのか、留学の経験を将来へどのように活かしたいのか等しっかりと考え、事前の情報収集や単位取得予定の確認をして、留学を計画してください。
- ② 留学することで就職活動や進学に影響が出たり、場合によっては卒業が遅れる可能性もあります。留学を考えたら、父母等の方はもちろん、アドバイザー教員（指導教員）や所属学部の教務担当とも、高知大学での履修計画、卒業（修士）論文の履修等について、事前によく相談しておきましょう。特に、教職課程を履修している場合には注意してください。
- ③ 英語圏の大学や、英語で授業が行われる大学への留学には、IELTS、TOEFL 等語学試験のスコアが求められます。各校によって指定の基準スコアが異なりますが、積極的に受験し、語学能力を証明できるようにしておきましょう。また、英語圏以外の場合でも、留学するとその国の言語での生活が中心になります。ある程度の語学力をつけていた方が、受講できる授業や日々の生活の活動の

幅も広がります。留学開始までに、頑張って語学力を向上させてください。

- ④ 留学先の治安や予防接種の有無等についても情報収集しておきましょう。
- ⑤ 本学では、学生が正課により海外渡航を行う場合は、本学の指定する海外旅行保険（OSSMA Plus と上乗せ海外旅行保険）への加入を義務付けています。主な補償内容は、下記のとおりです。申込み、詳細は高知大学ホームページを確認してください。  
傷害死亡1,000万円、傷害後遺障害1,000万円、疾病死亡1,000万円、治療・救援費用1億円、個人賠償責任1億円。※ C プランの場合

### 3. 海外留学の支援

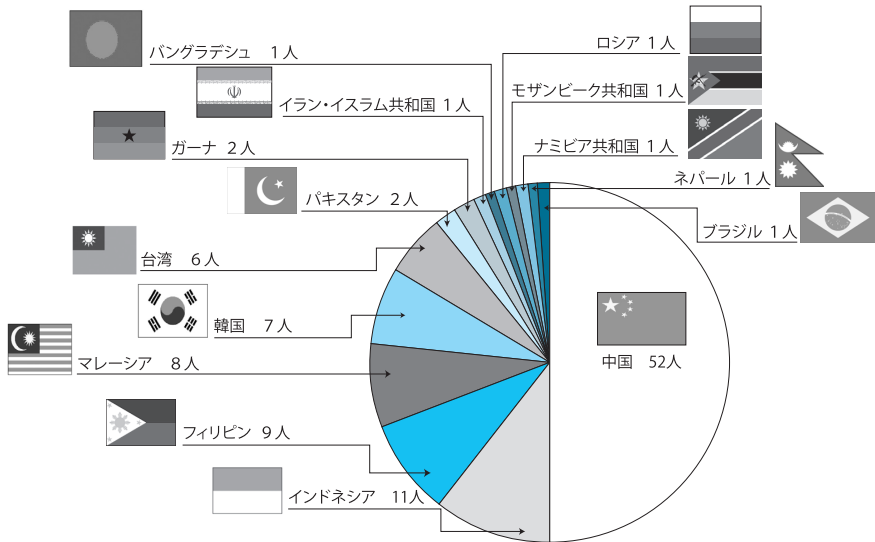
グローバル教育支援センターでは、海外留学を希望する学生に対して、説明会や留学相談の実施をはじめ、協定校の情報提供、留学先の修学上及び生活上の指導助言を行っています。個別相談も受け付けています。

### 4. 高知大学で学ぶ外国人留学生

高知大学には、世界各国の外国人留学生が在籍し、日本人学生と一緒に授業を受けたり、サークル活動などに参加したりしています。

また、中国や韓国といった国々にある協定校から交換留学生を受け入れています。こうした外国人留学生との交流を通じて、皆さんの国際的な視野を広げてください。  
<外国人留学生在籍状況（令和7年5月1日現在…104名）>

現在高知大学では、15の国と地域から来た104名の留学生が学んでいます。



## 5. 海外の協定校一覧

○大学間協定校（令和8年3月1日現在）…67機関

国名・地域名	大学名	学術交流	学生交流
インド	マハラナ・プラタップ園芸大学	○	○
インドネシア	ブラビジャヤ大学	○	○
	ボゴール農業大学	○	○
	スリウィジャヤ大学	○	
	タンジュンブラ大学	○	○
	リア外国語大学ジャカルタ校	○	○
	バジャラン大学	○	○
韓国	韓瑞大学校	○	○
	明知大学校	○	○
	国立慶尚大学校	○	○
	東国大学校	○	○
	釜山外国語大学校	○	○
タイ	コンケン大学	○	○
	カセサート大学	○	○
	チェンマイ大学	○	
	タマサート大学	○	○
	ラジャマンガラ工科大学スリビジャヤ校	○	
台湾	国立中山大学	○	○
	東海大学	○	○
	中国文化大学	○	○
	国立高雄科技大学	○	○
	国立台湾海洋大学	○	○
	国立暨南国際大学	○	○
中国	揚州大学	○	
	安徽大学	○	○
	陝西科技大学	○	○
	天津師範大学	○	○
	佳木斯大学	○	○
	北京語言大学	○	○
	南京航空航天大学	○	○
	上海海洋大学	○	○
	常州大学	○	○
	北京聯合大学	○	○
	北京外国語大学	○	○
	東北大学秦皇島分校	○	○
	ハルビン師範大学	○	○
	大連外国語大学	○	○
	フィリピン	フィリピン大学	○
ピコール大学		○	○
バルティド州立大学		○	○
カタンドゥアネス州立大学		○	○
バタンガス州立大学		○	
	ベンゲット州立大学	○	
ベトナム	ハノイ科学大学	○	○
	ハノイ国立教育大学	○	
	ハノイ科学工業大学	○	○
	タイグエン大学	○	○
	ビン大学	○	
	ベトナム国家大学ハノイ校日越大学	○	○

マレーシア	マレーシアブトラ大学	○	○
	マレーシアサラワク大学	○	○
バーレーン	アイルランド王立外科医学院バーレーン医科大学	○	○
ガーナ	ガーナ大学	○	○
オーストラリア	ロイヤルメルボルン工科大学	○	○
アメリカ合衆国	カリフォルニア州立大学フレズノ校	○	○
	ロードアイランド大学	○	○
ブラジル	南マットグロソ連邦大学	○	○
メキシコ	国立ポリテク工科大学 応用研究所、サルティジョ校	○	○
	サルティジョ工科大学	○	○
	プエブラ栄誉州立自治大学	○	○
英国	セントラル・ランカシャー大学		○
フランス	トゥールーズ大学	○	
イタリア	サッサリ大学	○	○
チェコ	南ボヘミア大学	○	○
ノルウェー	インランドノルウェー応用科学大学	○	○
ポーランド	クラクフ工科大学	○	○
カザフスタン共和国	カザフ国立大学	○	○

○部局間協定校（令和8年3月1日現在）…26機関

国名・地域名	大学名	学術交流	学生交流
<b>人文社会科学部</b>			
台湾	高雄大学人文社会科学部	○	○
	開南大学人文社会科学部	○	○
	淡江大学外国語文学部	○	○
スウェーデン	イエーテボリ大学人文学部	○	○
<b>教育学部</b>			
台湾	樹人医療管理専科学校応用日本語学科	○	○
モンゴル	モンゴル・ロシア共同学校	○	○
スウェーデン	イエーテボリ大学人文学部	○	○
チェコ	パレストラ体育スポーツ大学	○	○
デンマーク	ユニバーシティ・カレッジ・コペンハーゲン	○	○
フィンランド	ユバスキュラ大学教育学部	○	○
	ザカリアス・トベリウス学校	○	
<b>理工学部</b>			
インド	CMS カレッジコッタヤム物理学科	○	○
インドネシア	シアクアラ大学数学・自然科学部	○	
オーストラリア	モナッシュ大学理学部	○	
イタリア	パドバ大学理学部	○	○
<b>医学部</b>			
タイ	ソングラーナカリン大学医学部	○	○
台湾	国立台湾大学医学部	○	○
マレーシア	マレーシアサイエンス大学 分子医学研究所	○	
アメリカ合衆国	ハワイ大学医学部	○	○
ウズベキスタン	タシュケント国立歯科大学	○	○
カザフスタン	セメイ国立医科大学	○	○
<b>農林海洋科学部</b>			
インドネシア	ディボネゴロ大学水産海洋科学部	○	○
オーストラリア	モナッシュ大学理学部	○	
<b>海洋コア国際研究所</b>			
韓国	韓国地質資源研究院	○	
台湾	国立台湾大学地質科学科、海洋研究所、炭素理工学研究所	○	
アイスランド	アイスランド大学地球科学研究所	○	
イタリア	ウルビノ大学数理物質科学部	○	
<b>総合科学系黒潮圏科学部門</b>			
フィリピン	フィリピン農業省漁業・水産資源局第2地域支所	○	

## 6. 海外渡航には安全確認を

国際化が進んでいる今、海外渡航は特別なことではありません。しかし、近年もテロや感染症などの日本人が巻き込まれる事件・事故や健康面でのトラブルは世界各地で起こっています。そのため、海外では「自分の身は自分で守る」という意識を持ち、無理することなく、安全を第一とした行動が大切です。

なお、渡航前に外務省海外安全ホームページにより渡航先の情報収集をし、3ヶ月以内の渡航は「たびレジ」に、3ヶ月以上の渡航は「オンライン在留届」に登録するとともに、大学に「海外渡航届」を提出してください。

※「海外渡航届」のWeb登録はこちらから →



# V. 就 職

1. 就職支援

2. インターンシップ



## V 就職

### 1. 就職支援

#### ① 10年後の自分のために

「就職活動」とは、「就職する」ためだけのことではありません。今までの自分を振り返り、今の自分を認識し、これから先、5年後、10年後、もっと先の自分の生き方について考えることでもあるのです。「就職」とは、学生生活の終わりと同時に、学生生活よりもっと長い社会人生活のスタートでもあるのです。そのためのスタートは早すぎるということはありません。

各企業等は将来的に経営体質を強化するために、今まで以上に優秀な人材確保を図っています。言い換えれば、出身大学の学歴などが選考の第一基準となるわけではなく、個人の能力や資質が高く評価されます。そのためには、自分の能力を高め、社会や業界・企業について十分に情報収集を行うと同時に、それらを相手（企業等）に伝える能力を身につけることが就職活動に必要不可欠です。

学生の皆さん、少しでも早く、家族やアドバイザー・教員、先輩や就職相談員などと相談をしながら、自分の課題を見つけ、より良い進路のために行動するようにしてください。

#### ② キャリア支援体制

本学では、学生の就職を支援するための窓口として就職室（学生支援課）を設置しています。就職室は、朝倉キャンパス共通教育1号館にあり、以下のようなサービスを提供しています。3・4年生及び修士1・2年生のみならず、低学年生も利用することができます（「(4)就職マッチング支援」等を除く）。ご自身の進路や将来を考えるのに役立ててください。

##### (1) 就職等進路に関する相談

専門的な知識・経験を有する就職相談員が、自己分析・企業・教職等について、漠然とした悩みや疑問から具体的なことまで、あらゆる相談に応じています。就職活動に取り組む学生さんだけでなく、1・2年生の相談も大歓迎です。

##### (2) 就職ガイドブックの公開

人事コンサルタントの先生、就職相談員の企画・監修により、就職活動に取り組むためのガイドブック「Ambition－高知大学就職ガイドブック」を作成しており、moodle share より閲覧できます。

##### (3) 各種ガイダンスの実施

就職活動の心構えから、エントリーシート・履歴書の書き方、会社訪問のアドバイスなど、様々なガイダンスを企画・実施しています。就職活動に取り組む際の心構えや、公務員・教員採用試験についての説明会、企業採用担当者による業界研究セミナーの開催、エントリーシートの書き方やビジネスマナーのような実践講座など、テーマと時期を考慮したガイダンスを計画的に実施しています。各種ガイダンスは、主に3・4年生及び修士1・2年生を対象としていますが、低学年から参加できます。

##### (4) 就職マッチング支援

就職活動のピークを過ぎても、就活を続ける学生のうち「就職マッチング支援」を希望する学生が対象です。支援を希望する学生のリスト（個人情報を出したものを）を本学学生の採用意欲が高い企業へ渡し、リストの中から選択された学生と企業とのマッチング（説明及び選考）を行います。平成27年度から始めた支援で、就職までつながった実績があります。

##### (5) 企業等の求人票・会社案内の閲覧

大学に届く県内外企業10,000件以上の求人情報は、「高知大学求人検索システム・高知大就職ナビ」より見ることができます。システムは、moodle share よりログインが可能です。また、企業から送られてきたパンフレットなどがある場合は、就職室で自由に閲覧できます。

(6) 参考図書・雑誌の閲覧・貸出

各種会社年鑑、教員採用試験・公務員試験問題集、その他参考図書・雑誌の閲覧・貸出をしています。

(7) その他

- ・会社説明会の開催：業界研究セミナーは年3回程度、個別会社説明会は3月～4月に開催しています。
- ・情報発信：KULASの就職案内でガイダンスや会社説明会などのお知らせをしています。
- ・就職活動（内定）報告書：就職活動を終えた学生が企業情報、試験内容、内定までの行動経過などを記入した貴重な資料です。最新の情報から過去5年間の資料が閲覧できます。

③ 岡豊キャンパス・物部キャンパス

〈岡豊キャンパス／学生課〉

求人等の就職関係情報について、臨床研修医に関しては学生課、保健師・看護師に関しては看護学科棟の就職情報コーナーに常置してあるので自由に閲覧できます。

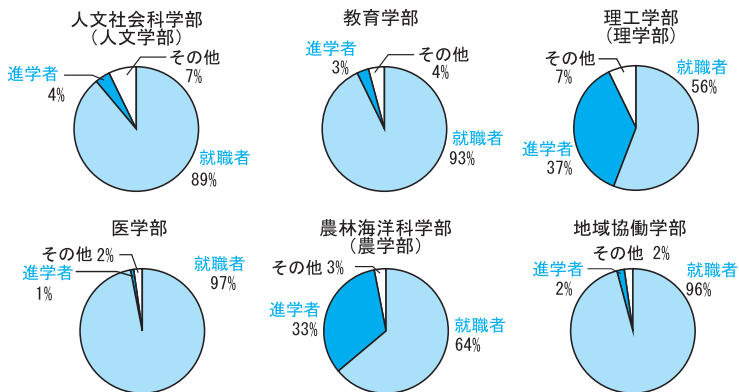
就職に関してわからないことや困ったことがあれば、アドバイザー教員または学生課へご相談ください。

〈物部キャンパス／物部総務課学務室〉

農林海洋科学部1号館1階の東にあり、農学系関係の求人情報、企業データなどが閲覧でき、各種の参考図書、雑誌は貸出も行っています。また、会社説明会、各種ガイダンスも行っています。

④ 卒業生進路状況

令和6年度卒業生の進路状況は次のとおりです。



学部名	進路	卒業者数	就職者数	進学者数	その他
人文社会科学部		277 (161)	247 (149)	11 ( 6)	19 ( 6)
教育学部		130 ( 71)	121 ( 65)	4 ( 2)	5 ( 4)
理工学部(理学部)		208 ( 47)	116 ( 30)	77 ( 16)	15 ( 1)
医学部		173 ( 96)	168 ( 92)	2 ( 2)	3 ( 2)
農林海洋科学部		184 ( 62)	118 ( 39)	61 ( 22)	5 ( 1)
地域協働学部		55 ( 36)	53 ( 35)	1 ( 1)	1 ( 0)
合計		1,027 (473)	823 (410)	156 ( 49)	48 ( 14)

( ) 内は女子で内数

## 2. インターンシップ

近年の就職事情は、社会の変革に伴い、より自主性・創造性を持った人材が求められています。このように社会が求める人材と、大学教育をマッチさせるための方策のひとつとして、在学中に将来のキャリアに関連した就業体験を行う「インターンシップ制度」があります。

### インターンシップ授業

インターンシップ授業は、それぞれの学部・学科等の教育課程の中に組み込んで実施されます。そのための授業の開設主体は各学部・学科等となり、卒業要件単位となります。各学部の履修案内などを参照してください。

### ◇インターンシップ保険

インターンシップ授業のための保険として、自分が受けた傷害を補償する「傷害保険」と、相手方（企業等）に損害を与えたときのための「賠償責任保険」があります。申込み等は学生支援課で行ってください。

なお、保険に関する詳細は48ページの「7. 保険制度」を参照してください。

### 【注意】

インターンシップ授業の取扱いについては、各学部・学科により異なる場合があるため、担当教員及び担当事務と十分に相談するようにしてください。



## VI. 施設案内

1. 学術情報基盤図書館
2. 保健管理センター
3. AED（自動体外式除細動器）について
4. 福利厚生施設等
5. 自律学習支援センター（OASIS）



## VI 施設案内

### 1. 学術情報基盤図書館

学術情報基盤図書館は図書館と情報センターの機能を備えた組織です。

朝倉キャンパスに中央館、岡豊キャンパスに医学部分館、物部キャンパスに物部分館の3館で構成されています。図書館では、みなさんの様々なニーズに対応できるように、多様な環境を整えています。集中して勉強したいときに落ち着いて利用できる静かな個人スペースや友達と一緒に勉強したりグループでディスカッションができるスペースがあり、各館備付のプリンターでは、レポートなどの印刷が無料（枚数制限あり）ができるようになっています。もし図書館の使い方について疑問があったり、資料の検索や文献入手、パソコン利用などに関するサポートが必要な場合は、職員が対応しますので、気軽に相談してみましょう。図書館はみなさんの大学生生活のハブであり、サポーターです。ぜひ図書館を活用してください。

#### 【1】開館時間・休館日

##### ① 開館時間

	中央館	医学部分館	物部分館
平日	8時30分～21時	9時～20時	8時30分～20時
土曜日	9時～21時	9時～16時30分	10時～18時
日曜日	9時～21時	休館	10時～18時

\* 試験期間や休業期間・特別授業期間には、開館時間の延長・短縮を行います。

\* 自動入退館システムによる時間外利用（医学部分館）

職員、学生（学部学生、大学院生）及びこれらに準ずる身分を有すると認められる者は、所定の手続を行うことにより時間外利用ができます。

時間外利用時間は、平日20時10分～24時、土曜日16時40分～24時、日曜日及び休日9時～24時です。

##### ② 休館日

臨時休館や時間変更などは、掲示や図書館ホームページでお知らせします。

中央館	国民の祝日及び振替休日 年末年始（12月28日～1月4日）
医学部分館	日曜日 国民の祝日及び振替休日 年末年始（12月28日～1月4日）
物部分館	国民の祝日及び振替休日 年末年始（12月28日～1月4日） 夏季及び学年末休業期間中の土・日曜日

#### 【2】利用について

- ① 図書館資料の貸出等には学生証（図書館利用票）が必要です。なお、中央館、物部分館への入退館時にも学生証（図書館利用票）が必要です。必ず持参してください。
- ② 図書館の利用方法や文献の探し方などについて分からないことがあれば、次の窓口にご相談ください。

- (1) 中央館
  - 1階 総合案内  
図書館資料の貸出・返却や施設の利用、ノートパソコン利用サポートなど
  - 2階 レファレンスカウンター（平日：10時～16時30分）  
図書館資料の利用の仕方や資料の所在の調査、文献複写など
- (2) 医学部分館及び物部分館  
各分館のカウンターでは、図書館資料の貸出・返却、文献複写、情報検索など幅広い窓口サービス業務を行っています。
- ③ 館外貸出の手続をしないで図書館資料を持ち出すと警告音が鳴ります。この場合、所持品を検査させていただく場合がありますので、ご協力ください。（装置が他の物に反応する場合がありますのでご了承ください。）
- ④ 盗難防止のため、席を離れるときは、持ち物を携行してください。
- ⑤ 図書館ホームページ（<https://www.lib.kochi-u.ac.jp/>）で、図書館の利用方法や資料の利用に関する情報を公開しています。  
高知大学ホームページ→学部・大学院等→学術情報基盤図書館

### [3] 図書館資料の館外貸出について

図書館資料の貸出やコピーのため図書館外に持ち出す場合は、「学生証（図書館利用票）」を添えて、中央館は1階総合案内、医学部分館及び物部分館は窓口カウンターで手続をしてください。

自動貸出返却装置（ABC装置）を利用して自分で貸出、返却、延長の手続を行うことができます。なお、一般的な図書の貸出冊数・貸出期間などは次のとおりです。

図書	貸出冊数	7冊	
	貸出期間	中央館・物部分館所蔵資料	21日
		医学部分館所蔵資料	14日

- ① 図書館資料の一部には、館外貸出のできないものがあります。
- ② 雑誌の館外貸出方法などは、各館により扱いが異なりますので、中央館は1階総合案内、各分館は窓口カウンターでお確かめください。
- ③ 本学所蔵の図書館資料は、いずれの館に所蔵する資料でも、最寄りの館まで取り寄せることができます。（禁帯出資料は除きます。）
- ④ 図書館資料の返却はいずれの館でもできます。必ず期限までに返却してください。返却期限を過ぎた場合、遅れた日数分だけ貸出・延長・予約を停止します。（最長7日間）

### [4] 図書館資料の探し方について

図書館ホームページ（<https://www.lib.kochi-u.ac.jp/>）から種々の情報の利用ができます。  
高知大学ホームページ→学部・大学院等→学術情報基盤図書館

- ① 本学所蔵の資料の探し方  
本学所蔵の図書や雑誌は、高知大学オンライン蔵書目録（オーバックOPAC）に登録されており、書名（雑誌名）、著者名のほか、書名中の単語、出版社などから検索できます。
- ② 学外の資料の探し方  
学内に所蔵のない資料については、国立情報学研究所(NII)の総合目録データベース（CiNii Research）を利用することにより、全国の大学図書館などの所蔵を探すことができます。

- ③ 特定のテーマの論文の探し方  
特定のテーマについて書かれた論文を探すには、「とさーち（統合検索）」や「CiNii Research」、  
「Scopus」などの論文検索データベースをご利用ください。
- ④ 本学で利用可能な電子ジャーナルの探し方  
電子ジャーナルは、Web ブラウザを使ってパソコン上で読むことができる学術雑誌です。図書館ホームページ上、「高知大学電子リソース検索(KochiLink)」からご利用ください。

#### [5] 館内での図書館資料のコピーについて

館内のコピー機は図書館資料の複写専用です。図書館資料をコピーした場合は、「図書館資料複写申込書兼誓約書（館内用）」に記入し、中央館は1階総合案内へ提出してください。

##### （注意事項）

資料には、著作権法によって守られた著作権があり、著作権者に無断で複写をすることが禁じられています。ただし、図書館資料は次の事項を遵守することを条件に、各々許可を取らなくても複写することが認められています。

- 1) 公表された著作物は全頁ではなく、一部分（半分を超えない程度）であること。
- 2) 定期刊行物に掲載された各論文その他の記事は全部であるが、刊行後の相当の期間（次号の刊行まで。あるいは刊行後3ヶ月）を経たものであること。
- 3) コピー部数は一人につき1部のみであること。
- 4) 利用者の調査研究のためであること。
- 5) 有償無償を問わず、再複写したり頒布したりしないこと。

#### [6] 他機関からの資料の取り寄せについて

目的の資料が本学に所蔵されていない場合は、他の機関から資料のコピーを取り寄せ（文献複写）たり、資料そのものを借用（相互貸借）することもできます。各館窓口にご相談ください。

#### [7] 他大学図書館などの利用について

他大学や共同研究施設などの図書館を直接訪れて利用したい場合は、紹介状が必要な場合があります。事前に確認して、紹介状が必要な場合は、訪問予定の1週間前までに各館窓口へ申し出てください。

#### [8] 図書館の Web サービスについて（図書館オンライン蔵書目録(OPAC)）

OPACは蔵書検索だけでなく、次のようなサービスが利用できます。全学認証IDでログインしてご利用ください。

- ① マイライブラリ OPAC 画面の右上、マイライブラリの表示からログインしてください。自身の利用状況の確認（貸出・予約・貸借・文献複写）ができるほか、借用中図書の貸出期間延長も可能です。
- ② 図書の予約 OPAC を調べて希望の図書が貸出中の場合は予約することができます。
- ③ 文献複写・相互貸借（学外からの図書の取り寄せ）の申込み 本学に希望の資料がないときは、学外の図書館から取り寄せることができます。  
そのほか詳しい利用方法は、各館窓口へおたずねください。

#### [9] 学内 LAN の利用

各館に無線 LAN を備え、各自のノートパソコンでインターネットが利用できます。利用の際は、違法な行為は厳に慎み、有効に利用してください。

中央館の情報コンセントコーナーにはノートパソコンを一時的に保管するためのコインロッカーも設置しています。

#### [10] 研究用パソコン 利用者端末室（中央館）・情報処理室（物部分館）

カラープリンタや大型プリンタによる高精度な出力が可能です。

※利用には申請が必要です。申請から許可までに日数を要しますので、早めの申請をお願いします。

## [11] その他

### ① 図書館利用についての説明会について

図書館を有効に利用していただくために、図書館案内や図書館資料の利用法、各種データベースの利用方法についての説明会を随時開催します。

### ② 学術情報基盤図書館へのご意見などについて

図書館へのご意見をお寄せください。また、図書館に置いて欲しい図書などの要望もお待ちしています。

E-mail:kg08@kochi-u.ac.jp (中央館)

kg05@kochi-u.ac.jp (医学部分館)

kg06@kochi-u.ac.jp (物部分館)

## 2. 保健管理センター

皆さんが、心身ともに健康な学生生活を送ることができるよう、支援及び健康管理を行うところです。各キャンパスに医師及び看護師（物部キャンパスは看護師のみ）が常駐しています。

具体的には、次のようなことを行っていますので、気軽に利用してください。

## インフォメーション

### ▶ 応急処置 等

- ・ 医薬品などを常備し、急病やケガの応急処置を行っています。
- ・ 気分がすぐれない時などは、休養ベッドを利用できます。

### ▶ 健康相談

- ・ 身体面の相談を行っています。また、朝倉キャンパスでは月に1回、婦人科医による医療相談も行っています（他キャンパスの方も、相談可能です）。
- ・ 精神科医及びカウンセラーによる、メンタル面の相談を行っています。家族や友人等の相談でも構いません。なお、予約制になっていますので、各キャンパスにお電話またはメールでご連絡ください。
- ・ 保健管理センターにおいて相談ののち、必要と判断された場合は、医療機関への紹介も行います。  
※どんなに些細な心配事や悩みでも可、相談内容など秘密厳守

### ▶ 診療等時間

- ・ **朝倉キャンパス**（9：00～17：00）

<p>《からだの相談》</p> <p>保健管理センター 医師          月 終日（午後不在時あり）          火 午後（不在時あり）          水 終日          木 16：00～17：00          金 終日（午後不在時あり）</p> <p>学校医（婦人科の医師）          月1回          曜日・時間は不定期のため、保健管理センターへお問い合わせください。</p>	<p>《こころの相談》 予約制です</p> <p>保健管理センター 医師          月（月2回）・火          水（月2回）・木</p> <p>保健管理センター 公認心理師          月・水・木・金</p>
---	---

- \* 医師等の在所日や学校医の相談日時については、保健管理センターへ電話（088-844-8158）またはメール（gs08@kochi-u.ac.jp）でお問い合わせいただくか、保健管理センターのホームページでご確認ください。
- \* こころの相談は予約制となっています。事前に電話（088-844-8930）もしくはメール（asakura\_hokekan\_soudan@kochi-u.ac.jp）でご連絡ください（保健管理センターへ、直接予約を取りにお越しいただいても結構です）。

- ・ **岡豊キャンパス**（9：00～17：00）

<p>《からだの相談》</p> <p>看護師が相談を受け、必要に応じて医学部附属病院または近医を紹介します。</p>	<p>《こころの相談》 予約制です</p> <p>保健管理センター 医師          相談日時については、保健管理センター医学部分室へ 電話（088-880-2581）またはメール（gs11@kochi-u.ac.jp）へお問い合わせください。</p> <p>非常勤 カウンセラー          （公認心理師 / 臨床心理士）          火 午後（月2回）          水 午後（月2回）</p>
--	--

- \* こころの相談は予約制となっています。事前に電話（088-880-2581）もしくはメール（gs11@kochi-u.ac.jp）でご連絡ください。

・ 物部キャンパス（9：00～17：00）

<p>《からだの相談》</p> <p>保健管理センター 医師 月2回（月曜日午後）</p> <p>相談日時については、保健相談室へ 電話（088-864-5121）または、 メール（gs09@kochi-u.ac.jp）でお 問い合わせいただくか、保健管理セン ターのホームページでご確認ください。</p>	<p>《こころの相談》予約制です</p> <p>保健管理センター 医師 月3～4回</p> <p>相談日時については、保健相談室へ 電話（088-864-5121）または、 メール（gs09@kochi-u.ac.jp）でお 問い合わせいただくか、保健管理セン ターのホームページでご確認ください。</p> <p>保健管理センター 公認心理師 火 9：00～17：00</p> <p>非常勤 カウンセラー 木 11：00～13：00</p>
---	--

- \* こころの相談は予約制となっています。事前に電話（088-864-5121）もしくはメール（gs09@kochi-u.ac.jp）でご連絡ください。（保健相談室へ、直接予約を取りにお越しいただいても結構です）。

▶ 健康診断及び健康診断（証明）書の発行

- ・ **健康診断**は、学生生活を健康に過ごすために非常に重要なものです。各キャンパスで実施しますので、必ず受けてください。  
日程などの詳細は、保健管理センターのホームページやKULAS等でお知らせします。
- ・ 就職活動、奨学金申請、大学院受験、臨床実習、インカレや各種スポーツ競技の大会出場などに必要な健康診断（証明）書は、健康診断の結果に基づき作成しますので、**健康診断を受けていない場合は発行できません。**

▶ その他

- ① 健康チェック
  - ・ 体重計、血圧計、視力計、体脂肪計（岡豊キャンパス及び物部キャンパス）などがあります。ご自身の健康チェックに役立ててください。
  - ・ 朝倉キャンパスでは、体成分分析装置（インボディ）による体成分測定や、エルゴメーター（自転車型）による体力測定ができます。
- ② 救急カバンの貸出  
必要な場合は、5日前までに各キャンパスにお申し込みください。

一口メモ

- ◇ 時間外の緊急の場合  
救急車…119番  
高知県救急医療情報センター…088-825-1299  
高知県精神科救急情報センター…0120-556-499
- ◇ 自宅外通学者  
急な病気やケガに備えて、**必ず健康保険証（遠隔地被扶養者証 等）**を取り寄せておきましょう。
- ◇ 電話相談機関  
高知いのちの電話…088-824-6300（9時から21時まで）

施設案内

- 朝倉キャンパスの保健管理センターは、図書館と本部管理棟（事務局）の間の通りをつきあたったところにあります。
- 岡豊キャンパスの保健管理センター医学部分室は、図書館の東側にある**管理棟の1階**（管理棟の正面玄関から入って左側）にあります。
- 物部キャンパスの保健相談室は、**日章会館2階**（階段を上がって左側）にあります。

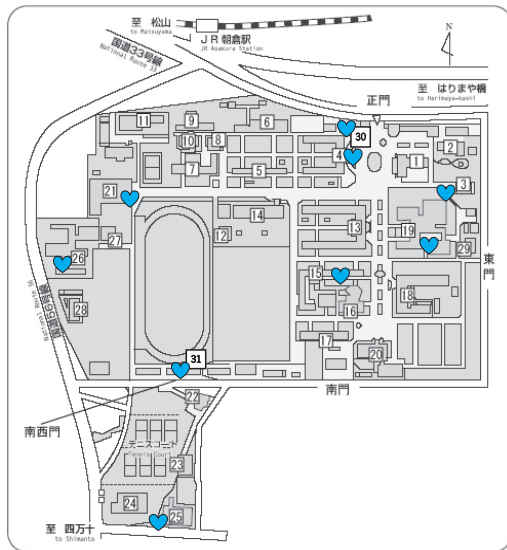
### 3. AED（自動体外式除細動器）について

AEDとは、心臓がけいれんし、血液を流すポンプ機能を失った状態（心室細動）になった心臓に対して電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。

除細動が必要かどうかはAEDが自動的に判断するので、医療知識がなくても使用できます。電源を入れると音声案内が流れますので、機械の指示に従って使用します。

各キャンパスにおけるAEDの設置状況は次のとおりです。

#### 学内AED（自動体外式除細動器）の設置状況



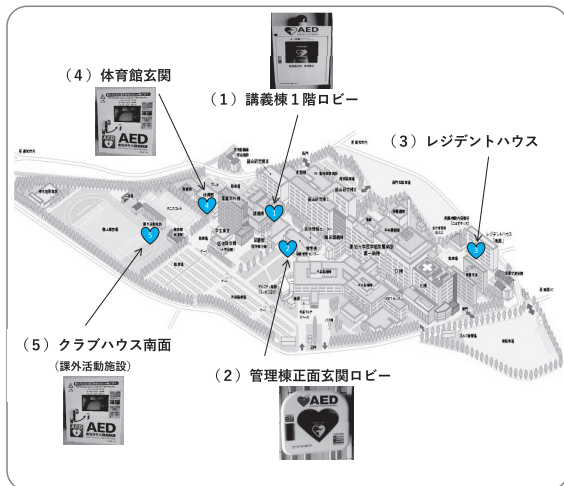
#### 【朝倉キャンパス】

- (3) 保健管理センター（開所時のみ利用可能）
- (4) 地域協働学部棟 1階正面玄関ディスプレイホール  
（一斉休業除く）7:00~21:00
- (15) 学生支援課前 外廊下 \*終日利用可能
- (19) 放送大学 1階（学術情報基礎図書館中央館内）  
（月、祝日を除く）9:10~17:00
- (21) 北体育館 入口（外）・右側 \*終日利用可能
- (25) 南体育館 2階男子更衣室 \*終日利用可能
- (26) 教育学部附属特別支援学校 職員室
- (30) 警備室 \*終日利用可能
- (31) 課外活動施設3 入口（内）右側 \*終日利用可能



#### 【物部キャンパス】

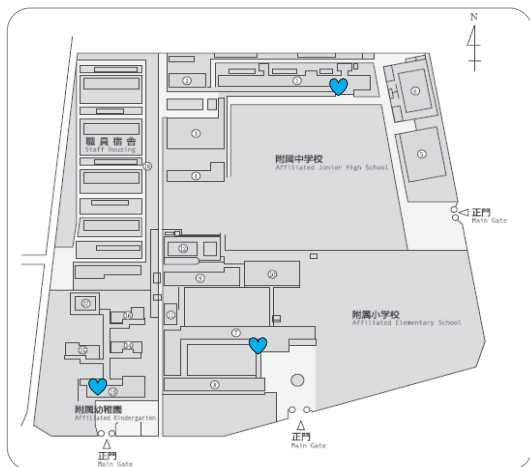
- (1) 農学部1号館 1階正面玄関 \*終日利用可能
- (1) 農学部1号館 1階学務室 貸し出し専用  
（土日、祝日を除く）8:30~17:15
- (8) 日章会館 1階正面（生協閉館時使用不可）
- (9) 附属暖地フィールドサイエンス教育研究センター  
1階階段前 \*終日利用可能
- (16) 海洋コア総合研究センター 1階エントランス  
（土日、祝日を除く）8:30~17:15



【岡豊キャンパス】

- (1) 講義棟 1階ロビー \*終日利用可能
- (2) 管理棟 正面玄関ロビー  
(土日、祝日を除く) 7:20~22:00
- (3) レジデントハウス \*終日利用可能
- (4) 体育館玄関 \*終日利用可能
- (5) クラブハウス 南面 \*終日利用可能  
(課外活動施設)

※ 附属病院内には別途複数設置



【小津キャンパス】

- (1) 附属中学校校舎 職員玄関
- (7) 附属小学校校舎 1階保健室横渡り廊下壁面  
\*終日利用可能
- (13) 附属幼稚園管理棟 1階保健室

## 4. 福利厚生施設等

福利厚生施設は、学生相互の日常的人間関係を緊密にし、友情を深め、趣味・嗜好・研究等を通じて相互に啓発し、人間形成を図るなど大学における教育をより実りあるものとするための施設です。

本学にはこのための施設として、学生及び教職員の多目的フリースペースである構（おうち）クラブ 学生ラウンジ・ほっとステーション（朝倉地区）や、福利厚生を増進する場として重要な学生会館・福利厚生施設（朝倉地区）、医学部会館（岡豊地区）、日章会館（物部地区）があります。

構クラブ学生ラウンジ・ほっとステーション（朝倉）	ラウンジ1 ラウンジ2 談話室	建物の前面にウッドデッキや池を記した広い庭があるなど、学生・教職員が集い、語らうことのできる憩いの場であるとともに、学習も可能なフリースペースです。	○使用手続 企画等で使用する場合は、学生支援課へ申し出て、許可を受けて使用してください。  ○開放時間 8:30~19:00 (土曜・日曜・祝日・大学休業日は除く)
学生会館（朝倉）	カフェテリア	朝食、昼食、夕食（好みのものを組み合わせて食事ができるカフェテリアスタイル）	8:00~20:00（月~金） 11:00~18:30（土） （日曜・祝日は休業）
	ベーカリーカフェ	焼きたてパン・サンド・パスタ・飲料	11:00~16:30 (土曜・日曜・祝日は休業)
	ショップ	文房具、パソコン、日用雑貨、飲料、菓子、教材パソコンサポート、教科書、専門書、一般書、雑誌、公務員・教員採用試験講座、TOEIC・英検等申込、航空券、宿泊、チケット、レンタカー・自動車学校、引越、インターネット等学生生活に必要な物を販売 大学オリジナルグッズ	10:00~17:00 (土曜・日曜・祝日は休業)
	生協事務局	CO・OP 学生総合共済、学生賠償責任保険などを取り扱っています。	
	共同談話コーナー	学生、教職員が自由に談話し、会合や読書などに利用できます。	○使用手続 集会室、和室の利用は学生支援課へ申し出て、許可を受けて使用してください。
	集会室1・2	サークル活動や会議等で利用できます。	○開館時間 8:30~21:00
	和室1・2	サークル活動や会議等で利用できます。	○休館日 日曜、祝日、年末年始
福利厚生施設（朝倉）	共用会議室	サークル活動や会議等で利用できます。	○使用手続 会議室、談話スペースの専用利用は学生支援課へ申し出て、許可を受けて使用してください。
	談話スペース	学生が自由に談話し、会合や読書などに利用できます。	○開館時間 8:30~21:00  ○休館日 年末年始
医学部会館（岡豊）	カフェテリア	好みのメニューを選べるカフェテリア方式	食堂 11:00~18:30 (各季等休業期間は11:30~13:30) (土曜・日曜・祝日は休業)
	書店	専門書、雑誌、小説、文房具等の販売、コピーのサービス、解剖器具等の販売	8:30~17:30 (土曜日は不定休、日曜・祝日・年末年始は休業)

医学部会館 (岡豊)	共同談話室	学生、教職員が自由に談話し、 会合や読書などに利用できま す。	○使用手続 和室の使用は学生課へ申し 出て、許可を受けて使用して ください。  ○開館時間 8：30～21：00  ○休館日 土曜、日曜、祝日、年末年始
	学習室10～17	学習に利用	
	和 室	研修、クラブ活動などに利用	
日章会館 (物部)	カフェテリア	昼食、夕食 単品を主体としたカフェテリア スタイル	11：00～18：30 (土曜・日曜・祝日は休業)
	ショップ	文房具、日用雑貨、飲料、菓子 類他学生生活に必要なものほと んどを販売。教科書、専門書、一 般書籍、雑誌、公務員・教員試 験通信講座、英検申込等。 店舗にない書籍は、注文で取り 寄せができます。	10：15～15：00 (土曜・日曜・祝日は休業)

## 5. 自律学習支援センター (OASIS) 平日 (8：30～18：00)

語学についての教材貸出や自学自習ができるスペースで、人文社会科学部棟1階にあります。1万点以上の、英語をはじめとする多種多様な外国語教材（中国語・韓国語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・日本語の検定試験対策教材から、英語多読教材、英字新聞、映画DVDまで）や英語・日本語教育関連の書籍を備え、自律的に学習できるよう、様々な支援を行っています（英語力アップのための集中プログラムなど）。

また、留学生と日本人学生との交流を目的としたパートナーシッププログラムなどの交流プログラムもサポートしています。

### ◆自律学習支援センター(OASIS)ホームページ

<https://www.kochi-u.ac.jp/facilities/oasis/>

### ◆FaceBook



### ◆Instagram



## VII. その他の留意事項

1. 学内の交通規則
2. ハラスメント
3. 非常事態発生時における対処方法
4. 留意事項



## Ⅶ その他の留意事項

### 1. 学内の交通規則

平成29年度から、すべてのキャンパスで駐車料金を徴収することにより、入構車両の抑制を図り、キャンパス内の安全対策を進めることとなりました。

キャンパスへ自動車で入構するには、入構・駐車許可を受ける必要があり、入構・駐車許可を受けていない学生は、原則、自動車での入構はできません。やむを得ず入構する必要がある場合は、駐車料金がかかることがあります。

入構カードの貸与または入構・駐車許可証の交付を受けた学生は、駐車料金（月額1,000円）を年額（申請期間分）で一括前納していただきます。（ただし、岡豊キャンパスでは令和8年度途中からの月額増額を予定しているため、料金・納付時期が変更となる可能性があります。）ただし、身体に障害があるため自動車で通学する必要があると認められた学生、経済的理由により授業料の減免を許可された学生、高知大学みらい基金規則第4条第1項第2号イに規定する事業の支援を受ける学生は駐車料金が免除されます。

いずれかのキャンパスで入構・駐車許可を受けていれば、入構カードでの入構もしくは、入構・駐車許可証を提示することにより他のキャンパスへの入構が可能です。

入構・駐車許可は、毎年度更新する必要があります。卒業等により利用期間が終了する場合は、各窓口へ入構カードを返還してください。

キャンパス内において車両を運転する場合は、道路交通関係法令及び国立大学法人高知大学構内交通規則を遵守してください。なお、構内に自動車を駐車する場合は、所定の位置に駐車してください。

また、自動二輪車、原動機付自転車及び自転車は、構内では所定の位置に駐輪してください。朝倉キャンパスの構内では、自動二輪車及び原動機付自転車はエンジンを停止してください。

入構カード貸与または入構・駐車許可証交付をご希望の方、もしくは返還される方は、下記申請フォームから申請を行ってください。

URL：（新規/更新申請）<https://forms.office.com/r/tEBdq8i6MV>  
（返還申請）<https://forms.office.com/r/ec2hM96ryi>

※キャンパス毎に、申請受付が可能な方や手続の流れが異なります。

※物部・宇佐キャンパスを主とする学生には、入構・駐車許可証を発行し、原則入構カードは貸与していません。諸事情により、朝倉キャンパスの入構カード（ICカード）の発行を希望する場合は、申請時にお申し出ください。

#### 【朝倉キャンパス】

##### ① 入構許可申請受付が可能な方

朝倉キャンパスに通学する学生のうち、通学距離が大学から片道16kmを超える場合、または身体に障害があることその他の事情により、自動車以外の方法での通学が困難とアドバイザー教員が認めた場合。

※なお、通学距離が片道16km以下で特別な事情により新規に申請を行う場合は、申請前に学生支援課までご相談ください。

##### ② 手続の流れ

(1) 申請フォームに必要な事項を入力の上、申請してください。

(2) **入力日を含む3営業日以降**に経理課出納係（本部管理棟2階）で駐車料金をお支払いください。

※駐車料金免除者（申請中を含む）以外

(3) 財務課総務管理係（本部管理棟2階）で入構カードの貸与を受けてください。

※入構カードを紛失または破損した場合など、本人の過失による再発行の手数料は申請者の負担となります。

▶朝倉キャンパス 駐車場・駐輪場マップ

[https://www.kochi-u.ac.jp/\\_files/00527989/060710-map.pdf](https://www.kochi-u.ac.jp/_files/00527989/060710-map.pdf)

#### 【岡豊キャンパス】

##### ① 入構許可申請受付が可能な方

岡豊キャンパスに通学する学生のうち、通学距離が大学から片道2km以上の場合、または身体に障害があることその他の事情により、自動車以外の方法での通学が困難とアドバイザー教員が認めた場合。

※通学距離が片道2km以下で特別な事情により申請を行う場合は、申請前に学生課へご相談ください。

##### ② 手続の流れ

(1) 申請フォームに必要な事項を入力の上、申請してください。

(2) **入力日を含む3営業日以降**に豊仁会事務室（附属病院1階）で駐車料金をお支払いください。

- (3) 外来駐車場管理室で入構カードの貸与を受け  
てください。

※新規申請の場合は、保証金3,000円が必要です。  
※入構カードを紛失または破損した場合など、本人の過失による再発行の際には、改めて保証金3,000円をお支払いいただきます。

#### 【物部キャンパス】

- ① 入構許可申請受付が可能な方  
物部キャンパスに通学する学生
- ② 手続の流れ
- (1) 申請フォームに必要事項を入力のうち、申請  
してください。
- (2) **入力日を含む3営業日以降**に物部総務課会計  
係（農林海洋科学部1号館1階）で駐車料金を  
お支払いください。

※駐車料金免除者（申請中を含む）以外

(3) 物部総務課学務室学生支援係（農林海洋科学  
部1号館1階）で、入構・駐車許可証をお受  
取りください。

※物部キャンパスの入構・駐車許可証は紙媒体です。

他キャンパス利用時は、入構の際に発券機で駐  
車券を発券し、その後、下記の場所にて物部キャン  
パスの入構・駐車許可証とあわせて提示いた  
だくことで駐車券の無料化処理を行います。

「無料化処理」の対応窓口（平日8:30～17:15）

【朝倉】課外活動等：学生支援課

授業等：学務課

【岡豊】学生課

※諸事情により、朝倉キャンパスの入構カード  
（ICカード）の発行を希望する場合は、その旨、  
申請してください。

※入構カードを紛失または破損した場合など、本人の過失による再発行の手数料は申請者の負担  
となります。

#### 【宇佐キャンパス】

- ① 入構許可申請受付が可能な方  
宇佐キャンパスに通学する学生
- ② 手続の流れ
- (1) 申請フォームに必要事項を入力のうち、申請  
してください。
- (2) **入力日を含む3営業日以降**に、朝倉キャン  
パス総務課出納係（本部管理棟2階）で駐車料  
金をお支払いください。
- ※駐車料金免除者（申請中を含む）以外

- (3) 研究イノベーション課（海洋生物研究教育施  
設）で、入構・駐車許可証をお受取りくださ  
い。入構カードの貸与を受ける場合は、財務  
課総務管理係（本部管理棟2階）にてお受取  
りください。

※入構カードを紛失または破損した場合など、本人の過失による再発行の手数料は申請者の負担  
となります。

## 2. ハラスメント

高知大学では、修学上・就労上の関係を利用し  
てなされるハラスメント行為を禁止行為と定めて  
います。

学生のみなさんの修学上の安全を脅かすいかな  
る行為も黙認しません。

### ○ハラスメントの種類

#### ① セクシュアルハラスメント

教職員、学生等または関係者が学生を不快にさ  
せる性的な言動

#### ② パワーハラスメント

教職員、学生等または関係者が学生に対して行  
う高知大学における優越的な関係を背景とした言  
動であって、修学上必要かつ相当な範囲を超えた  
ものにより、修学上の環境が害される不適切な言  
動

#### ③ 妊娠・出産等に関するハラスメント

教職員、学生等または関係者が学生に対して行  
う、妊娠または出産を理由とする修学上の環境が  
害される不適切な言動

#### ④ そのほかのハラスメント

上の①～③に掲げる言動にはあたらぬが、  
教職員、学生等または関係者が学生を不快にさせ  
る言動

### ○ハラスメントにあたる行為

さまざまなケースがありますが、例えば以下の  
ようなケースがハラスメントにあたるかとされてい  
ます。

- ・指導教員から何度も食事に誘われ、評価が悪く  
なるのが心配で断れない。
- ・理由を示さずに単位をもらえなかった。理由を  
聞いても答えてもらえなかった。

- ・サークルの飲み会で、先輩から場を盛り上げるためにお酒を飲むよう、しつこくすすめられた。
- ・不快感を表明しているのに、身体的な特徴や性に関することを話題にされた。

#### ○ハラスメントだと感じたら

・あなたがハラスメントだと感じた場合  
加害者に「NO」の意志を伝え、周囲の人に話しましょう。ハラスメント等相談員にすぐ連絡しましょう。あなたの受けたハラスメントについて記録をつけておきましょう。

・ハラスメントだと感じて困っている友達がいた場合

不快な場面を目撃したら、すぐ注意をし、必要なら証人になってあげましょう。被害者の相談にのって精神的にささえ、相談窓口相談することをすすめ、必要であれば同行してあげましょう。

#### ○ハラスメント等相談員

高知大学では、ハラスメントに関する相談、助言、救済と対応のため、ハラスメント等相談窓口を設置し、各キャンパスに相談員を配置しています。

ハラスメントの問題について、泣き寝入りせず、我慢せず、見過ごさずいつでも相談してください。

ハラスメントかどうかに迷う時も、ためらわず相談してください。ハラスメントには、加害者の悪意がハッキリ感じ取れるものから、一見すると悪意のない行為のように思えるものまであります。他の問題が潜んでいることもあるので、あなたや友達が何らかの苦痛を感じているのなら、即刻それを取り除くことが大切です。

相談員は秘密を厳守します。学生のみなさんが大学生活を支障なく遅れるように、対処方法について相談にのります。

相談員への連絡方法や相談方法はホームページでご確認ください。

([https://www.kochi-u.ac.jp/campus/life/sonota/sonota\\_harasu.html](https://www.kochi-u.ac.jp/campus/life/sonota/sonota_harasu.html))

※相談員への相談をためらう場合などは、まずは下記にご相談ください。

学生何でも相談室

088-888-8010 gsoudan@kochi-u.ac.jp

※学内の窓口相談をしづらい場合は、外部のサービスを利用する方法もあります。

・こうち男女共同参画センター「ソーレ」  
心の悩み・法律相談など

Tel:088-873-9100 (まずは予約を)

にじいろコール…LGBTsに関する相談

Tel:0120-56-2416(第4土13:30~16:30)

発信者の番号は表示されません。

・厚生労働省が提供している情報

困った時の相談方法・窓口

電話

<https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/soudan/tel/>

SNS

<https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/soudan/sns/>

通話料、通信料等の費用がかかる場合は、サービス利用者のご負担になります。

#### ○高知大学ハラスメント・性暴力等防止委員会

高知大学では、「ハラスメント・性暴力等防止委員会」を設置しています。この委員会は「様々なハラスメントの問題について、すべての大学構成員が認識を深め、教育研究の場としての大学にふさわしく、男女が互いに対等平等な関係で、能力を発揮し、コミュニケーションができる快適なキャンパスライフづくりを目指す」ことを目的としています。

・高知大学ハラスメント・性暴力等防止委員会の任務

ハラスメントの防止に関する研修・啓発・広報・調査研究

その他の人権擁護に関する事項

・高知大学ハラスメント・性暴力等防止委員会の組織

各学部の教員	各2人
センター連絡調整会議	1人
保健管理センター教員	1人
事務系職員	2人
医療系職員	1人

### 3. 非常事態発生時における対処方法

急病やケガ、災害等(交通事故・地震・火災・風水害・その他)の非常事態に遭遇した場合には、あわてずに行動できるよう、普段から心構えを持

つことが大切です。

万一の場合には、原則として下記の方法により緊急対応措置をとるとともに、速やかに本学へ連絡、届出等を行うようにしてください。

南海トラフ地震発生時の学生行動マニュアル(p.97～)も確認してください。

※自分自身で対応できない事態に遭遇した場合は、アドバイザー・教員・各キャンパス担当事務職員に相談すること。

※大学から学生個人へ連絡するときは、KULASに登録されている情報を利用します。住所や電話番号に変更があったときは、その都度、システムの情報を訂正してください。

## 4. 留意事項

### [1] 交通事故について

毎年、高知大学生が加害者や被害者になる交通事故が起きています。

交通事故は加害者・被害者を問わず、また、本人や家族にとっても精神的・経済的に多くの負担となります。そのため、自動車やバイク等を運転する者は自動車損害賠償責任保険（自賠責）はもちろんのこと任意保険にも加入することが最低限の責務です。

自動車やバイクを運転する時には、飲酒運転をしないことはもちろん、確実に安全な運転を心がけてください。

自転車は道路交通法では軽車両です。自動車やバイクと同様に交通規則を遵守してください。

#### ① 事故処理

事故を起こした場合には、加害者・被害者ともに事故の続発防止措置を講じるとともに、負傷者があれば、直ちに救急車の手配や警察署への通報を行う。

加害者または被害者の住所・氏名・免許証・車のナンバー等を記録し、警察官の実地検査に立ち会うとともに、事故証明の手配等の処置をすること。

区 分	直後の対応措置	本学への連絡先	
		勤務時間内	勤務時間外
①急病・ケガ	<p>本学構内の場合は、右記に連絡する。アパートなど構外の場合は、下記の要領で救急車を手配する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○通報の目的をはっきり伝える。</li> <li>○場所を伝える。</li> <li>○意識、呼吸、出血の有無など患者の状態を伝える。</li> </ul>	<p>【朝倉キャンパス】 学生支援課 (088-844-8149)</p> <p>【岡豊キャンパス】 学生課 (088-880-2786)</p> <p>【物部キャンパス】 物部総務課学務室 (088-864-5116)</p>	<p>【朝倉・物部キャンパス】 警備員室 (088-844-8320)</p> <p>【岡豊キャンパス】 医学部附属病院事務当直室 (088-866-5815)</p>
②交通事故	<p>人命救助が最優先。110番及び119番に通報し、救急車を手配する。軽いケガでも110番及び損害保険会社に届ける。</p>		
③火災	<p>大声で「火事だ！」と周辺の人に知らせる。火災報知機のベルを鳴らし、初期消火にあたり、119番に通報する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○消火器では火元を正確に狙うこと。</li> <li>○びしょり濡らした毛布等で火元を覆う。</li> <li>○ホウキを水につけながら火元を叩く。</li> </ul>		
④地震	<p>火気を始末して、机等の下に身を隠す。揺れが収まってから外に避難する。</p>	<p>現住所などの学生情報登録・変更のお願い KULASに登録されている現住所などの情報は、大学側から本人や家族の方への連絡、災害時の確認や緊急時の際に使用されるものであり、個人情報として厳重に管理しています。 緊急時に連絡がとれないと学生本人に重大な損害を招く恐れもありますので、登録事項（住所・電話番号など）に変更があった場合は、その都度、「教務情報システム KULAS」から変更を行ってください。</p>	
⑤風水害	<p>台風接近や集中豪雨は、テレビ・ラジオ等の情報に注意する。避難指示が出た場合は火の始末や戸締りを行い、安全な通路を選んで所定の場所へ避難する。</p>		
⑥その他	<p>課外活動などにおける海難事故や山岳遭難など、救急車では困難な緊急を要する場合は、119番通報して詳細な状況報告をすれば、消防本部の判断で防災ヘリ（高知県は、「りょうま号」、「おとめ号」）の応援を要請してくれる場合があります。</p>		

- ② 事故の報告  
事故を起こした場合には、人身・物損事故とも、速やかにアドバイザー教員及び学生支援課（医学部学生は学生課）に連絡すること。
- ③ 大学の処分  
学則により、事故の内容によっては、退学・停学及び訓告の懲戒処分をする。
- ④ 事故の対応に関する相談  
示談交渉など対応が困難な場合は、自分だけで判断や解決しないで、県の交通事故相談所に相談すること。  
高知県交通事故相談所  
(088) 823-9578  
相談無料  
平日9：00～16：00（12：00～13：00除く）

## [2] 悪質商法に騙されないように

悪質商法の被害者は、学生や就職して日が浅い若者に集中する傾向があるようです。特に、初めて親元を離れて生活する学生のみなさんは十分に注意してください。

なお、次のような勧誘が行われ、また引き続き行われるおそれがあるときは、刑罰が科せられたり、行政処分が行われることになっています。

- ① マルチ商法  
始めに商品やサービスを契約して、次は自分が買い手を探し、買い手が増えるごとに、レポートが入ってくるというもの。最近ではネットワークシステムなどと言い換えている。
- ② 資格商法  
電話で「講習だけで資格がとれます」などと勧誘し、教材を送り付けてきて代金を請求してくるもの。
- ③ キャッチセールス  
街頭でアンケートを求めるふりをして呼び止め、別の場に連れて行き、執拗に勧誘し強引に商品等を契約させるもの。
- ④ アポイントメントセールス  
電話やハガキで、「あなたが特別に選ばれました」など、販売目的を隠して、営業所などに誘い出し、執拗に勧誘し強引に商品等を契約させるもの。
- ⑤ 点検商法  
「役所から点検（配水管等）にきました」と嘘をついて点検料を請求したり、点検の結果「修理が必要」と勝手に工事を進めて、代金を請求するもの。
- ⑥ 催眠商法

会場に人を集め、日用品等を無料で配り、参加者を興奮状態に誘導して一種の催眠状態にして、高額な商品売りつけるもの。

- ⑦ 霊感商法  
古いや姓名判断などで、心や身体に悩みを抱えた人に、原因は霊的なものとし壺や印鑑を売り付けたり、祈禱料をとるもの。
- ⑧ サポート詐欺  
インターネットを閲覧中に偽の警告画面を表示してユーザーの不安を煽り、画面上に表示されたサポート窓口で電話をかけさせ、金品をだまし取るもの。  
悪質業者は、様々な手口を使って、人間の欲望を刺激し、心理的な弱みを巧みについできます。「おかしいな？」と思った時は、容易に契約せず、はっきり断ることです。

万一被害にあった時は、アドバイザー教員に相談してください。また、クーリングオフ制度もありますので学生支援課へ相談し、警察署または消費者センターへ届けてください。《高知県警察本部ホームページ》も参考にしてください。

### ◇悪質商法の相談はこちらへ

- 高知県警察本部警察総合相談電話  
(088) 823-9110
- 高知県立消費生活センター  
(088) 824-0999

### ◇クーリングオフ制度

クーリングオフ制度とは、訪問販売や電話勧誘販売等で、販売員の執拗な勧誘に根負けして契約してしまったが、後になって要らないと思ったときなどに、期間内であれば無条件に契約解除できる制度です。

## [3] カルト的宗教団体

サークル等を装い勧誘活動を行うカルト的宗教団体に注意してください。

大学キャンパスの内外で勧誘活動を行うカルト的宗教団体があるようです。

これらの中には、最初は

「一緒にスポーツ（テニス・サッカー・バスケットボール等）しませんか」  
「ボランティア活動に興味はありますか」  
「パーティーに参加しませんか、他大学や社会人の友達ができます」  
「モデル、チアガールになりませんか」  
「猫背を直してきれいな歩き方を身につけませんか」  
「今度一緒にお料理をして食事しませんか」

などと、音楽やスポーツ、ボランティアなどのサークルを装って勧誘し、知らず知らずの内にマインドコントロールされてしまうものがあり、多額の献金を要求されるケースなどがマスコミ等で報じられています。このような団体に入会することは、精神的・経済的に多大な被害を受け学生生活が台無しになるばかりでなく、友人を勧誘することで仲間同士の信頼関係を壊すことにもなりかねません。自分達の身分や真の活動内容を明かすことなく接近し勧誘を行うカルト的なグループには十分注意し、氏名、電話番号や住所など個人情報を教えないようにしてください。そして「怪しい」と感じたら、強い意志を持ってきっぱりと断りましょう。

#### 【4】 大麻等の薬物について

大学生の間で大麻所持や吸引及び栽培等により「大麻取締法」違反容疑で逮捕される事件が相次いで起こり、社会問題となっています。乱用すれば、幻覚や妄想といった症状が出るだけではなく、生殖機能や免疫機能の低下等、身体機能に悪影響が出ます。大麻等の禁止薬物は違法であることを認識し、決して関わらないでください。

#### 【5】 不審な電話への対応

高知大学の関係者を名乗る者から「学生の携帯番号を教えて欲しい」などと、学生の実家に電話がかかる事例が毎年数件あります。大学職員が職務上の用件で電話をする時は、所属部課名・担当・氏名を名乗りますので、不審な電話がありましたら、「すぐに教えない」で大学職員であることを確認した上で対処してください。また、不審な電話があった場合は、学生支援課に連絡してください。

#### 【6】 飲酒（イッキ飲み等）

新入生歓迎行事等で飲酒の機会が多くなる時期に、「イッキ飲み」での急性アルコール中毒による事故が多くなっています。20歳になるまでは、飲酒は法律で禁止されていますので、絶対に飲んではいけません。

また、イッキ飲みなどによる短時間でのアルコールの大量摂取を行うと、アルコール濃度の高い血液が脳に流れ大脳全体が麻痺し死に至る危険が高くなります。イッキに飲むと脳の麻痺も一気に進むということです。上級生も節度のある飲酒を心がけ、無茶な飲み方や他の学生に対する飲酒の強要はしないようにしてください。

#### 【7】 拾得物・盗難

学内施設等での落し物や拾い物をしたり、盗難にあったときは、その施設の事務室または、学生支援課窓口まで届け出てください。

#### 【8】 校内美化

施設や備品（机・椅子）の取扱い、教室の整理整頓、ゴミ・紙屑の除去等、常に環境の美化に心掛けてください。

#### 【9】 喫煙について

本学は、敷地内全面禁煙です。

#### 【10】 国民年金

国民年金は、老後の生活保障や障害の保障を目的とした制度です。20歳以上の学生は加入が義務付けられていますので、住民票を登録している市町村役場の国民年金担当窓口で手続きをしてください。

また、収入が少なく、国民年金保険料の納付が困難な場合は、在学期間中の納付を猶予し、社会人になってから納めることができる「学生納付特例制度」があります。申請をして承認を受けることが必要ですので、市町村役場の国民年金担当窓口にお問い合わせください。

なお、本学は「学生納付特例事務法人」の指定を受け、申請手続きができますので、学生支援課、学生課または物部総務課学務室に申し出てください。

#### 【11】 ゴミの正しい出し方について

学生も地域の一員であり、社会性を持たなければなりません。学生でアパートに住んでいるだけだから関係ない、と思うのは間違いです。分別方法や回収日など、居住している地区のゴミ出しルールを守り、各自が責任を持って生活してください。

#### 【12】 SNSの利用について

SNSが普及し、誰もが手軽に利用できる反面、不用意な書き込みによりトラブルや犯罪に巻き込まれるケースが多発しています。

SNSを利用する際は、以下のことに十分注意してください。

- ・SNS上の情報は、必ずしも正しい情報であるとは限りません。善人のふりをした悪人もいることを忘れないでください。
- ・SNS上に写真を掲載する場合、写真に位置情報が記録されることがあります。その写真を

SNSに掲載したために、自宅を特定され事件に巻き込まれるケースが報告されていますので十分注意してください。

- ・ SNS上で発信した情報は、世界中に広まり不特定多数の人に見られています。また、一度発信した情報は取り消せないものと考えてください。
- ・ SNSを利用する場合は、社会的責任を伴うことを自覚してください。不用意な発言は、激しい批判にさらされることがあることを覚悟してください。
- ・ SNS上で本学学生であることを明らかにしている場合は、大学にも影響を与えることを自覚してください。
- ・ SNS上での不適切な発言（誹謗中傷、差別的発言、研究・アルバイト上の秘密情報、他者のプライバシーに関わる個人情報等）は、してはいけません。SNS上で他人を侮辱（人格否定・容姿に対する発言）すると人権侵害になる可能性があり、名誉棄損罪や侮辱罪に当たります。
- ・ ネット上でトラブルに巻き込まれてしまい、自分で解決できないと思った場合には、速やかに大学に相談してください。最初の対応を間違えると被害を大きくしてしまうこともあります。ぜひ相談窓口を利用してください。  
学生何でも相談室 088-888-8010

### [13] 学生本人等の個人情報の取扱いについて

個人情報とは、生存する個人に関する情報で、氏名・生年月日、その他の記述等により特定の個人を識別することができるものをいいます。

高知大学では、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」に基づき、適正な管理の下、本学が保有する個人情報保護しています。大学として、学生のみなさんから提供を受ける個人情報は数多くありますが、本学が保有する学生本人等の主な個人情報の取扱いについては次のとおりです。

- ① 学生本人等の個人情報及びその利用目的  
本学が保有する学生本人等の主な個人情報は、入学試験情報及び入学手続時に提出していただいた情報ならびに入学後の修学支援・指導、学生生活支援・指導、健康等の管理・指導に必要なものとして作成あるいは提供を受けて取得した情報です。

### ※個人情報の収集と利用目的について

本学では教育研究、学生支援、大学運営上、必要と認められる個人情報に限り、以下の利用目的のために収集します。また、必要に応じて収集した個人情報に基づき、学生本人等への連絡を行います。

- 教育、授業改善
- 災害時等の安否確認
- 学籍管理、学籍異動管理、健康管理、奨学金管理
- 履修登録確認、履修管理、履修指導、成績管理、授業実施、学生名簿作成
- 修学指導、修学支援
- 大学、大学院等の進級・転学部・転学科、卒業後の進路に関する情報管理
- 学生証発行、学位記作成、各種証明書の発行
- 学費情報管理、口座情報管理
- 学生生活・課外活動支援
- 就職関係情報の作成、管理
- 校内施設・設備の利用管理、防犯カメラの設置による映像情報管理
- 図書館利用情報管理
- 成績通知書及び履修状況の父母等への送付
- 父母等との成績・履修相談
- 卒業後の各種案内送付
- 学術交流協定等による協定大学への情報提供
- 校内ワークスタディ等の雇用管理、給与等の支払い
- 教育研究及び入学試験・学生募集の改善
- 大学の広報活動への協力依頼
- 教育研究活動の支援及び本学の発展に資する活動
- 上記に係る学生等へのサービス向上、学生等の各種届出手続の負担軽減、業務の効率化等のための利用

主なものはp.95・96のとおりです。

- ② KULAS及び公用掲示板への掲示  
本学では、学生のみなさんへの周知または連絡を行うため、必要な範囲で、学生本人の所属学部や学籍番号等の個人情報をKULASや公用掲示板に掲示することがあります。

- ③ 個人情報の第三者への提供  
学生本人等に関する個人情報は、教育サービス等の質の向上のために利用するほか、次の学外関係者へ情報を提供することがあります。個人情報の取扱いの業務を外部に委託する場合は、契約書に秘密保持の義務等の事項を明記する等、安全確

保の措置を講じています。

- 父母等・・・「学業成績」対象：学部生のみ  
高知大学では、父母等宛に「学業成績通知書」（学生のみなさんが受領するものと同じもの）を送付しています。これは、父母等の方に当該学生の修学状況をご承知いただくこと、また、父母等の方との連携による適切な修学指導のために行っているものです。

- 後援会\*・・・「学生名簿（所属・氏名）」、「父母等の氏名・住所」

後援会役員の依頼、後援会費の案内、後援会報の送付、後援会会議等の案内用として提供

- 同窓会\*・・・「学籍番号、所属学部等、氏名、住所、卒業後の連絡先、進路状況」等同窓生名簿の作成、ホームカミングデーの案内、会報等送付用として提供

- 高知大学生協同組合・・・「学生名簿（学籍番号・所属・氏名・生年月日）」

学生証作成、取扱い保険等各種案内資料送付用として提供

- 本学指定の金融機関・・・「学生情報（氏名、住所、電話番号、入学年度、受験番号、学籍番号、学部学科等）、口座情報（口座名義人氏名、住所、電話番号、銀行名、支店名、預金種別、口座番号）」

預金口座振替依頼書による授業料口座振替のため提供

- ※後援会・同窓会への個人情報の提供に同意された学生についてのみ情報提供を行っています。

#### ④ 個人情報の目的外の利用及び提供

本学では、法令に基づき、以下の場合やその他相当する理由または特別な理由があるときは、必要な範囲内で、利用目的以外の目的で学生等の個人情報を利用または提供することがあります。

- 国会法、刑事訴訟法等の法令に基づき、学生等個人情報を提供する場合
- 行政関係機関等に提供する場合
- 学術研究の目的のために、学生等の個人情報を利用または関係省庁及び研究機関等に提供する場合

#### ⑤ その他

蓄積された保有個人情報を統計的に処理し、個人が特定できない状態で、修学支援等のために学生本人等及び第三者に提供することがあります。

#### ⑥ 個人情報に関する相談窓口等

学生のみなさんの個人情報については、大学が適正な利用及び取扱いをしているか確認する権利があります。これに関する制度としては、法令に基づく個人情報の開示、訂正、利用停止請求の権利があります。

なお、本学の保有する個人情報に関する相談及び開示等請求窓口は以下のとおりです。

※高知大学総務部総務課総務係

TEL：088-844-8116

E-mail：kh14@kochi-u.ac.jp

※受付時間等：月曜日～金曜日

（土日祝・年末年始・夏季一斉休業日は休業となります。）

9：30～17：00

（12：00～13：00を除く）

## 大学が提出を求める書類及びその利用目的等

提出書類	提出時期	利用目的	保有組織
学資負担者届	入学手続時	授業料等に係る債権管理	経理課
住民票記載事項証明書		学籍管理 学位記作成	学務課 学生課 物部総務課学務室
身上調査書		学生名簿作成 連絡用 教育研究活動の支援及び本 学の発展に資する活動	
学生証交付願		学生証発行 写真付き学生名簿作成	
保険加入証明 (傷害・賠償責任保険)		実験・実習等履修条件確認	
現住所等届	入学時	連絡用 アドバイザー教員の把握	
就職等進路登録票（医学 部除く）	4年生時	連絡用 進路指導	学生支援課就職室 物部総務課学務室
進路調査票（医学部）	4年生時(看護学科) 6年生時(医学科)	連絡用	学生課
健康調査票等アンケート	健康診断受診時	健康管理指導・相談	保健管理センター
健康診断票	医学部はオリエンテー ション後	健康管理指導 証明書発行	
感染症報告書	教育学部及び医学部はオリ エンテーション後 その他の学部はその都度	教育実習・介護等体験・ その他実習	学務課 学生課（保健管理センター） 物部総務課学務室

## KULASで取得、作成し管理する情報及び利用目的等

管理・入力情報区分	提出時期	利用目的	保有組織
学籍情報 成績情報 履修情報 出欠情報	随時 (変更があった時 など)	学籍管理 成績管理 履修管理 修学指導 e-ポートフォリオ作成 (学部生のみ)	総括：学務課
履修登録	履修登録時	履修登録の確認 履修指導 履修管理 授業実施	学務課 学生課 物部総務課学務室
現住所	入学時及び変更が あった時	連絡用	学務課 学生支援課 学生課 物部総務課学務室
父母等(保証人)に関する情報	同上	連絡用	
学生支援のための情報 (課外活動、就職、アドバイ ザー教員届等)	随時 (変更があった時 など必要時)	アドバイザー教員の把握 学生生活支援	

e-ポートフォリオで取得、作成し管理する情報及び利用目的等 対象：学部生のみ

管理・入力情報区分	入力時期	利用目的	保有組織
学籍情報 成績情報 履修情報 出欠情報 アドバイザー教員情報	(KULASと同期)	修学支援 履修指導 学生生活支援 アドバイザー教員の把握	総括：学務課
目標・振り返り	学期ごと	修学支援 学生生活支援	
各種能力測定テスト 外国語能力試験情報 (学内受験のみ)	(試験実施機関からの 結果を大学にて入力)		
課外活動の記録 資格取得状況 進路希望調査 外国語能力試験情報 等	随時		
面談記録	(面談後に教員が入力)		

※KULAS及びe-ポートフォリオの情報は、教育改善及び授業改善のために利用します。

【その他】 本学の教育改善及び授業改善のために分析、活用するもの。

- 各種授業や学生生活に関するアンケート
- 各種能力測定テスト 等

〔注〕 上記以外にも業務に応じて書類等で情報の提供を求めることがありますが、ここでは、全学的かつ一般的なものに限定して提示しています。

# 南海トラフ地震発生時の学生行動マニュアル

## 1. 南海トラフ地震について

「南海トラフ地震」とは四国沖で起こる**マグニチュード8クラスの巨大地震**のことをいい、およそ100年間隔でやってくる巨大災害です。昭和21年の昭和南海地震からすでに80年近く経過し、次の地震に向けて歪みの蓄積が進行しています。

**起こることが確実なので、日頃から防災に対するしっかりした備えを！**

**地震の規模** マグニチュード8～9クラス(阪神・淡路大震災 7.2 東日本大震災 9.0)

高知県の34市町村が、著しい地震災害が生じる恐れがあるため、地震防災対策を推進する必要のある地域に該当し、本学の所在する高知市及び南国市も含まれています。

この大津波の予想地域には朝倉・岡豊キャンパスは含まれていませんが、津波の影響は岡豊・物部キャンパスには及びとされています。特に物部キャンパスにおいては、最大クラスの地震が発生した場合、5mに及び津波が想定されています。(H24.8.29内閣府公表) なお、これらはあくまで予想ですので、これらの数字にとらわれることなく、日頃からきたるべき災害に備えておいてください。

※ 最新の情報は「こうち防災情報 (URL <https://kochi-bousai.my.site.com>)」で確認してください。

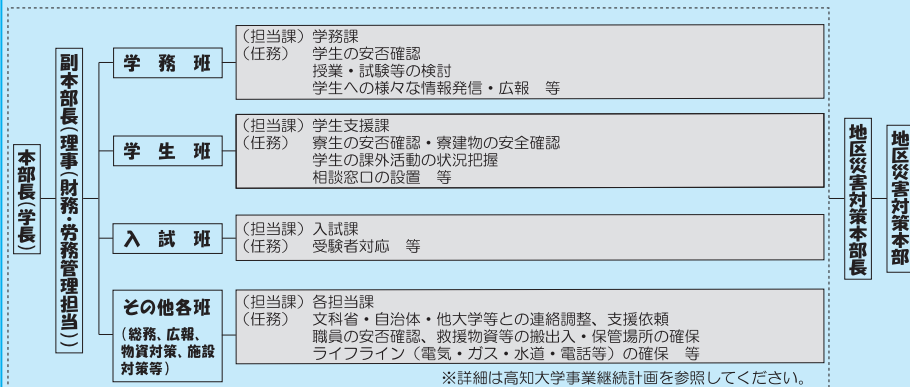
## 2. 高知大学の対応

大規模地震(以下「地震」という。)が発生した場合は、**直ちに災害対策総括本部の下、「学務班・学生班・入試班」**等を設置します。

### ① 災害対策本部の概要

過去の大規模災害の経験から、災害発生時に過大な風評や誤った情報が流れるなどの問題が指摘されています。また、迅速な二次災害防止対策が重要といわれております。

#### 高知大学災害対策総括本部組織図及び任務



#### <災害対策本部の設置場所>

キャンパス	場 所	緊急連絡先
朝 倉	陸上競技場で確認してください。	088-844-8116/088-844-8144
岡 豊	図書館前広場で確認してください。	088-880-2221
物 部	物部キャンパス地震・津波時避難場所で確認してください。	088-864-5114

※ 災害復旧のボランティア活動についても受付・斡旋します。

## ② 地震発生時の行動マニュアル

### 地震発生

- ・落ち着いて、机などの下へ入り身を隠す。かばんや本で頭部を守る。

### 揺れがおさまったら（授業中は担当教員等の指示に従って行動）

- ・非常口やドアを開けて避難口を確保する。
- ・室内、周りにいる人の安全確認。
- ・火元の確認（火が出ていたら落ち着いて消火）

### 避難（学内の場合は、グラウンドまたは安全な場所へ）

- ・身の回りの物、非常持出品だけを持って、徒歩で逃げる。
- ・エレベーターは使わない。
- ・負傷者や施設に不慣れな人の避難を積極的に支援する。
- ・津波から避難（高台かビルの4階以上へ）
- ・正確な情報を収集し、できるだけ集団行動を心がける。

### 身の安全を図った後、安否連絡

## ③ 安否等の連絡

学生に関する情報は、原則として「学務班」が対応することになります。

については、学生の皆さんは、災害が発生した場合は「自分の安否や避難先」などの状況を**直ちに安否確認メールの返信等により「学務班」へ連絡**してください。

なお、安否等を連絡する際に、**友人など他の学生の情報もわかっていたら併せて連絡**してください。

### 学内にいる場合

避難場所で、「災害対策本部学務班」による安否確認が行われます。

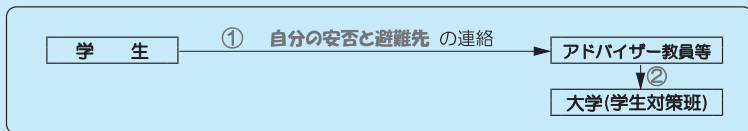
### 学外にいる場合

#### ① 地域または最寄りの避難場所での安否確認

- ・氏名、学部学科、学生番号等を記載した「行動予定メモ」を渡してください。

#### ② 大学(災害対策本部)への連絡

- ・地域等の避難場所から移動許可等が出た場合は、本学の最寄りキャンパスの「災害対策本部」に出向き、安否の確認を受けてください。
- ・「災害対策本部」に行けない場合は、下図のとおりアドバイザー教員等に連絡するなど、**遅くともいずれかのキャンパスの「災害対策本部」に連絡**してください。



## 家族等への連絡

地震発生直後は、携帯電話が使用できるか予測がつきません。復旧等も遅れることが想定されます。電話会社は有線電話を優先して復旧することになっており、災害対策本部に有線電話を設置し、皆さんの家族からの照会への対応を優先しますので、大学の対応を家族の方に理解してもらってください。

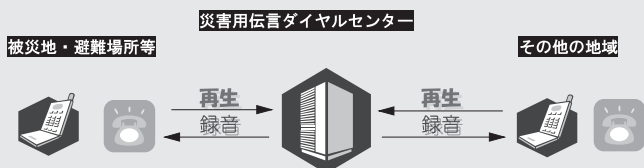
### <参考>

連絡方法には、電子メール・電話・FAX・直接窓口へ行く・災害用伝言ダイヤル等があります。これまでの地震では**災害用伝言ダイヤルや電子メールが比較的つながる確率が高い**と言われています。

#### ○ 災害用伝言ダイヤル 171

被災地の方が録音した安否情報等を、他の地域の親戚や友人などが再生可能なもの忘れてイナイ「171」災害伝言「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従う。

被災地の方が録音した安否情報等を、他の地域の親戚や友人などが再生可能なもの「**災害用伝言ダイヤル 171**」を！  
忘れてイナイ「171」災害伝言「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従う



#### ○ 災害用伝言ダイヤル171・災害用ブロードバンド伝言版（Web171）の体験利用

災害時以外にも、災害用伝言ダイヤル（171）及び災害用ブロードバンド伝言版（Web171）をご体験いただけるように「体験利用日」を設定しております。是非、家族・親戚・友人間で体験していただきますようお願いいたします。

- 【体験利用日】
- 毎月1日及び15日 00：00～24：00
  - 正月三が日（1月1日 00：00～1月3日24：00）
  - 防災週間（8月30日 9：00～9月5日17：00）
  - 防災とボランティア週間（1月15日 9：00～1月21日 17：00）
- 【提供条件】
- 伝言録音時間：1伝言あたり30秒以内
  - 伝言保存期間：体験利用期間終了まで
  - 伝言蓄積数：電話番号あたり20伝言

## 避難場所・避難ルートの確認

通学ルート、普段よく出かける場所等の避難場所、避難ルートを確認しておきましょう。また、各自自治体HP等で、自分の自宅に一番近い避難場所を確認しておきましょう。

みなさんが住んでいる市町村でも地震対策を行っており、広報誌やホームページで公表されています。高知市・南国市の対策本部等の電話番号は次のとおりです。

高知市防災政策課	088-823-9055
<a href="https://www.city.kochi.kochi.jp/site/bousai/hinanbasyo-hinansyo.html">https://www.city.kochi.kochi.jp/site/bousai/hinanbasyo-hinansyo.html</a>	
南国市危機管理課	088-880-6575
<a href="https://www.city.nankoku.lg.jp/life/life_dtl.php?hdnKey=1779">https://www.city.nankoku.lg.jp/life/life_dtl.php?hdnKey=1779</a>	

## 防災訓練について

高知大学では、毎年、学生・教職員が参加する防災避難訓練を実施しています。被災時の行動確認のためにも必ず参加してください。また、防災訓練の当日は、学生・教職員全員を対象に安否確認システムによる安否確認メールの訓練配信も同時に実施しますので、安否確認メールを受信したら、速やかに回答を返信してください。

## 安否確認システムの登録について

本学では、災害発生時（地震、台風等河川氾濫や土砂崩れ）における学部学生・大学院生及び教職員の安否確認の方法として、メールを利用した安否確認システムを導入しています。

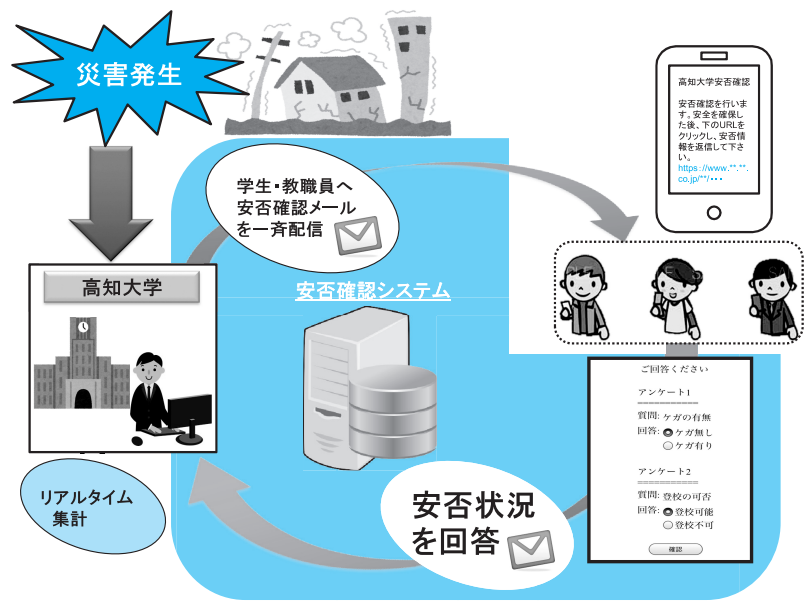
本システムは大学が、学生の皆さんへ安否確認が必要と判断した時に、事前に登録されているメールアドレス宛てに安否確認メールを一斉送信し、それに対して返信された皆さんの被害状況を集計し、迅速な災害対策の実施や早期の復旧に生かすものです。

高知大学では、防災訓練など、定期的に訓練用の安否確認メールを送信しています。災害等非常時に備えるためにも、必ず返信を行ってください。

万一、大規模災害等に見舞われ、本システムより「安否確認メール」が発信された場合には、身の安全を確保した上で、その状況について返信を行ってください。

なお、緊急時（災害時等）に本システムから皆さん宛てに発信する安否確認メールの送り先（送信先メールアドレス）は、大学電子メールアドレス（例：b191g321@s.kochi-u.ac.jp）とします。

※ 本件に対する問い合わせ先：学務部学務課全学・共通教育係（TEL 088-844-8706）  
総務係（TEL 088-844-8144）



※画像はイメージです



### 《ワンポイントアドバイス》

- A：お風呂の水を残す  
消火にもトイレ用水にも利用できる。
- B：懐中電灯をつり下げる  
地震発生直後は停電になり、まったく明かりがない。パニックにならないためにも、最優先の防災グッズ。
- C：防災ラジオをつける  
デマやうわさにまどわされないため、正しい情報を聞く。伝言ダイヤル「171」
- D：非常用飲料水の確保  
水道は断水の可能性が高い。最低3日分は確保。
- E：窓ガラスに注意  
窓ガラスなどが飛び散ると動くことさえできません。運動靴などを寝室にも置き、厚手のカーテンにする。
- F：頭を守る  
就寝中に大きな物が落ちないように、取り除いておく。

### 「気象庁の震度階級」

震度 5弱



- 大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。家具が移動し、食器や本が落ちる。

5強



- 物につかまらないと歩くことが難しい。固定していない家具や補強されていないブロック塀が倒れる。

6弱



- 立っていることが困難になる。壁のタイルや窓ガラスが壊れ、耐震性の低い木造建物では倒壊するものもある。

6強



- はわないと動けない。大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりが発生することがある。

7



- 耐震性の低い木造建物と鉄筋コンクリート造の建物では倒れるものが多くなる。耐震性の高い建物でも傾くことがある。

# 高知大学 学歌

- |   |  |   |   |   |  |   |   |  |
|---|--|---|---|---|--|---|---|--|
| 1 | 風光る<br>南国の<br>いにしえの<br>飛躍する<br>ああ我ら<br>高き理想の<br>高知大学 | 山なみ深き<br>緑は千歳<br>歴史に学び<br>未来の蒼文に<br>叡知を拓く<br>栄えあれ | 2 | 水光る<br>清かなる<br>清新の<br>究め合う<br>ああ我ら<br>高き理想の<br>高知大学 | 四万十川の<br>流れの如く<br>夢育みて<br>進取の精神<br>叡知に集う<br>望みあれ | 3 | 波光る<br>黒潮の<br>永久に<br>向上の<br>ああ我ら<br>高き理想の<br>高知大学 | さかゆく土佐は<br>恵みに満ちて<br>生命を繋ぎ<br>渡津海追ひ<br>叡知を磨く<br>誇りあれ |
|---|--|---|---|---|--|---|---|--|

作詞：岡部 剛機  
作曲：町田 育弥

♩=108



かみな ぜすみ ひひかか ーるる やまなか みとく ふがと かわさき のは なさく ごかし  
 くなお の なさく ごかし くなお の るのみなが りれはのちととせくて  
 いせと にしえのれきめしはにまくなびてぎ ひきこ やわらうの るうのみらん いしゆつ そのみす らごす  
 め り そ う の た か き ー り そ う の た か き り そ う の え い い ち を に ひ つ ら だ ー ー ー ー ー ー ー ー  
 ち ー だ い が く さ の ほ か ぞ こ え あ ー れ れ ー ー ー ー ー ー ー ー  
 poco rit.  
 ち だ い が く さ の ほ か ぞ こ え あ ー れ れ ー ー ー ー

## 索引

	ページ		ページ
<b>あ</b>		教務情報システム KULAS	23
アドバイザー教員	29	教務担当係の連絡先	33
アパート	45	<b>け</b>	
アルバイト	45	掲示板	29
安否確認システム	101	健康診断証明書	31
<b>い</b>		<b>こ</b>	
e-ポートフォリオ	23	交通事故	90
医学部会館	48, 83	国際交流	61～
インクルージョン支援推進室	37	国民年金	92
インターンシップ	71	個人情報	93
<b>え</b>		個別成績表	31
AED	81	<b>さ</b>	
SNSの利用について	92	在学証明書	31
<b>お</b>		サークル	53, 54
樽(おうち)クラブ学生ラウンジ	47, 83	<b>し</b>	
落とし物・拾得物	92	GPA	24
オフィス・アワー	28	自動車通学	87
<b>か</b>		事務案内	13
海外の協定校	64	秋季卒業	28
海外渡航	66	就職	69
外国人留学生	63	拾得物・盗難	92
課外活動	53	授業科目と単位の計算方法	22
課外活動団体	54	授業時間	8
課外活動施設	55	授業の履修及び試験に関する学生心得	25, 26
学研災	48	授業料	28, 32
学術情報基盤図書館	75	授業料の減免及び徴収猶予	41
学生教育研究災害傷害保険	48	奨学金制度	41～, 61
学生会館	47, 83	証明書	30, 31
学生証	30	除籍	32
学生何でも相談室	37	自律学習支援センター (OASIS)	84
学生寮	44	進級	28
学内の交通規則	87	<b>せ</b>	
学年・学期	22	生協	47
学年暦	10	生成A Iの使用について	26
学割証	31	成績証明書	31
学歌	103	成績評価	23～25
<b>き</b>		<b>そ</b>	
気象状況等による休講	27	早期卒業	28
キャンパスカレンダー	8	卒業見込証明書	31
キャンパスマップ	16		
キャンパスライフ支援ルーム「からふるパレット」	37		
休学	32		

	ページ
<b>た</b>	
退学	32
単位	22
<b>ち</b>	
懲戒	33
<b>つ</b>	
追試験	25
通学証明書	30
<b>て</b>	
定期券	30
転学部・転学科・転コース	33
<b>と</b>	
特例欠席	25
図書館	75～
<b>な</b>	
南海トラフ地震	90、97～102
<b>に</b>	
二重履修	25
日章会館	47、84
入構・駐車許可証	87
<b>は</b>	
ハラスメント	88
<b>ひ</b>	
非常事態発生時における対処方法	89
表彰	33
<b>ふ</b>	
復学	32
福利厚生施設	46、83
<b>ほ</b>	
保健管理センター	37、78～
保険制度	48、49、55、63
ボランティア活動	57
<b>ま</b>	
窓口案内	34～36
<b>む</b>	
moodle	23

	ページ
<b>め</b>	
メール	29
<b>ら</b>	
ラーニングサポートユニット	37
<b>り</b>	
履修手続と成績評価	23
履修登録	23～25、31
履修登録単位の上限	25
留学	32

# 学 生 便 覧

令和8年4月1日 発行

発 行 高 知 大 学

高知市曙町二丁目5番1号

編 集 高 知 大 学 学 務 部

表紙デザイン：教育学部卒業生 篠森彩子



The image features a large, stylized letter 'K' composed of a grid of triangles. The triangles are in various shades of blue, purple, and teal, creating a mosaic effect. The 'K' is positioned on the left side of the image, with its vertical stem on the left and its diagonal arms extending to the right. The background is a continuation of this triangular pattern.

KOCHI UNIVERSITY 2026